お好みや使用状態に合わせて設定する

音声をお好みに合わせて設定する……………………………………………160

消費電力を低減する……………………………………………………………161

番組検索(さがす)を設定する ……………………………………………162

■ おすすめ番組機能の初期設定について ……………………………………162
■ おすすめ番組機能の設定／確認をする ……………………………………163
■ お好み検索を設定／変更する …………………………………………………164
■ 検索範囲を設定する ……………………………………………………………166

インターネット制限 / 視聴制限の設定 ……………………………………167

■ インターネット制限／視聴制限を設定する ………………………………167

放送時間変更対応・未読お知らせ表示などの設定……………………………168

緊急警報放送を受信できるようにする………………………………………169

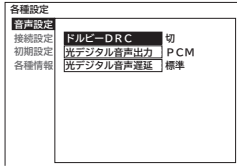
すぐに操作できるようにする（高速起動）……………………………………170

リモコンコードを変更する……………………………………………………171

音声をお好みに合わせて設定する

お好みに合わせてドルビー DRC、光デジタル音声出力、光デジタル音声遅延の設定ができます。

24 の操作で「各種設定」の「音声設定」画面を表示する

1 で設定したい項目を選び、 / 決定を押し、 で設定する

音声設定 項　目		内　容
ドルビー DRC	入 / 切	AV ネットワーク再生時にドルビーデジタルコンテンツを再生するときやAVCHD 再生時に設定できます。「入」にすると音のダイナミックレンジを圧縮することにより、小音量でも小さな音が聞こえやすくなります。
光デジタル 音声出力	オート /PCM	光デジタル音声出力フォーマットを設定します。 「オート」：MPEG-2 AAC またはドルビーデジタル対応のオーディオ機器に接続する場合に設定します。 「PCM」：MPEG-2 AAC およびドルビーデジタルに対応していないオーディオ機器に接続する場合に設定します。ただし、サンプリングコンバーターを内蔵している必要があります。
光デジタル 音声遅延	標準 /0 ～ 15	光デジタル音声入力端子付きオーディオ機器と接続する場合に映像信号に対して音声信号がずれているときに設定します。 「標準」　：標準設定値です。（推奨） 「0 ～ 15」：「標準」で最適にならない場合に調節します。

2 設定が終了したら / 決定を押す

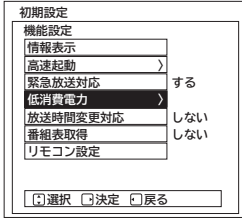
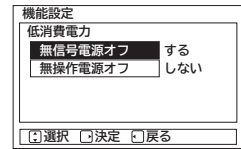
他の項目を設定するときは、手順 1、2 を繰り返します。

3 メニューを押して、メニューを消す

消費電力を低減する

24 の操作で「各種設定」の「初期設定」－「機能設定」画面を表示し、次の操作で設定を行います。

1 ◎で「低消費電力」を選び、◎ / 決定を押す

2 ◎で設定したい項目を選び、◎ / 決定を押し、◎で設定する

機能設定
低消費電力
無信号電源オフ　する
無操作電源オフ　しない
選択　決定　戻る

設定項目	◎	内　容
無信号 電源オフ	する / しない	「する」に設定すると、放送受信中に無信号になったときに、約 10 分後に自動的に電源がスタンバイ状態になります。
無操作 電源オフ	する / しない	「する」に設定すると、リモコン操作のない状態が約 3 時間以上続いたときに、自動的に電源がスタンバイ状態になります。

3 設定が終了したら◎ / 決定を押す

4 メニューを押して、メニューを消す

番組検索（さがす）を設定する

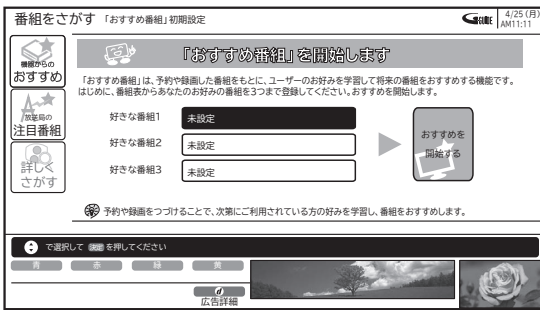
おすすめ番組機能の初期設定について

お買い上げ時またはおすすめ履歴の初期化**163****を行ったときは、最初に初期設定画面が表示されます。**
はじめに、お好みの番組を３つまで登録することで、「おすすめ番組」を開始します。

1 さがす を押す

「番組をさがす」画面が表示されます。

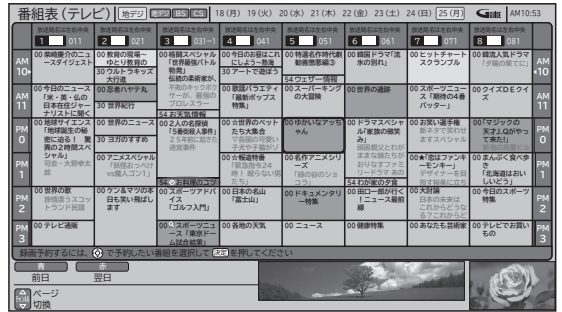
2 ◎で「機器からのおすすめ」を選び、◎ / 決定 を押す

おすすめ番組の初期設定画面が表示されます。

● 赤 を押すと、登録した番組を削除できます。
●設定を変更する場合は登録されている番組タイトルを選び、決定 を押します。

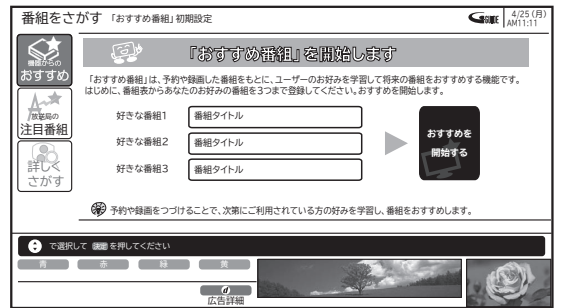
3 ◎で「好きな番組 1」を選び、決定 を押す

おすすめ番組表が表示されます。

4 ◎で、登録する番組を選び、決定 を押す

おすすめ番組の設定画面に戻ります。

●おすすめ番組表では、地デジまたは BS 放送のみ選択できます。CS 放送は選択できません。

5 3 ～ 4 の手順で、お好みにより「好きな番組 2」または「好きな番組 3」を設定する

6 ◎で、「おすすめを開始する」を選び、決定 を押す

おすすめ番組検索を開始し、完了するとおすすめ番組一覧が表示されます。

お知らせ

●お買い上げ後、番組情報が十分に取得できていない場合や登録された番組によっては、おすすめ番組が表示されない場合がありますが故障ではありません。今後、予約登録や録画を続けていただくことで、ご利用の方のお好みに合った番組をおすすめするようになります。
●すでに予約登録や録画が行なわれている場合は、おすすめ履歴として反映されます。 163

おすすめ番組機能の設定／確認をする

おすすめ番組の設定と学習状況を確認することができます。
変更した設定内容は、次回のおすすめ番組更新時に反映されます。おすすめ番組の更新は、1日に 1 回行なわれます。
更新時間は状況によって変更されます。

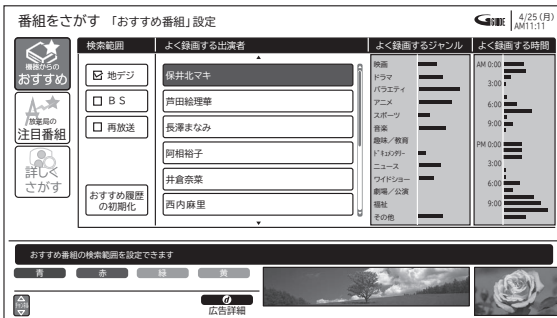
1 さがす を押す

「番組をさがす」画面が表示されます。

2 ◎で「機器からのおすすめ」を選び、◎ / 決定 を押す

おすすめ番組画面が表示されます。

3 ◎で、おすすめ番組またはジャンルタブを選び、黄 を押す

おすすめ番組設定画面が表示されます。

4 おすすめ範囲を設定するには

◎でおすすめ番組の検索範囲を選び、決定 を押す

- 複数の項目を設定できます
  選択された項目は、チェックマーク☑が表示されます。
  選択された項目を選んで 決定 を押すと、選択が解除されます。
- 「再放送」を選択すると、再放送される番組を検索範囲として設定できます。
- CS 放送は、おすすめ番組として設定できません。

5 おすすめ履歴を初期化するには

いままで学習したおすすめ番組の履歴を初期化します。

① ◎で、「おすすめ履歴を初期化する」を選び、決定 を押す

確認画面が表示されます。

② 初期化する場合は、◎で「はい」を選び、決定 を押す

- 初期化すると、おすすめ初期設定画面に戻ります。

6 よく録画する出演者を確認・修正する

「よく録画する出演者」欄に予約や録画されている番組の主な出演者が統計的に表示されます。

- 青 :「詳しくさがす」の「出演者」検索に登録することができます。
- 赤 : 出演者を解除・再設定することができます。
  - ・出演者を解除することで、その出演者が出演している番組をおすすめの対象からはずすことができます。
  - ・解除された出演者は、再度 赤 を押すことで再設定することができます。
  - ・出演者を削除することはできません。
- 表示できる出演者数は、最大 48 名までです。
- 出演者以外の情報が表示されることがあります。

7 よく録画するジャンルを確認するには

「よく録画するジャンル」欄に予約録画しているジャンルを統計的に表示します。

8 よく録画する時間を確認するには

「よく録画する時間」欄に予約録画している時間帯を統計的に表示します。

9 戻る を押す

おすすめ番組設定画面を終了します。

番組検索（さがす）を設定する（つづき）

お好み検索を設定／変更する

番組検索の「お好み検索」を設定することができます。

1 さがす を押す

番組をさがす画面が表示されます。

2 ◎で「詳しくさがす」－「新規お好み登録」を選び、◎ / 決定 を押す

新規お好み設定画面が表示されます。
設定を変更する場合は、登録されている「お好み検索」を選び、黄 を押します。

●お好み検索の登録は、最大８個までです。

3 ジャンルを設定する

番組検索をするためのジャンル名を検索内容の欄に設定します。

① ◎で、「ジャンル選択」を選び、◎ / 決定 を押す

ジャンル設定画面が表示されます。

② ◎で、ジャンルを選び、決定 を押す

検索条件にジャンルが追加されます。

● ◎でメインジャンルとサブジャンルの切り換えができます。
● ジャンルは最大７個まで設定できます。
● 終了する場合は、戻る を押します。

出演者を設定する

番組検索をするための出演者を検索内容の欄に設定します。

① ◎で、「出演者選択」を選び、◎ / 決定 を押す

出演者設定画面が表示されます。

② ◎で、「あ行～わ行」－「出演者」選び、決定 を押す

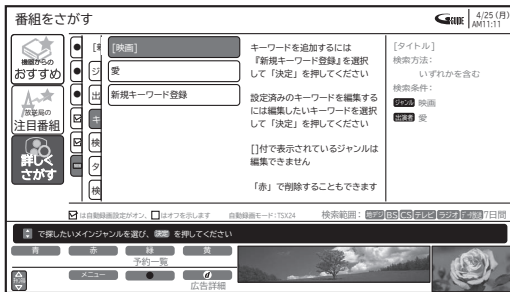
検索条件に出演者が追加されます。

●「あ行～わ行」は、リモコンの数字キーでも直接選択できます。同じボタンを続けて押すと、同じ行内を順番に表示します。
● G ガイド情報が未取得の場合は、登録できません。
● 出演者は最大７人まで設定できます。
● 終了する場合は、戻る を押します。

キーワード入力／編集をする

番組検索をするためのキーワードを入力し、検索内容の欄に設定します。

① ◎で､｢キーワード入力/編集｣を選び、◎ / 決定 を押す

番組情報のキーワード選択画面が表示されます。

② ◎で、編集したいキーワードを選び、決定 を押す

- 新規にキーワードを作成するときは､｢新規キーワード登録」を選択します。
- ジャンルで設定した項目は語句に [ ] が付きます。キーワードの編集はできません。
- 赤 を押すと､キーワード項目を削除できます。

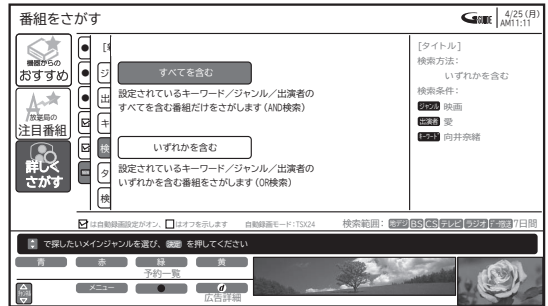
③ キーワードを入力する

文字の入力については､｢文字を入力する」115 をご覧ください。

検索方法を設定する

検索内容に複数の内容（キーワード、ジャンルまたは出演者）が複数設定されている場合、すべての内容を含む検索を行うか、いずれかの内容を含む検索を行うかの検索方法を設定できます。

① ◎で、「検索方法設定」を選び、◎ / 決定 を押す

検索方法設定画面が表示されます。

② ◎で「すべてを含む」または「いずれかを含む」を選び、決定 を押す

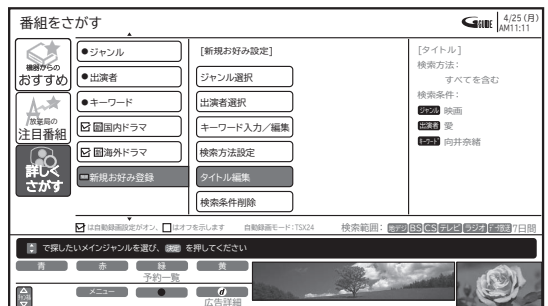
・すべてを含む：設定されたキーワードまたはジャンルがすべて含まれている番組をさがしたい場合に設定します。
・いずれかを含む：設定されたキーワードまたはジャンルのいずれかが含まれている番組をさがしたい場合に設定します。

- 終了する場合は、戻る を押します。

タイトルを編集する

設定している「お好み検索」をタイトルを設定することができます。

① ◎で、「タイトル編集」を選び、◎ / 決定 を押す

タイトル編集画面が表示されます。

② タイトルを入力する

文字の入力については､｢文字を入力する」115 をご覧ください。

- 設定できる文字数は、全角で最大 10 文字です。

番組検索（さがす）を設定する (つづき)

お好み検索を設定／変更する (つづき)

検索条件を削除する

検索内容に設定されている内容を削除します。

① ◎で「検索条件削除」を選び、◎ / 決定 を押す

検索条件削除選択画面が表示されます。

● 赤 ボタンで削除することもできます。

② ◎で削除したい検索条件を選び、決定 を押す

● 選択した項目の右側に「削除する」と表示されます。
● 複数削除するときは、同じことを繰り返します。

③ ◎で「削除実行」を選び、決定 を押す

●「削除する」と表示された項目が削除されます。
● 終了する場合は、戻る を押します。

4 戻る を押す

終了します。

検索範囲を設定する

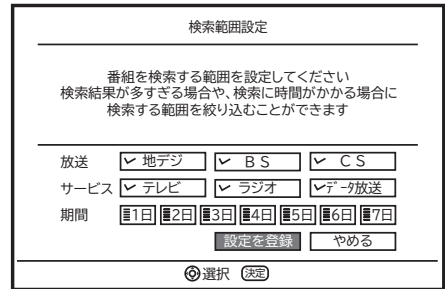
番組検索をするための検索範囲（放送、サービス、期間）を設定します。

1 さがす を押す

「番組をさがす」画面が表示されます。

2 ◎で「詳しくさがす」を選び、◎ / 決定 を押す

3 メニュー を押し「検索範囲設定」を選び、決定 を押す

検索範囲設定画面が表示されます。

4 ◎で「 放送 」、「 サービス 」、「 期間 」の各項目を選び、決定 を押す

□：非選択　⇔　☑：選択

5 ◎で「設定を登録」を選び、決定 を押す

● 設定を更新しないときは、「やめる」を選択します。
● 設定内容は、検索項目（ジャンル、出演者、キーワード、お好み検索）ごとに設定できます。

6 戻る を押す

終了します。

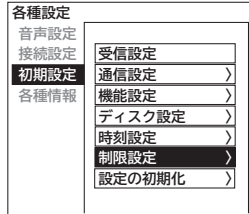
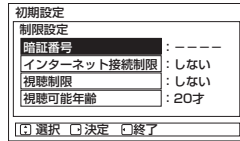
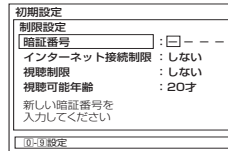
インターネット制限 / 視聴制限の設定

インターネット制限／視聴制限を設定する

インターネット制限または視聴制限（視聴可能年齢）をご使用になるには、暗証番号の登録が必要です。
インターネット制限を「する」に設定すると、暗証番号を入力しないとインターネットに接続できません。
視聴制限を「する」に設定すると、視聴制限の対象になる番組は暗証番号を入力しないと視聴できません。
お買い上げ時は、インターネット制限および視聴制限は「しない」に設定されています。

24の操作で「各種設定」の「初期設定」画面を表示する

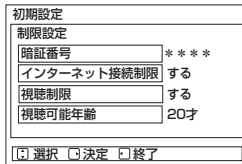
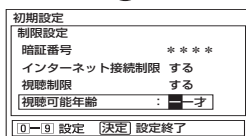
1 Ⓞで「制限設定」を選び、Ⓞ / 決定を押す

制限設定画面が表示されます。

2 Ⓞで「暗証番号」を選び、Ⓞ / 決定を押す

3 数字ボタンで暗証番号を入力し、決定を押す

●暗証番号を確認する画面が表示されます。もう一度、暗証番号を入力してください。
●暗証番号が登録されると、インターネット接続制限および「視聴制限」は「する」に設定されます。
●登録した暗証番号は、忘れないようにメモしておいてください。

視聴制限設定をする場合

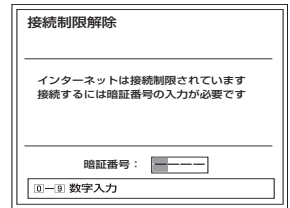
4 Ⓞで「視聴可能年齢」を選び、Ⓞ / 決定を押す

5 数字ボタンで年齢を設定し、決定を押す

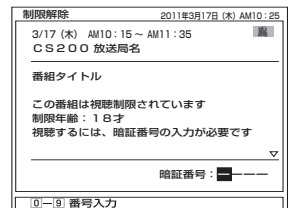
6 設定が終了したらⓄ / 決定を押す

7 メニューを押して、メニューを消す

インターネット接続を制限しているとき

ネットワークを押してインターネットを接続する場合、接続制限解除画面が表示されます。
暗証番号を入力して、インターネット接続制限を一時的に解除する必要があります。

1 数字ボタンで暗証番号を入力し、決定を押す

視聴制限の対象になる番組を選んだとき

視聴制限の対象になる番組を選んだ場合、制限解除画面が表示されます。
暗証番号を入力して、視聴制限を一時的に解除する必要があります。

1 数字ボタンで暗証番号を入力し、決定を押す

お知らせ

視聴可能年齢について

●視聴可能年齢は４～20まで１才単位に設定できます。（４～９才は、はじめに０を押してください。）
●「20」に設定すると番組の対象年齢に関係なく、そのまま視聴できます。
●**お買い上げ時は「20」に設定されています。**
●番号を入力している途中で修正するときは、Ⓞを押して、修正したいところまで戻して行ってください。

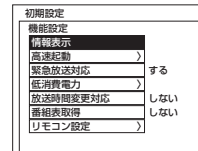
放送時間変更対応、未読お知らせ表示などの設定

●予約した番組が実際に放送されるとき、登録した時間と異なる場合、放送に合わせて予約実行するかを設定できます。
●デジタル放送局からお知らせ 70 が着信すると画面下に「お知らせがあります」と表示されます。また、未読お知らせがあるときは、画面表示を押すと画面右下に「お知らせ有り」が表示されます。68 これらを表示しないようにすることができます。
●デジタル放送のチャンネル選局時に、番組タイトルを表示しないようにすることができます。
●デジタル放送のチャンネルアップ／ダウン選局時に、選局可能な前後のチャンネル情報を表示することができます。

24の操作で「各種設定」の「初期設定」－「機能設定」画面を表示する

1 で設定する項目を選び、 / 決定を押す

サブ設定項目 (※) がある場合は、でサブ設定項目

を選び、 / 決定を押す

設定項目			内　容
情報表示	番組タイトル表示※	する / しない	「する」　：デジタル放送のチャンネル選局時に番組タイトルを表示します。 「しない」：番組タイトル表示をしないようにするときに設定します。
	未読お知らせ表示※	する / しない	「する」　：状況に応じて「お知らせ有り」や「お知らせがあります」を表示します。 「しない」：お知らせの未読表示をしたくないときに設定します。
	アップダウン選局※	通常／複数チャンネル情報表示	「通常」：選局しているチャンネルの情報を表示します。 「複数ﾁｬﾝﾈﾙ情報表示」：選局しているチャンネルおよび選局可能な前後のチャンネルの情報を表示します。視聴したいチャンネルを簡単に選ぶことができます。
放送時間変更対応		する / しない	「する」　：実際に放送される時間に合わせて予約を実行します。視聴状況によっては、追従できない場合があります。 「しない」：予約登録された時間のまま予約を実行します。
番組表取得		する / しない	「する」　：電源がスタンバイ状態のときに深夜に定期的に全番組の番組情報を取得します。取得中の消費電力は、約 21W となります。 「しない」：視聴中に番組情報を取得します。視聴または予約状況などにより全番組の情報を取得できない場合は、番組表の内容が表示されないことがあります。
リモコン設定	LED リモコン反応※	する／しない	「する」　：リモコンを操作すると、受像ランプが点滅します。正しくリモコン信号を受信できているか確認できます。 「しない」：点滅しないようにするときに設定します。
	リモコンコード設定※	リモコンコード 1/リモコンコード 2	２台の本機を近くで使用したい場合に、混信しないようにリモコンコードを変更することができます。設定の詳細については、171をご覧ください。

2 設定が終了したら / 決定を押す

他の項目を設定するときは、手順 1、2をくり返します。

3 メニューを押して、メニューを消す

お知らせ

放送時間変更対応について

● 3 時間を越える開始時刻延長には対応しません。
●マニュアル予約は放送時間変更に対応しません。
●放送時間変更対応を「する」に設定した場合、録画実行中に放送時間が変更になり、他の予約が重なると重なった予約はキャンセルされます。(予約は実行されません。)
●放送時間の変更に追従できない場合があります。大切な番組を録画する際は、マニュアル予約にて時間に余裕を持たせて録画予約することをお勧めします。

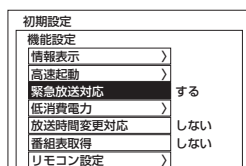
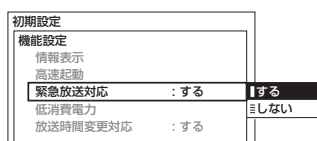
お知らせ表示について

●お知らせをご覧になるときは 70 を参照してください。
●既に未読お知らせがあるときに新たにメールが着信しても「お知らせがあります」は表示されません。
●お買い上げ時は、「未読お知らせ表示」は「する」に設定されています。

緊急警報放送を受信できるようにする

警戒宣言や津波警報が発令されたときなどに、災害警報を放送しているチャンネルに切り換えることができます。

24の操作で「各種設定」の「初期設定」－「機能設定」画面を表示する

1 で「緊急放送対応」を選び、 / (決定)を押す

2 で「する」または「しない」を選ぶ

する	警報宣言や津波警報が発令されたときなどに、緊急警報放送が行われていることを案内します。 その CH を選局するときは、「はい」を選択して決定ボタンを押します。 **お買い上げ時は、「する」に設定されています。**
しない	緊急警報放送を受信しないときは、「しない」に設定します。

3 設定が終了したら / (決定)を押す

4 (メニュー)を押して、メニューを消す

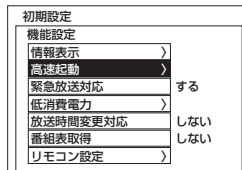
お知らせ

●本機は、デジタル放送の緊急警報放送に対応しています。
●本機能を「 する 」に設定していても、電源がスタンバイ状態のときには緊急警報放送は受信できません。

すぐに操作できるようにする（高速起動）

本機では電源が切れている状態から操作がすぐにできるように設定することができます。
ご使用の時間帯に合わせて設定することにより、あまりご使用にならない時間帯では消費電力を低減することができます。

24**の操作で「各種設定」の「初期設定」－「機能設定」画面を表示する**

1 で「高速起動」を選び、 / 決定を押す

2 で時間帯を選択し、決定を押す

チェックマーク「✓」が設定されます。
解除する場合は、再度時間帯を選択して決定を押します。

●すべてを選択するときは、「全て選択」を選んで決定を押します。
●すべてを非選択にするときは「全てクリア」を選んで決定を押します。

実行する	電源オフにすると、映像・音声などの信号は停止しますが、電源が切れている状態からすばやく起動できるようになります。ただし、電源オフ時の消費電力は、約 21W になります。
実行しない	電源オフにすると、映像・音声などの信号は停止し、待機消費電力を少なく（待機時約 0.3W）します。

お買い上げ時はすべて「実行しない」に設定されています。

3 設定が終了したら戻るを押す

4 メニューを押し、メニューを消す

お知らせ

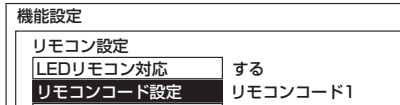
● BS・CS デジタル放送または、地上デジタル放送を受信しない場合は、時刻情報が取得できないために時間帯の設定は無効になります。「全て選択」で全時間帯を設定した場合は、常に高速起動が有効になります。

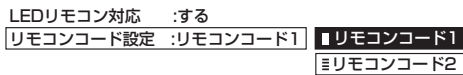
リモコンコードを変更する

２台の本機を近くで使用したい場合に、お互いに干渉する場合があります。このような場合は、リモコンコードを変更すると、他のリモコンからの干渉を防ぐことができます。
まず、本体のリモコンコードを変更し、次にリモコンのリモコンコードを変更してください。

24 の操作で「各種設定」の「初期設定」－「機能設定」画面を表示する

1 で「リモコン設定」を選び、 / 決定を押す

2 で「リモコンコード設定」を選び、 / 決定を押す

3 で「リモコンコード 1」または「リモコンコード 2」を選び、 決定を押す

LEDリモコン対応　:する
リモコンコード設定　:リモコンコード1　リモコンコード1
リモコンコード2

リモコンコード 1 ／リモコンコード 2
お買い上げ時は「リモコンコード 1」に設定されています。

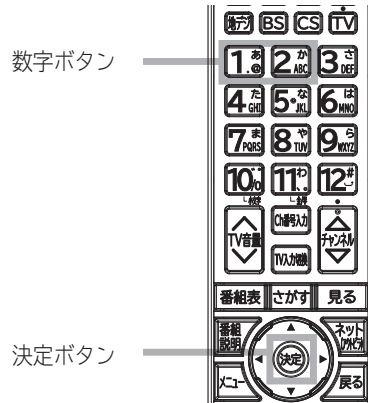
4 確認メッセージが表示されますので、「はい」を選び 決定 を押す

次のメッセージが表示されます。

本体の設定を変更しました
リモコン本体の設定を変更してください
決定 を押しながら 1 を３秒間押し続けてください

5 リモコンの決定を押しながら、数字ボタンを 3 秒以上押す

手順 3 で設定した本体のリモコンコードに合わせて数字ボタンを押してください。

・リモコンコード 1 ➡ 数字ボタン 1
・リモコンコード 2 ➡ 数字ボタン 2

● リモコンコードの切り換えが完了すると、リモコンの「テレビチャンネルアップ / ダウン切換」ボタン TV が約１秒間点灯します。

お知らせ

● 本体とリモコンのリモコンコードが合っていない場合は、リモコンによる操作ができません。
操作ができなくなった場合は、「電源ボタン」、「放送切換ボタン（地デジ /BS/CS)」、「選局ボタン１～１２」などを約２秒以上押し続けることにより、設定を確認することができます。
リモコンコードが異なる場合は、次のようなメッセージが表示されますので、手順 5 に従って、リモコンコードを再設定してください。

リモコンコードが異なります
コード１に設定してください
決定 を押しながら 1 を押し続けてください

● お買い上げ時は、本体およびリモコンは「リモコンコード１」に設定されています。
● リモコン電池を交換した場合は、お買い上げ時の設定内容に戻ることがあります。このようなときは、手順 5 に従って、もう一度設定してください。

個別に設定したいとき

かんたんセットアップで基本的な設定は完了します。
さらに、不要なチャンネルをとばしたり、チャンネルを追加することもできます。

お住まいの地域に合わせて受信設定をする……………………174

■ 郵便番号を設定する ……………………174

地上デジタル放送の受信設定……………………175

■ 地域名によるチャンネルの合わせかた ……………………175
■ 地上デジタル放送地域名一覧表 ……………………176
■ マニュアルで CH ボタンの登録を変更する ……………………178
■ チャンネルを飛び越し選局したいとき ……………………179
■ 受信周波数変更を設定する ……………………180
■ 映像が不安定になるとき ……………………180

BS・CS デジタル放送の受信設定 ……………………181

■ マニュアルで CH ボタンの登録を変更する ……………………181
■ チャンネルを飛び越し選局したいとき ……………………182
■ 受信設定を変更する ……………………182
■ アンテナの設定を変更する ……………………183

ソフトウエア更新を設定する……………………184

ISP（プロバイダー）を設定する……………………185

■ 手動で設定するには ……………………185

LAN 接続機器との接続確認をする ……………………187

通信テストについて……………………188

時刻を設定する……………………189

HDD/ カセット HDD(iV) を設定する ……………………190

インターネット、登録データ、受信設定などを初期化したいとき……………………191

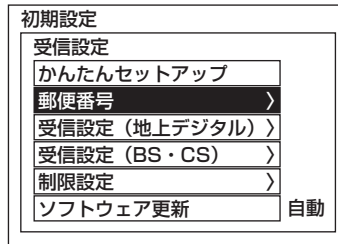
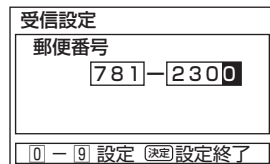
お住まいの地域に合わせて受信設定をする

郵便番号を設定する

この設定を行うと、お住まいの地域に関するデジタル放送の緊急放送やデータ放送を受信することができます。

24 の操作で「各種設定」の「初期設定」画面を表示し、次の操作で設定を行います。

1 ◎で「受信設定」を選び、◎ / 決定を押す

◎で「郵便番号」を選び、◎ / 決定を押す

2 お住まいの地域の郵便番号（7 桁）を 1 ～ 10 で押し、決定を押す

3 メニューを押し、メニューを消す

お知らせ

- 郵便番号、地域番号を消去する場合は全て「0」(10) を設定し、決定を押します。
- 郵便番号を入力している途中で修正するときは、◎をくり返し押して、修正したいところまで戻してください。

地上デジタル放送の受信設定

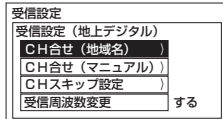
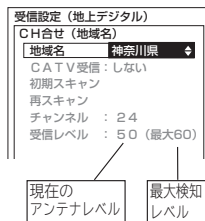
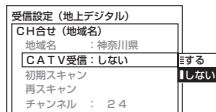
地域名によるチャンネルの合わせかた

**お住まいの地域で放送されているチャンネルを設定します。地上デジタル放送を受信するためには、初期スキャンが必要です。
引越しなどでお住まいの地域が変更になった場合も、初期スキャンを行ってください。
新しく追加された放送局を追加する場合は再スキャンを行ってください。**

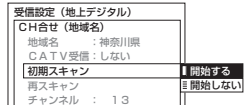
24 の操作で「各種設定」の「初期設定」画面を表示し、次の操作で設定を行います。

1 ◎で「受信設定」を選び、◎ / 決定を押す
◎で「受信設定（地上デジタル）」を選び、◎ / 決定を押す

2 ◎で「CH 合せ（地域名）」を選び、◎ / 決定を押す

3 ◎で「地域名」を選び、◎ / 決定を押す
◎でお住まいの地域を設定し、決定を押す

4 ◎で「CATV 受信」を選び、◎ / 決定を押す
◎で設定し、◎ / 決定を押す

「しない」：UHF アンテナを接続しているときや CATV（ケーブルテレビ）で同一周波数パススルー方式により地上デジタル放送が伝送されているときに選択します。
「す　る」：CATV（ケーブルテレビ）で周波数変換パススルー方式により地上デジタル放送が伝送されているときに選択します。34

5 ◎で「初期スキャン」を選び、◎ / 決定を押す
◎で「開始する」を選び、決定を押す

全チャンネルを自動でスキャンします。

6 メニューを押し、メニューを消す

お知らせ

- CH 合せ（地域名）は BS・CS デジタル放送の地域設定を兼用しています。東京都島部、鹿児島県島部を設定する場合は、この地域名から選択してください。
- 初期スキャンを行っていない場合は、再スキャンは実行できません。
- 受信レベルの数値の横に、受信状態を表すコードが表示されることがあります。
- 地上デジタル放送では、CH ボタン（1 ～ 12）の番号に対応した 3 桁のチャンネル番号が付けられています。番組表などには、この 3 桁のチャンネル番号が表示されます。1 つの放送局で複数の放送が行われている場合は、この 3 桁のチャンネル番号の下 1 桁が異なります。
- 3 桁のチャンネル番号は、放送地域内では、別の番号になっています。隣接地域の放送局で同じ 3 桁番号になる場合は、放送局を区別するために、さらにもう 1 桁番号が付加されています。（付加される番号を枝番といいます。）
- お住まいの地域で新しく放送が開始された場合、「再スキャン」を選び、受信放送局を追加する必要があります。

メ　モ

地上デジタル放送の受信レベルについて

- **地上デジタル放送の受信レベルは、「受信設定 (地上デジタル)」画面から、「CH 合せ (地域名)」または「CH 合せ (マニュアル)」画面を選択・表示し、「受信レベル」の数値にて確認できます。受信レベルの目安は 45 以上です。**
- 受信レベルが 45 未満の場合には、正常に受信できない場合があります。このような場合は、「受信レベル」の数値が最大になるように、地上デジタル受信用アンテナの向きを調整したり、接続状況 (接栓・分配・混合など) やブースター等の調整、アンテナの劣化が無いか等を確認してから、再度初期スキャンを行ってください。33
- **受信レベルは、アンテナ設置方向の最適値を確認するための目安です。表示される数値は、受信 C/N の換算値 (信号と雑音の比率) で電波の質を表すものであり、強さを表すものではありません。ブースター等の調整で、アンテナ信号を過大に増幅した場合、受信レベルが上がらない、または受信レベルが下がる場合があります。**

地上デジタル放送の受信設定（つづき）

〔地上デジタル放送地域名一覧表〕（2011 年 12 月現在）

チャンネルボタン	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
都道府県	受信チャンネル 放送局名											
北海道 (札幌)	011 HBC 札幌	021 NHK 教育・札幌	031 NHK 総合・札幌		051 STV 札幌	061 HTB 札幌	071 TVH 札幌	081 UHB 札幌				
北海道 (函館)	011 HBC 函館	021 NHK 教育・函館	031 NHK 総合・函館		051 STV 函館	061 HTB 函館	071 TVH 函館	081 UHB 函館				
北海道 (旭川)	011 HBC 旭川	021 NHK 教育・旭川	031 NHK 総合・旭川		051 STV 旭川	061 HTB 旭川	071 TVH 旭川	081 UHB 旭川				
北海道 (帯広)	011 HBC 帯広	021 NHK 教育・帯広	031 NHK 総合・帯広		051 STV 帯広	061 HTB 帯広	071 TVH 帯広	081 UHB 帯広				
北海道 (釧路)	011 HBC 釧路	021 NHK 教育・釧路	031 NHK 総合・釧路		051 STV 釧路	061 HTB 釧路	071 TVH 釧路	081 UHB 釧路				
北海道 (北見)	011 HBC 北見	021 NHK 教育・北見	031 NHK 総合・北見		051 STV 北見	061 HTB 北見	071 TVH 北見	081 UHB 北見				
北海道 (室蘭)	011 HBC 室蘭	021 NHK 教育・室蘭	031 NHK 総合・室蘭		051 STV 室蘭	061 HTB 室蘭	071 TVH 室蘭	081 UHB 室蘭				
青森	011 RAB 青森放送	021 NHK 教育・青森	031 NHK 総合・青森		051 青森 朝日放送	061 ATV 青森テレビ						
岩手	011 NHK 総合・盛岡	021 NHK 教育・盛岡		041 テレビ 岩手	051 岩手朝日 テレビ	061 IBC テレビ		081 めんこい テレビ				
宮城	011 TBC テレビ	021 NHK 教育・仙台	031 NHK 総合・仙台	041 ミヤギ テレビ	051 KHB 東日本放送			081 仙台放送				
秋田	011 NHK 総合・秋田	021 NHK 教育・秋田		041 ABS 秋田放送	051 AAB 秋田 朝日放送			081 AKT 秋田テレビ				
山形	011 NHK 総合・山形	021 NHK 教育・山形		041 YBC 山形放送	051 YTS 山形テレビ	061 テレビユー 山形		081 さくらんぼ テレビ				
福島	011 NHK 総合・福島	021 NHK 教育・福島		041 福島中央 テレビ	051 KFB 福島放送	061 テレビユー 福島		081 福島 テレビ				
茨城	011 NHK 総合・水戸	021 NHK 教育・東京		041 日本 テレビ	051 テレビ 朝日	061 TBS	071 テレビ 東京	081 フジ テレビジョン				121 放送大学
栃木	011 NHK 総合・東京	021 NHK 教育・東京	031 とちぎ テレビ	041 日本 テレビ	051 テレビ 朝日	061 TBS	071 テレビ 東京	081 フジ テレビジョン				121 放送大学
群馬	011 NHK 総合・東京	021 NHK 教育・東京	031 群馬 テレビ	041 日本 テレビ	051 テレビ 朝日	061 TBS	071 テレビ 東京	081 フジ テレビジョン				121 放送大学
埼玉	011 NHK 総合・東京	021 NHK 教育・東京	031 テレ玉	041 日本 テレビ	051 テレビ 朝日	061 TBS	071 テレビ 東京	081 フジ テレビジョン				121 放送大学
千葉	011 NHK 総合・東京	021 NHK 教育・東京	031 チバ テレビ	041 日本 テレビ	051 テレビ 朝日	061 TBS	071 テレビ 東京	081 フジ テレビジョン				121 放送大学
東京	011 NHK 総合・東京	021 NHK 教育・東京		041 日本 テレビ	051 テレビ 朝日	061 TBS	071 テレビ 東京	081 フジ テレビジョン	091 東京 MX テレビ			121 放送大学
神奈川	011 NHK 総合・東京	021 NHK 教育・東京	031 tvk	041 日本 テレビ	051 テレビ 朝日	061 TBS	071 テレビ 東京	081 フジ テレビジョン				121 放送大学
新潟	011 NHK 総合・新潟	021 NHK 教育・新潟		041 TeNY テレビ新潟	051 新潟 テレビ 21	061 BSN		081 NST				
富山	011 KNB 北日本放送	021 NHK 教育・富山	031 NHK 総合・富山			061 チューリップ テレビ		081 BBT 富山テレビ				
石川	011 NHK 総合・金沢	021 NHK 教育・金沢		041 テレビ 金沢	051 北陸 朝日放送	061 MRO		081 石川 テレビ				
福井	011 NHK 総合・福井	021 NHK 教育・福井					071 FBC テレビ	081 福井 テレビ				
山梨	011 NHK 総合・甲府	021 NHK 教育・甲府		041 YBS 山梨放送		061 UTY						
長野	011 NHK 総合・長野	021 NHK 教育・長野		041 テレビ 信州	051 a b n 長野 朝日放送	061 SBC 信越放送		081 NBS 長野放送				

チャンネルボタン	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
都道府県	受信チャンネル 放送局名											
岐阜	011 東海 テレビ	021 NHK 教育・名古屋	031 NHK 総合・岐阜	041 中京 テレビ	051 CBC	061 メ～テレ		081 岐阜 テレビ				
愛知	011 東海 テレビ	021 NHK 教育・名古屋	031 NHK 総合・名古屋	041 中京 テレビ	051 CBC	061 メ～テレ				101 テレビ 愛知		
三重	011 東海 テレビ	021 NHK 教育・名古屋	031 NHK 総合・津	041 中京 テレビ	051 CBC	061 メ～テレ	071 三重 テレビ					
静岡	011 NHK 総合・静岡	021 NHK 教育・静岡		041 静岡第一 テレビ	051 静岡朝日 テレビ	061 SBS		081 テレビ 静岡				
滋賀	011 NHK 総合・大津	021 NHK 教育・大阪	031 BBC びわこ放送	041 MBS 毎日放送		061 ABC テレビ		081 関西 テレビ		101 よみうり テレビ		
京都	011 NHK 総合・京都	021 NHK 教育・大阪		041 MBS 毎日放送	051 KBS 京都	061 ABC テレビ		081 関西 テレビ		101 よみうり テレビ		
大阪	011 NHK 総合・大阪	021 NHK 教育・大阪		041 MBS 毎日放送		061 ABC テレビ	071 テレビ 大阪	081 関西 テレビ		101 よみうり テレビ		
兵庫	011 NHK 総合・神戸	021 NHK 教育・大阪	031 サン テレビ	041 MBS 毎日放送		061 ABC テレビ		081 関西 テレビ		101 よみうり テレビ		
奈良	011 NHK 総合・奈良	021 NHK 教育・大阪		041 MBS 毎日放送		061 ABC テレビ		081 関西 テレビ	091 奈良 テレビ	101 よみうり テレビ		
和歌山	011 NHK 総合・和歌山	021 NHK 教育・大阪		041 MBS 毎日放送	051 テレビ 和歌山	061 ABC テレビ		081 関西 テレビ		101 よみうり テレビ		
鳥取	011 日本海 テレビ	021 NHK 教育・鳥取	031 NHK 総合・鳥取			061 BSS テレビ		081 山陰中央 テレビ				
島根	011 日本海 テレビ	021 NHK 教育・松江	031 NHK 総合・松江			061 BSS テレビ		081 山陰中央 テレビ				
岡山	011 NHK 総合・岡山	021 NHK 教育・岡山		041 RNC 西日本テレビ	051 KSB 瀬戸内海放送	061 RSK テレビ	071 テレビ せとうち	081 OHK テレビ				
香川	011 NHK 総合・高松	021 NHK 教育・高松		041 RNC 西日本テレビ	051 KSB 瀬戸内海放送	061 RSK テレビ	071 テレビ せとうち	081 OHK テレビ				
広島	011 NHK 総合・広島	021 NHK 教育・広島	031 RCC テレビ	041 広島 テレビ	051 広島 ホームテレビ			081 TSS				
山口	011 NHK 総合・山口	021 NHK 教育・山口	031 TYS テレビ山口	041 KRY 山口放送	051 YAB 山口朝日							
徳島	011 四国放送	021 NHK 教育・徳島	031 NHK 総合・徳島									
愛媛	011 NHK 総合・松山	021 NHK 教育・松山		041 南海放送	051 愛媛朝日	061 あい テレビ		081 テレビ 愛媛				
高知	011 NHK 総合・高知	021 NHK 教育・高知		041 高知放送		061 テレビ 高知		081 さんさん テレビ				
福岡	011 KBC 九州 朝日放送	021 NHK 教育・福岡	031 NHK 総合・福岡	041 RKB 毎日放送	051 FBS 福岡放送		071 TVQ 九州放送	081 TNC テレビ西日本	021、031 は、NHK 教育・北九州、NHK 総合・北九州が設定されることがあります。			
佐賀	011 NHK 総合・佐賀	021 NHK 教育・佐賀	031 STS サガテレビ									
長崎	011 NHK 総合・長崎	021 NHK 教育・長崎	031 NBC 長崎放送	041 NIB 長崎 国際テレビ	051 NCC 長崎 文化放送			081 KTN テレビ長崎				
熊本	011 NHK 総合・熊本	021 NHK 教育・熊本	031 RKK 熊本放送	041 KKT くまもと県民	051 KAB 熊本 朝日放送			081 TKU テレビ熊本				
大分	011 NHK 総合・大分	021 NHK 教育・大分	031 OBS 大分放送	041 TOS テレビ大分	051 OAB 大分 朝日放送							
宮崎	011 NHK 総合・宮崎	021 NHK 教育・宮崎	031 UMK テレビ宮崎			061 MRT 宮崎放送						
鹿児島	011 MBC 南日本放送	021 NHK 教育・鹿児島	031 NHK 総合・鹿児島	041 KYT 鹿児島 読売 TV	051 KKB 鹿児島放送			081 KTS 鹿児島テレビ				
沖縄	011 NHK 総合・那覇	021 NHK 教育・那覇	031 RBC テレビ		051 QAB 琉球 朝日放送			081 沖縄テレビ (OTV)				

地上デジタル放送の受信設定（つづき）

マニュアルで CH ボタンの登録を変更する

1 ～ 12 のボタンに設定されているチャンネルの登録をお好みの設定に変更することができます。

24 の操作で「各種設定」の「初期設定」画面を表示し、次の操作で設定を行います。

1 ◎で「受信設定」を選び、◎ / 決定を押す

◎で「受信設定（地上デジタル）」を選び、◎ / 決定を押す

2 ◎で「CH 合せ (マニュアル)」を選び、◎ / 決定を押す

3 ◎で「ボタン番号」を選び、◎ / 決定を押す

4 ◎で登録を変えたいボタン番号を選び、◎ / 決定を押す

5 ◎で「チャンネル」または「3 桁番号」を選び、◎ / 決定を押す

6 ◎で登録したいチャンネルまたは 3 桁番号を選び、◎ / 決定を押す

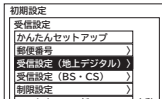
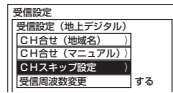
- 設定内容が変更された場合、確認画面が表示されます。設定を変更するときは「はい」、変更しないときは「いいえ」を選び、決定を押してください。
- すでに受信設定済みのチャンネルまたは 3 桁番号を選ぶことができます。

7 メニューを押し、メニューを消す

チャンネルを飛び越し選局したいとき

本体のチャンネルボタン、リモコンのチャンネルアップ / ダウンボタンで選局するとき、チャンネルを自動的に飛び越し (スキップ) して早く選局できます。

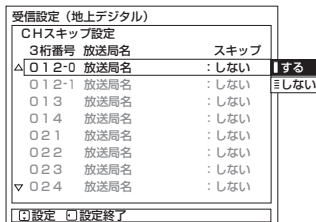
24 の操作で「各種設定」の「初期設定」画面を表示し、次の操作で設定を行います。

1 で「受信設定」を選び、 / 決定を押す
で「受信設定（地上デジタル）」を選び、
 / 決定を押す

2 で「CH スキップ設定」を選び、
 / 決定を押す

3 で設定したいチャンネル（3 桁番号）を選び、 / 決定を押す

4 で設定し、 / 決定を押す

受信設定（地上デジタル）
CHスキップ設定

3桁番号	放送局名	スキップ
012-0	放送局名	：しない
012-1	放送局名	：しない
013	放送局名	：しない
014	放送局名	：しない
021	放送局名	：しない
022	放送局名	：しない
023	放送局名	：しない
024	放送局名	：しない

する
しない
設定 設定終了

5 メニューを押し、メニューを消す

※複数のチャンネルを設定する場合 3・4 の操作をくり返す。

お知らせ

複数のチャンネルを変更する場合、青ボタンを押すと、範囲を指定して設定を変更することができます。

地上デジタル放送の受信設定（つづき）

受信周波数変更を設定する

お買い上げ時は、「する」に設定されています。
通常は、この設定でご使用ください。

24 の操作で「各種設定」の「初期設定」画面を表示し、次の操作で設定を行います。

1 ◎で「受信設定」を選び、◎/決定を押す
◎で「受信設定（地上デジタル）」を選び、◎/決定を押す

2 ◎で「受信周波数変更」を選び、◎/決定を押す

3 ◎で設定し、◎/決定を押す

4 メニューを押し、メニューを消す

メ　モ

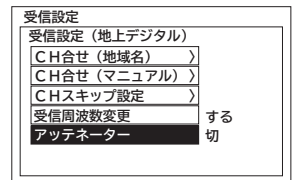
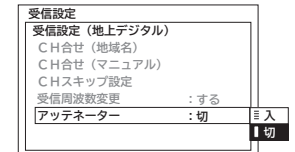
放送局から送信される周波数のみが変更された場合に、自動的に受信する周波数を変更するものです。

映像が不安定になるとき

地上デジタル放送時、UHF アンテナから入る電波が強すぎて、正常に受信できないような場合は、アッテネーターを「入」にします。通常は「切」にしてお使いください。

24 の操作で「各種設定」の「初期設定」画面を表示し、次の操作で設定を行います。

1 ◎で「受信設定」を選び、◎/決定を押す
◎で「受信設定（地上デジタル）」を選び、◎/決定を押す

2 ◎で「アッテネーター」を選び、◎/決定を押し、◎で設定する

◎で「切」または「入」を選ぶ

3 設定が終了したら◎/決定を押す

4 メニューを押し、メニューを消す

お知らせ

アッテネーターの設定について
アッテネーターの設定を「入」にすると、地上デジタル放送の受信レベルが低下することがあります。
受信レベルが 45 未満になる場合は、正常に受信できなくなる場合がありますので、アッテネーターの設定を「切」にして、ブースター等の出力レベルを調整してください。

BS・CS デジタル放送の受信設定

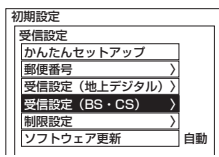
マニュアルで CH ボタンの登録を変更する

1 ～ 12 のボタンに設定されているチャンネルの登録をお好みの設定に変更することができます。

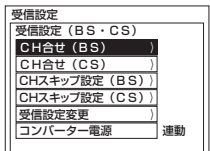
24 **の操作で「各種設定」の「初期設定」画面を表示し、次の操作で設定を行います。**

1 **で「受信設定」を選び、 / 決定を押す**

で「受信設定（BS・CS）」を選び、

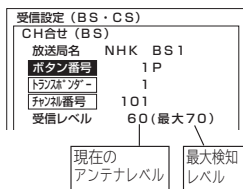
/ 決定を押す

2 **例：「CH 合せ（BS）」を選んだとき**

で「CH 合せ（BS）」を選び、

/ 決定を押す

CS デジタルの放送を変更する場合は、「CH 合せ（CS）」を選びます。

3 **で「ボタン番号」を選び、 / 決定を押す**

で下記のボタン番号が選択できます。

・BS デジタル放送のとき
　1P ～ 12P
・CS デジタル放送のとき
　1P ～ 12P

4 **で登録を変えたいボタン番号を選び、**

/ 決定を押す

5 **で「チャンネル番号」を選び、**

/ 決定を押す

6 **で登録したいチャンネルを選び、**

/ 決定を押す

- 設定内容が変更された場合、確認画面が表示されます。設定を変更するときは「はい」、変更しないときは「いいえ」を選び、決定を押してください。
- すでに受信設定済みのチャンネル番号を選ぶことができます。

7 **メニュー を押し、メニューを消す**

お知らせ

アンテナの仰角、方位角の調整方法は 110 度 CS 対応 BS デジタルアンテナの取扱説明書をご覧ください。

メ　モ

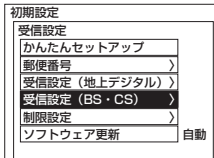
BS・CS デジタル放送の受信レベルについて

- BS・CS デジタル放送の受信レベルは、「受信設定 (BS・CS)」画面から、「CH 合せ (BS)」または「CH 合せ (CS)」画面を選択・表示し、「受信レベル」の数値にて確認できます。受信レベルの目安は 50 以上ですが、BS・CS デジタル放送は天候の影響を受けやすく、天候悪化時に受信レベルが低下する場合があります。できるだけ安定して受信するためには、**晴天時で 50 台後半～ 60 前後を目安にしてください。**
- 受信レベルが 50 未満の場合には、正常に受信できない場合があります。このような場合は、「受信レベル」の数値が最大になるように、BS・CS デジタル受信用アンテナの向き (仰角・方位角) を調整したり、接続状況 (接栓・分配・混合など) やアンテナの劣化が無いか等を確認してください。35
- **受信レベルは、アンテナ設置方向の最適値を確認するための目安です。表示される数値は、受信 C/N の換算値 (信号と雑音の比率) で電波の質を表すものであり、強さを表すものではありません。**
アンテナ信号を過大に増幅した場合、受信レベルが上がらない、または受信レベルが下がる場合があります。

BS・CS デジタル放送の受信設定（つづき）

チャンネルを飛び越し選局したいとき

本体のチャンネルボタン、リモコンのチャンネルアップ / ダウンボタンで選局するとき、チャンネルを自動的に飛び越し (スキップ) して早く選局できます。
24 の操作で「各種設定」の「初期設定」画面を表示し、次の操作で設定を行います。

1 ◎で「受信設定」を選び、○ / 決定を押す
◎で「受信設定（BS･CS)」を選び、
○ / 決定を押す

2 例：「CH スキップ設定（BS)」を選んだとき
◎で「CH スキップ設定 (BS)」を選び、
○ / 決定を押す

CS デジタル放送の設定を変更する場合は、「CH スキップ設定（CS)」を選びます。

3 ◎で設定したいチャンネルを選び、
○ / 決定を押す

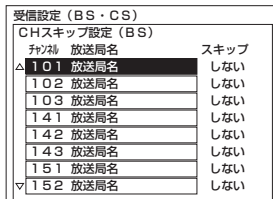
受信設定（BS・CS）
CHスキップ設定（BS）

チャンネル	放送局名	スキップ
△101	放送局名	しない
102	放送局名	しない
103	放送局名	しない
141	放送局名	しない
142	放送局名	しない
143	放送局名	しない
151	放送局名	しない
▽152	放送局名	しない

4 ◎で設定し、○ / 決定を押す

受信設定（BS・CS）
CHスキップ設定（BS）

チャンネル	放送局名	スキップ
△101	放送局名	：しない
102	放送局名	：しない
103	放送局名	：しない
141	放送局名	：しない
142	放送局名	：しない
143	放送局名	：しない
151	放送局名	：しない
▽152	放送局名	：しない

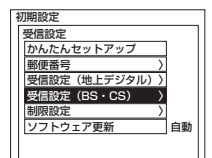
する
しない

※複数のチャンネルを設定する場合 3 ・ 4 の操作をくり返す。

5 メニュー を押し、メニューを消す

お知らせ

複数のチャンネルを変更する場合、青ボタンを押すと、範囲を指定して設定を変更することができます。

受信設定を変更する

衛星周波数の変更と、各トランスポンダーの受信レベルを確認することができます。
通常は衛星周波数の変更を行う必要はありません。
24 の操作で「各種設定」の「初期設定」画面を表示し、次の操作で設定を行います。

1 ◎で「受信設定」を選び、○ / 決定を押す
◎で「受信設定（BS･CS)」を選び、
○ / 決定を押す

2 ◎で「受信設定変更」を選び、○ / 決定を押す

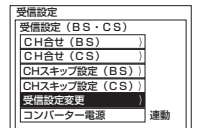
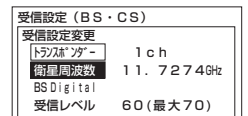
3 ◎で「衛星周波数」を選び、○ / 決定を押す

4 設定する周波数を数字ボタンで押す

受信設定（BS・CS）
受信設定変更
トランスポンダー　1ch
衛星周波数　11．7274GHz
BS Digital
受信レベル　60(最大70)

5 設定が終了したら○ / 決定を押す

6 メニュー を押し、メニューを消す

お守りください

受信設定について
衛星の故障などによって、受信する周波数を変更する必要がある場合に行います。放送から変更の指示がないときは行わないでください。

お知らせ

各トランスポンダーの受信レベルを確認する場合は、「トランスポンダー」を選び、決定を押します。
◎で確認するトランスポンダーを選んでください。
確認が終わったら 戻る を押します。

アンテナの設定を変更する

本機からアンテナのコンバーターへの、電源の供給を設定します。
お買上げ時は「連動」に設定されています。

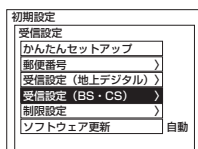
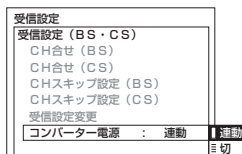
24**の操作で「各種設定」の「初期設定」画面を表示し、次の操作で設定を行います。**

1 で「受信設定」を選び、 / 決定を押す

で「受信設定（BS・CS）」を選び、

 / 決定を押す

2 で「コンバーター電源」を選び、

 / 決定を押す

3 で設定し、 / 決定を押す

連動	個別にアンテナを設置して受信する場合はこの設定でご使用ください。アンテナのコンバーターへ電源が供給されます。
切	マンション共聴などで本機以外の機器から電源供給をする場合に設定してください。

4 メニューを押し、メニューを消す

お守りください

コンバーター電源についてのご注意

共聴受信などで視聴されるとき（電源供給を必要としないとき）は、コンバーター電源の設定を必ず「切」にしてください。

お知らせ

アンテナの仰角、方位角の調整方法は、110 度 CS 対応 BS デジタルアンテナの取扱説明書をご覧ください。

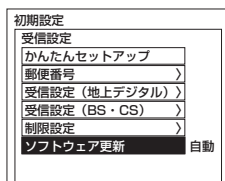
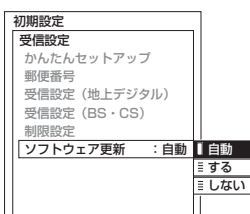
ソフトウエア更新を設定する

ソフトウェア更新とは、BS・CS デジタル放送 / 地上デジタル放送を受信して、ダウンロードデータを本機に取り込む（ダウンロードする）ことにより、本機自体の制御プログラムを書き換える機能です。

24の操作で「各種設定」の「初期設定」画面を表示し、次の操作で設定を行います。

1 で「受信設定」を選び、 / 決定を押す

で「ソフトウェア更新」を選び、

 / 決定を押す

2 で設定し、 / 決定を押す

自動	ダウンロード情報が届くと、自動的にダウンロードを行います。
する	ダウンロード情報が届くと、メールにて「ご連絡」として予定をお知らせします。予定時刻に、自動的にダウンロードを行います。
しない	ダウンロード情報をメールにて「ご連絡」として予定をお知らせします。ダウンロードする場合は、設定を「自動」または「する」に変更してください。

3 メニューを押し、メニューを消す

お知らせ

●お買い上げ時は、「自動」に設定されています。通常は、この設定でご使用ください。

ISP（プロバイダー）を設定する

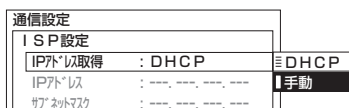
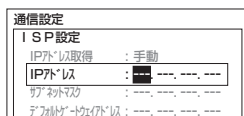
お買い上げ時は、IP アドレスを「DHCP」により自動で取得するモードに設定されています。ご利用のブロードバンドルーターが「DHCP」を用いて接続可能な場合は、この設定は不要です。通信が正しく行われないときや「DHCP」をオフで使用するときは、手動で設定することができます。

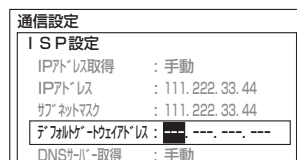
手動で設定するには

24 の操作で「各種設定」の「初期設定」画面を表示し、次の操作で設定を行います。

1 ◎で「通信設定」を選び、◎ / 決定を押す
◎で「ISP 設定」を選び、◎ / 決定を押す

初期設定
通信設定
ISP設定 〉
AVネットワーク設定 〉

2 ◎で「IP アドレス取得」を選び、
◎ / 決定を押す
◎で「手動」を選び、◎ / 決定を押す

3 ◎で「IP アドレス」を選び、◎ / 決定を押す
数字ボタンで IP アドレスを設定し、
決定を押す

4 ◎で「サブネットマスク」を選び、
◎ / 決定を押す
数字ボタンでサブネットマスクを設定し、
決定を押す

5 ◎で「デフォルトゲートウェイアドレス」を選び、◎ / 決定を押す
数字ボタンでデフォルトゲートウェイアドレスを設定し、決定を押す

6 IP アドレス取得「DHCP」の場合
◎で「DNS サーバー取得」を選び、
◎ / 決定を押す
◎で「手動」を選び、◎ / 決定を押す

● IP アドレス取得を「手動」に設定した場合、DNS サーバー取得は「手動」に設定されます。

次ページへつづく

お知らせ

● MAC アドレスを設定することはできません。表示は、本機に設定されている値を示しています。
● IP アドレス取得が「DHCP」に設定されている場合、IP アドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイアドレスを設定することはできません。
● IP アドレス取得が「手動」の場合は、DNS サーバー取得の設定は「手動」となり「自動」に変更することはできません。
●手動で、IP アドレスサブネットマスク、デフォルトゲートウェイアドレスを設定する場合は、ブロードバンドルーターの指定した値を設定してください。
●手動で、DNS プライマリ、DNS セカンダリを設定する場合は、プロバイダーから指示された値を設定してください。
● ISP 設定の変更には、少し時間がかかる場合があります。
● LAN ケーブルの抜き差しを実施すると ISP 設定値が工場出荷値に戻る場合があります。その場合は再度 ISP 設定を実施してください。

7 で「DNS プライマリ」を選び、/ 決定を押す

数字ボタンで DNS プライマリを設定し、決定を押す

8 で「DNS セカンダリ」を選び、/ 決定を押す

数字ボタンで DNS セカンダリを設定し、決定を押す

9 ﾒﾆｭｰを押し、メニューを消す

LAN 接続機器との接続確認をする

LAN 接続された機器の IP アドレスを指定することで接続確認をすることができます。

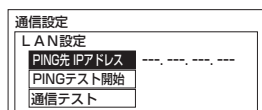
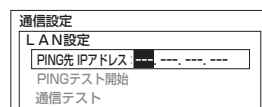
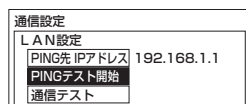
24 の操作で「各種設定」の「初期設定」画面を表示し、次の操作で設定を行います。

1 で「通信設定」を選び、 / 決定を押す

で「ISP 設定」を選び、 / 決定を押す

2 青 を押す

LAN 設定画面が表示されます。

3 で「PING 先 IP アドレス」を選び、 / 決定を押す

4 数字ボタンで IP アドレスを設定し、決定を押す

5 で「PING テスト開始」を選び、決定を押す

●テストの結果、応答があれば「OK」、応答が無い場合は「NG」と表示されます。
● PING 先 IP アドレスが未設定の時はテスト開始できません。

6 メニューを押し、メニューを消す

通信テストについて

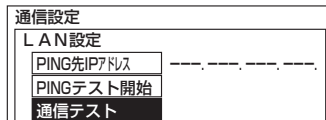
インターネットサービスを快適に利用していただくために、あらかじめ通信テストを行ってください。正しく接続・設定されているか 39 185 、インターネットに接続できるかを確認します。

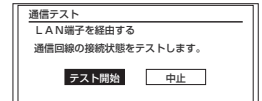
24の操作で「各種設定」の「初期設定」画面を表示し、次の操作で設定を行います。

1 **で「通信設定」を選び、 / 決定を押す**
で「ISP 設定」を選び、 / 決定を押す

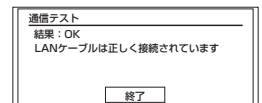
2 **青 を押す**

LAN 設定画面が表示されます。

3 **で「通信テスト」を選び、 / 決定を押す**

4 **で「テスト開始」を選び、決定を押す**

通信テストが始まります。

通信テストを途中でやめるときは、決定を押してください。

5 **通信テスト終了後、決定を押す**

通信テストが正しく終了した場合は、放送画面に戻ります。

エラーメッセージが表示されたときは、「メッセージ表示一覧」215 をご覧ください。

お知らせ

- LAN 接続中に LAN 設定を変更すると、LAN 回線が切断されます。その場合はもう一度通信テストを行ってください。
- ネットワーク環境により、通信テスト終了まで時間がかかることがあります。

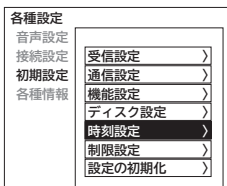
下記の場合は通信テストを実行できません。

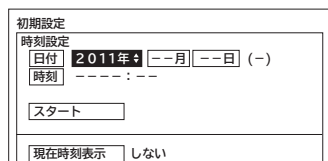
- インターネットを閲覧中 121
- ストリーミング再生中 133
- AV ネットワーク接続中 145

時刻を設定する

BS・CS デジタル / 地上デジタル放送を受信しないでアクトビラに接続する場合に設定します。
BS・CS デジタルまたは地上デジタル放送を受信する場合は、日付、時刻の設定をする必要はありません。
画面に現在時刻を表示することもできます。

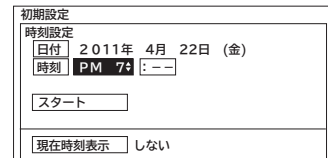
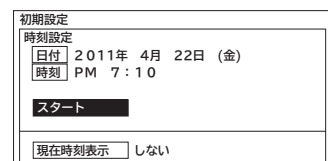
24 の操作で「各種設定」の「初期設定」画面を表示し、
次の操作で設定を行います。

1 ◎で「時刻設定」を選び、◎ / 決定を押す

2 日付を設定

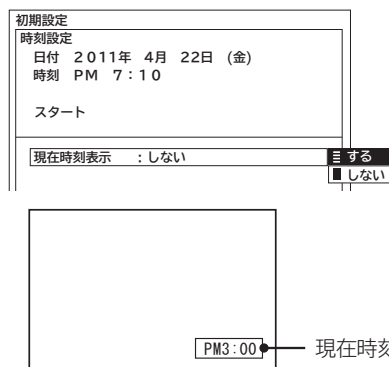
◎で「日付」を選び、◎ / 決定を押す
変更または設定したい個所を◎で選び、
◎で設定する

「日」の項目を設定すると自動的に「曜日」が設定されます。

3 時刻を設定

◎で「時刻」を選び、◎ / 決定を押す
変更または設定したい個所を◎で選び、
◎で設定する

4 ◎で「スタート」を選び、決定を押す

- 決定を押すと時計がスタートします。
  時報などに合わせて押してください。
- 「日付」や「時刻」の設定をしたときは必ずこの操作を行ってください。
- 時計スタート後、「スタート」が選ばれたままの状態では「操作できません」と表示されます。再度「スタート」を行う場合は「日付」や「時刻」を変更してから「スタート」を選び、決定を押してください。

5 画面に現在時刻を表示したいとき

◎で「現在時刻表示」を選び、
◎ / 決定を押す
◎で「する」を選び、決定を押す

- 時刻表示は、テレビ放送を視聴しているときに表示します。
- 他の画面表示が表示されているときは、一時的に表示オフになります。

6 メニューを押し、メニューを消す

お知らせ

時刻設定について

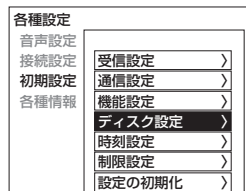
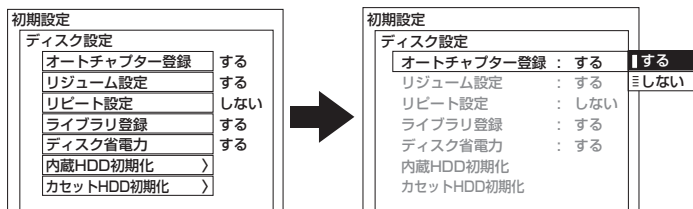
- BS・CS デジタル放送または地上デジタル放送を受信している場合は、デジタル放送の時刻情報で自動的に時刻を設定します。その場合、本ページの手順で時刻を設定することはできません。
- BS・CS デジタル放送または地上デジタル放送を受信しないでアクトビラに接続する場合は、時計が正しく合っていることを確認してください。
- **予約設定を行っているときに、電源断等により時刻設定が未設定になった場合は、録画 / 予約ランプ（橙色）が点滅します。**

HDD/ カセット HDD(iV) を設定する

重要　「HDD/ カセット HDD 初期化」を行うと、録画内容が全て消去されます。

24 の操作で「各種設定」の「初期設定」画面を表示し、次の操作で設定を行います。

1 で「ディスク設定」を選び、 / 決定を押す

「ディスク設定」の画面が表示されます。

2 で設定したい項目を選び、 / 決定を押し、で設定する

ディスク設定 項　目		内　容
オート チャプター登録	する / しない	いいとこジャンプ 93 を使用する場合に「する」を選択します。
リジューム設定	する / しない	録画した番組を再生するとき、途中で停止したところから再び再生したいときは「する」を選択します。
リピート設定	する / しない	録画した番組を再生するとき、番組単位でリピート再生したいときは「する」を選択します。
ライブラリ登録	する / しない	カセット HDD のライブラリを登録するときは「する」を選択します。 92
ディスク省電力	する / しない	消費電力を低減するときは「する」を選択します。
内蔵 HDD 初期化	はい / いいえ	HDD を初期化します。
カセット HDD 初期化	はい / いいえ	カセット HDD を初期化します。

3 設定が終了したら / 決定を押す

●他の項目を設定するときは、手順 1 ・ 2 をくり返す。

4 メニューを押し、メニューを消す

お知らせ

ディスク省電力設定について
「する」に設定すると、録画 / 再生をしていないときに、消費電力を低減させることができます。ただしカセット HDD の起動時間が遅くなることがあります。

HDD/カセット HDD 初期化について
HDD/カセット HDD の初期化をすると、録画内容が全て消去されます。
- 削除ロックした番組も消去されますのでご注意ください。
- 初期化にはおよそ 30 秒ほど時間がかかります。この間は、HDD/ カセット HDD の操作ができません。
- HDD 初期化中に AC 電源プラグを抜いたり、カセット HDD の抜き差しを行なわないでください。

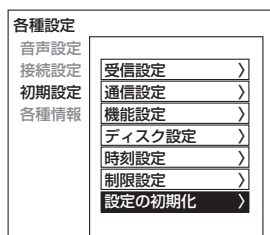
インターネット、登録データ、受信設定などを初期化したいとき

本機を他人に譲渡したり、廃棄するときは、アクトビラなどのサイト内容の登録を削除した後に個人宛のメール、データ放送で登録した個人情報や本機の設定情報を消去してください。

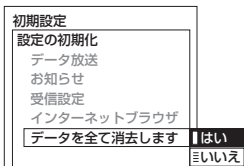
重要

インターネットの初期化を実施すると、本機の中に保存されているアクトビラの情報が初期化されます。アクトビラの情報が初期化されることにより、ご購入済みで、まだ視聴可能なコンテンツが視聴できなくなります。
なお、インターネットの初期化を実施すると、次回アクトビラをご利用になる際に、再度アクトビラ初期登録を実施する必要があります。

24 の操作で「各種設定」の「初期設定」画面を表示し、次の操作で設定を行います。

1 で「設定の初期化」を選び、 / 決定を押す

2 で初期化する項目を選び、 / 決定を押す

データ放送	登録されているお客様の個人情報を消去します。 データ放送の双方向サービスなどで本機に記憶されたポイント情報も消去されます。
お知らせ	お客様宛てに送信されたメールを消去します。 メールの内容によっては消去されない場合があります。
受信設定	各種設定の「初期設定」に含まれているデジタル放送関連の設定、ISP 設定 185 、制限設定 167 、サーバー名設定 142 および公開先機器設定 143 をお買い上げ時の状態に戻します。
インターネットブラウザ	ブラウザの設定をお買い上げ時の状態に戻します。

3 で「はい」を選び、決定を押す

再度確認画面が表示されますので「はい」を選び、決定を押すと情報が消去されます。

4 メニューを押し、メニューを消す

お知らせ

- インターネットに関する個別情報の初期化は、それぞれ次のページを参照して実行してください。
  - ・入力履歴のすべて削除 124
  - ・表示履歴のすべて削除 126
  - ・Cookie のすべて削除 129
  - ・キャッシュ設定でキャッシュをすべて削除 129
- AV ネットワークサーバー動作中に受信設定の初期化を行った場合、サーバー機能は停止します。

困ったときは

故障かな？と思ったら……194

メッセージ表示一覧……215

故障かな？と思ったら

次のような場合は故障ではないことがあります。販売店に連絡する前に下記のことを一応お確かめください。それでも具合の悪い場合はご自分で修理をなさらず、お買い求めの販売店にご相談ください。

> ⚠ **警告**
> お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。

> ⚠ **注意**
> アンテナ工事には、技術と経験が必要ですので、販売店にご相談ください。

全般について

このようなときは…	よくある事例	ここをお調べください	参照ページ
電源が入らない 操作ができない	①電源コードが抜けている。 ②停電で電源が切れている。 ③静電気などの外部からの影響を受けている。 ④過大な静電気や落雷による電源電圧などの異常を受けたり、誤った操作をしたりしたため、本機が操作を受け付けなくなった。	①電源コードがコンセントに差し込まれていることを確認してください。 ②安全保護装置が働いていることがあります。一度電源プラグを抜き、再びコンセントに差し込んで電源を入れてください。 ③本機を外部からの影響を受けない場所に置いてください。 ④本体の電源ボタンを 5 秒以上押してから、再度電源ボタンを押してください。	45
映像が出ない音も出ない	①電源コードが抜けている。 ②電源ブレーカーが落ちている。	①電源コードの挿入を確認してください。 ②電源ブレーカーを確認してください。	45
リモコンで操作できない	①リモコン送信機の乾電池が逆に入っている。 ②リモコン送信機の乾電池の寿命がなくなっている。 ③リモコンが本体の受光部に向いていない。 ④リモコンと本体が離れすぎている。 ⑤リモコンと本体の受光部の間に障害物がある。 ⑥リモコンに水など水分を含む物をこぼした。 ⑦本体とリモコンのリモコンコードが合っていない。 ※リモコンが正常に受信できているときは、受像ランプが点滅します。	①乾電池を正しく入れてください。 ②乾電池を新しいものに交換してください。 ③リモコンを本体受光部に向けてください。 ④ 5m 以内のところで操作してください。 ⑤障害物を取り除いてください。 ⑥リモコンの交換が必要です。お近くの販売店にご相談ください。 ⑦本体とリモコンのリモコンコード設定が同じになるようにしてください。	31
勝手に電源が切れる スタンバイ / 受像ランプが赤色 (常時点灯) の場合	無信号電源オフ、無操作電源オフなどの低消費電力機能が設定されている。	低消費電力機能の設定を確認してください。	161
勝手に電源が切れる スタンバイ / 受像ランプが赤色で点滅している場合	ほこりの付着などにより、本機内部のファンモータが停止している。	本機内部の掃除が必要です。お買い求めの販売店にご相談ください。	—
番組表の BS/CS/ 地上デジタルの放送局ロゴ（マーク）が実際と異なる	午前 1:00 ～ 2:00 の間に録画予約を行わずに、本機をスタンバイ状態にしておくと、午前 1:30 ごろに放送局のロゴ（マーク）のデータが自動的に受信されます。		—
選局が遅い	デジタル放送は従来のアナログ放送に比べて、選局に時間がかかります。		—

全般について（つづき）

このようなときは…	よくある事例	ここをお調べください	参照ページ
リモコンで電源を切ったのに、後面から「ブーン」と音がし続ける。	本機では、リモコンで電源を「切」にした後、番組情報などのデータを保存します。このデータ保存の間、本体内部の冷却ファンが動作している音で、故障ではありません。 データの保存に要する時間は、数分から、場合によっては数十分かかります。		—
電源を切ってある(スタンバイランプが赤色で点灯している)のに、突然「ブーン」「ヒューン」と音がする。	本機では、リモコンで電源を「切」にしていても下記の場合に、本体内部のスイッチを自動で入れたり切ったりします。このとき、「ブーン」という冷却ファンが動作する音が聞こえたり、「ヒューン」というハードディスク（HDD/カセットHDD）が起動する音が聞こえる場合がありますが、故障ではありません。 ●高速起動を設定しているとき 170　●ダウンロードしているとき 184 ●有料放送の契約・購入状況などの情報を取得するとき ●番組情報を取得するとき　●予約録画の開始時刻が6分以内にあるとき		—
本体が熱い	本機左右に開いている通風孔が物で塞がれている。	通風孔付近の物をどけて風通しを良くしてください。本機左右の通風孔より吸気し、背面の通風孔にあるファンにより排気されます。	30
	長時間使用したり、ラックに入れて使用したときなど、本機の底部が熱くなりますが、故障ではありません。		
ファンが停止しない	電源が入っている間は冷却ファンが常に動作しています。故障ではありません。		—
電源を切ってもファンの動作音がする	次のようなケースでは、電源を切っていても、冷却ファンが動作します。故障ではありません。 ●「ダビング実行中」、「予約録画中」の間。 ●有料チャンネルの契約情報更新が行われた場合、約2時間以上。 ●「高速起動」が設定されている場合。170 ●デジタル放送の番組表データを受信しているとき。（深夜1:30に自動受信します。） ●電源を切った直後		—
「ピシッ」と音がする	冷暖房などの室温の変化により、トップカバーがわずかに伸縮する音です。性能その他に影響はありません。		—
電源を入れたあと、約1分間くらいリモコン操作を受け付けにくい	ハードディスク（HDD/カセットHDD）の準備中のために、メニュー表示などのリモコン操作が受け付けにくい場合がありますが、故障ではありません。		—
電源を入れたあと、約1分くらいの間に四角のノイズ（ブロックノイズ）が出る	ハードディスク（HDD/カセットHDD）の準備中のために、画面に四角のノイズ（ブロックノイズ）がまれに出る場合がありますが、故障ではありません。		—
電源を入れてから、映像・音声が出るまで時間がかかる	電源を入れてから、映像・音声が出るまでに15秒程度の時間がかかる場合がありますが、故障ではありません。 本機には高精度のデジタル信号処理回路が搭載されており、この回路の動作安定処理に要する時間です。		—
すべての操作ボタンを受け付けない	本体の電源ボタンを5秒以上押してから再度電源ボタンを押してください。		23
チャンネルが勝手に変わる	①本機では、予約録画・自動録画を開始するとき、予約したチャンネルを自動的に選局します。 ②1番組を録画または予約録画・自動録画する場合は、録画中に他のチャンネルに切り換えて視聴できます。 ③2番組同時に録画または予約録画・自動録画する場合は、録画中のチャンネルのみ視聴できます。		57

故障かな？と思ったら（つづき）

全般について（つづき）

このようなときは…	よくある事例	ここをお調べください	参照ページ
新しいソフトウェアをダウンロードしたら、番組表が表示されない。	ダウンロード終了直後は、番組表データがいったんクリアされます。スタンバイ状態にしておけば、翌日深夜に番組表データを取り込みます。すでに予約してある予約録画には影響ありません。		—

接続について

このようなときは…	よくある事例	ここをお調べください	参照ページ
音声が出ない	①音声接続コードがはずれている。 ②音声出力に関する機能が正しく設定されていない。 ③本機と接続しているオーディオ機器の電源が入っていない。 ④本機と接続しているオーディオ機器の入力切り換えが正しくない。	①音声接続コードをしっかり接続してください。 ②音声出力に関する機能を正しく設定してください。 ③本機と接続しているオーディオ機器の電源を入れてください。 ④本機と接続しているオーディオ機器の入力切り換えを正しく行ってください。テレビとHDMI接続している場合は、一度本機とテレビ両方の電源をオフ・オンしてください。	37 44 160
光デジタル音声出力に接続時、5.1 チャンネル音声が出ない	「音声設定」→「光デジタル音声出力」→「オート」を選択してください。		160
メニュー画面などが画面からはみ出る	テレビの機種により、メニュー画面などから画面がはみ出る場合があります。	テレビ側の画面モードを手動で切り換えると、改善される場合があります。テレビ側の取扱説明書もご確認ください。	53
映像が乱れる	①ビデオやビデオ内蔵テレビと接続しているため、コピーガード機能が働いている。 ②早送り、早戻しをした直後である。 ③携帯電話など電波を発生する機器を近くで使用している。	①本機とテレビを直接接続してください。 ②画像が多少乱れることがありますが、故障ではありません。 ③本機から離して使用してください。	—

接続について（つづき）

このようなときは…	よくある事例	ここをお調べください	参照ページ
画像が出ない	①映像接続コードがはずれている。 ②ビデオやビデオ内蔵テレビと接続しているため、コピーガード機能が働いている。	①映像接続コードをしっかり接続してください。 ②本機とテレビを直接接続してください。テレビとHDMI接続している場合は、一度本機とテレビ両方の電源をオフ・オンしてください。	37
光デジタル接続時、音声切り換えができない	音声を光デジタル出力端子で接続している場合、放送が AAC だと音声切り換えができない。	接続しているアンプ側で切り換えて頂くか、音声の出力モードを「PCM」に切り換えてください。 「PCM」モードでは音声は 2 チャンネルになります。	160
LAN 端子に接続しても、DHCP サーバーからの IP アドレス取得が行われない	地上デジタル放送のデータ放送サービスでインターネットを経由したサービスが操作されるまで、IP アドレスの取得は行われません。		—
4:3 放送がワイドテレビで横長に表示され、テレビ側でワイドモードを変更できない。 **画面の上下左右に黒帯が表示される** **ワイド放送が上下方向に縮んで表示される**	TV 接続設定がお使いのテレビにあっていない。	テレビの取扱説明書も合わせてご覧ください。	53
テレビのチューナーでは、有料放送を受信できるが、本機のチューナーでは受信できない	有料放送の契約は B-CAS カードごとに必要です。	テレビでご使用の B-CAS カードを本機の B-CAS カード挿入口に挿入するか、それぞれの B-CAS カードで有料放送を契約してください。（この場合、それぞれに契約料が発生します。）	225

故障かな？と思ったら（つづき）

デジタル放送のとき

このようなときは…	よくある事例	ここをお調べください	参照ページ
(BS、110度CSデジタル放送のとき) ●映像や音声が出ない、または時々出なくなる ●映像が時々静止する ●画面に四角のノイズ(ブロックノイズ)が出たり、途切れたりする ブロックノイズ	① BS/CS アンテナの向きがずれている。 ②雷雨や豪雨などにより、受信電波が弱くなり、一時的に映像や音声が止まったり、全く受信できなくなる場合があります。	①「CH 合せ (BS)」または「CH 合せ (CS)」でアンテナ入力レベルが最大になる角度に BS/CS アンテナを調節してください。 ②天候が回復すると元に戻ります。	181
(BS、110度CSデジタル放送のとき) 110 度 CS デジタル放送が受信できない	●アンテナが 110 度 CS デジタル放送に対応していない。 ●アンテナ線やブースター、分配器が 110 度 CS デジタル放送に対応していない。	アンテナ、アンテナ線、ブースター、分配器は、110 度 CS デジタル放送に対応したものを使用してください。	35
(BS、110度CSデジタル放送のとき) 特定のチャンネルの映像や音声が出なくなったり、または時々出なくなる	本機とアンテナ線を接続するとき、デジタル放送に対応していないアンテナケーブルや分配器、分波器などを使用すると、PHS デジタルコードレス電話機など本機の受信周波数帯域に相当する周波数を用いた機器の影響を受ける場合があります。	アンテナを接続する場合は、シールド性の良い BS・CS デジタル放送対応のアンテナケーブルや機器をご使用ください。	35

デジタル放送のとき（つづき）

このようなときは…	よくある事例	ここをお調べください	参照ページ
（BS､110度CSデジタル放送のとき） 急に画質や音質が少し悪くなった	降雨対応放送になっている。	雨の影響により、受信電波が弱くなっている場合は、電波が弱くなっても受信可能な降雨対応放送に切り換える場合があります。天候が回復すると元に戻ります。	—
（BS､110度CSデジタル放送のとき） 有料放送の視聴ができない	① B-CAS カードが正しく挿入されていない。 ②有料放送を視聴するための手続きがされていない。	① B-CAS カードを正しく挿入してください。 ②視聴手続きを行ってください。	36 225
（地上デジタル放送のとき） ●映像や音声が出ない、または時々出なくなる ●映像が時々静止する ●画面に四角のノイズ（ブロックノイズ）が出たり、音声が途切れたりする	① UHF アンテナの向きがずれている。	①「チャンネルの合わせかた（地域名）」のメニューで、受信レベルが受信可能なレベルになるよう調整してください。	175
	② UHF アンテナが地上デジタル放送に対応していない。（特定チャンネル対応の場合など）	②地上デジタル放送に対応していない場合は、対応する UHF アンテナを使用してください。	33
	③●ブースターの調整が適切になっていない。 ●放送局の送出出力が変化した。	③ブースターの調整を見直して、受信レベルが受信可能なレベルになるよう調整してください。	227
ブロックノイズ	ケーブルテレビを利用して CATV パススルー方式でご覧になる場合、「チャンネルの合わせかた (地域名)」のメニューで「CATV 受信」を「する」にして初期スキャンしてください。詳しくは、ご加入または最寄りのケーブル会社へお問い合せください。		175
（地上デジタル放送のとき） 地上デジタル放送が受信できない	地上デジタル放送の放送エリアからはずれている。	お客様の居住されている地域で、地上デジタル放送が開始されているか確認してください。	29 227
	ケーブルテレビを利用して CATV パススルー方式でご覧になる場合、「チャンネルの合わせかた (地域名)」のメニューで「CATV 受信」を「する」にして初期スキャンしてください。詳しくは、ご加入または最寄りのケーブル会社へお問い合せください。		175
（地上デジタル放送のとき） 視聴中の放送の番組表しか情報が表示されない	①設置後、選局した放送以外の電子番組表が表示されない。 ②深夜に予約録画を実行している、または深夜に AC 電源プラグを抜いている。	①地上デジタル放送では、電子番組表情報はそれぞれの放送ごとに送られています。表示されない放送をチャンネルボタンで選局後、しばらく視聴してから表示してください。 ②地上デジタル放送の電子番組情報を深夜 1：30 に自動的に取得します。この時間に予約録画を実行したり AC 電源プラグを抜いていると情報を取得できません。	59 168

故障かな？と思ったら（つづき）

デジタル放送のとき（つづき）

このようなときは…	よくある事例	ここをお調べください	参照ページ
予約が実行されない	①録画開始時刻に停電等で AC 電源が切になった。 ②予約録画実行時に HDD（またはカセット HDD）の残量がなかった。	①録画予約した後に電源を切る場合は、リモコンまたは本体の電源ボタンで電源を切ってください。 ②録画予約を行う場合は、事前に残量を確認してください。	79
字幕が出ない	①字幕のある番組を選局していない。 ②字幕設定が「切」になっている。	①番組説明に「字幕あり」と表示されている番組を視聴してください。 ②字幕設定を「入」にしてください。	67 69
●デジタル放送やデータ放送の映像が静止したり、映らない **●デジタル放送やデータ放送の選局や操作ができない**	本体の電源ボタンを 5 秒以上押してから再度電源ボタンを押してください。		23
注目番組が表示されない	①本体のかんたんセットアップ後、電源を切っている間 (スタンバイ状態) に自動的に G ガイドホスト局を探して G ガイドデータをダウンロードします。これが完了するまでは注目番組の表示ができません。 ② G ガイドデータの更新は、電源を切っている間 (スタンバイ状態) に自動的に行います。これには約 1 時間の空き時間が必要です。自動録画などで予約録画が繰り返し行われるような場合は、G ガイドデータの更新ができなくなり注目番組が表示できなくなることがあります。	①かんたんセットアップ後、半日～ 1 日程度お待ちください。 ②録画予約の回数を減らしてください。	63

HDMI 対応機器を接続のとき

このようなときは…	よくある事例	ここをお調べください	参照ページ
映像が出ない、乱れる	① HDMI ケーブルの接続を確認してください。 ②一部の機器では、正常に動作しないことがあります。 ③本機および接続機器の電源を「切」→「入」にしてください。 ④接続機器の設定を対応信号にしてください。		37
CEC リンクが動作しない、正しく動作しない	①メニューの「CEC リンク制御」を「する」に設定してください。 ②接続機器が HDMI-CEC 機能に対応していることを確認してください。（詳しくは接続機器の取扱説明書をご覧ください。）		54

HDD/ カセット HDD(iV) 操作のとき

このようなときは…	よくある事例	ここをお調べください	参照ページ
録画ができない	① HDD（またはカセット HDD）の空き容量が足りない。 ②録画済みタイトル数が 999（上限）になっている。 ③録画が禁止された番組を録画しようとした。 ④ラジオ放送またはデータ放送の番組を録画しようとした。 ⑤ HDD アクセス中に AC 電源プラグを抜いた。	①不要な録画済み番組を消去してください。 ②不要な録画済み番組を消去してください。 ③録画が禁止されている番組は録画できません。 ④ラジオ放送およびデータ放送は、録画することができません。 ⑤録画済の番組は全て消去されますが、「HDD（またはカセット HDD）初期化」を行ってから動作を確認してください。	110 73 110 73 73 190
録画が途中で止まる	① HDD（またはカセット HDD）の空き容量が足りない。 ②録画済みタイトル数が 999（上限）になっている。 ③途中から、録画が禁止された番組に切り替わった。 ④録画中に電源プラグ抜けや停電があった。	①不要な録画済み番組を消去してください。 ②不要な録画済み番組を消去してください。 ③録画が禁止されている番組は録画できません。	110 110 73
録画予約登録ができない	① HDD（またはカセット HDD）の空き容量が足りない。 ②未契約の番組や、録画が禁止された番組を録画しようとした。	①不要な録画済み番組を消去してください。 ②未契約の番組や録画が禁止されている番組は録画できません。	110 73
再生できない	録画時の異常などにより、正常録画されてなかった番組を再生しようとした。	正常に録画できなかった番組は再生できません。	73
ダビングできない	① AV ネットワーク接続機器の電源が入っていない。 ② AV ネットワーク接続機器がダビング対応機器でない。	① AV ネットワーク接続機器の電源を入れてください。 ② AV ネットワークダビング対応機器をご使用ください。	— 104

故障かな？と思ったら（つづき）

HDD/ カセット HDD(iV) 操作のとき（つづき）

このようなときは…	よくある事例	ここをお調べください	参照ページ
再生画面に四角のノイズ（ブロックノイズ）が出るときがある ブロックノイズ	以下の場合に発生する場合がありますが、故障ではありません。 ●元の映像にブロックノイズがある場合 ●天候などにより、受信環境が悪化した場合 ●画面の激しい変化に映像処理が対応できない場合 ●内蔵 HDD（またはカセット HDD）の物理エラーによる場合 (録画モードや録画内容によらず、大量にブロックノイズが発生する場合は、内蔵 HDD（またはカセット HDD）の故障の場合があります。そのような場合は、当社お客様ご相談センターまでご相談ください）		—
録画済みの番組を消去できない	削除ロックされている録画済み番組を消去しようとした。	削除ロックされている録画済み番組を削除する場合は、削除ロックを解除してから消去してください。	109
全番組削除ができない	①全番組削除操作をしたが、削除ロックされている録画済み番組が残っている。 ②全番組削除の項目がグレー文字になっていて操作できない。	①録画番組一覧表示などで確認し、削除ロックされている録画済み番組がある場合は、削除ロックを解除してから全番組削除を実行してください。 ② 15 分以内に始まる予約録画の登録がある場合は、全番組削除はできません。予約が終了してから削除してください。または、番組単位で削除してください。	109 110
録画した番組が消えた、または何も録画されていない	①予約登録が更新録画となっていた。 ②予約録画実行時、受信障害や放送休止（放送録画の場合）になっていた。 ③録画中や再生中に、停電や電源プラグが抜けるなどで電源が切れた。 ④自動録画番組となっていた。	①消去したくない番組は、削除ロックしてください。 または更新録画を解除してから録画してください。 ②正常に受信できない場合や休止中で放送されていない場合は録画できません。放送状況を確認してみてください。 ③録画中や再生中に、停電や電源プラグが抜けるなどで電源が切れると、録画番組が消えたりすることがあります。 ④自動録画番組を消去したくない場合は、自動削除しない番組に変更するか、削除ロックしてください。 **※消えた番組は補償されません。**	109 84 73 21 91 109
録画した番組が全て消えた	録画中や再生中に、停電や電源プラグが抜けるなどで電源が切れた。	録画中や再生中に、停電や電源プラグが抜けるなどで電源が切れると、録画番組が消えたり、録画や再生ができなくなることがあります。 **※消えた番組は補償されません。**	21
メニュー、番組表、見る一覧などの画面表示動作が遅いときがある	録画中などで本機の内部処理が一時的に重くなっている場合に、画面表示の動作が遅くなることがありますが、故障ではありません。		73

インターネット（ブラウザ）のとき

このようなときは…	よくある事例	ここをお調べください	参照ページ
ネットボタンを押すとエラーが表示される	「接続に失敗しました LANケーブルの接続を再確認してください（コード：V010）」	●メッセージが表示された場合は、LANケーブルが正しく接続されているかを確認してください。 ●本機とルーターの電源を一度切ってから、入れ直してください。	40
	「ホストまたはプロキシに接続できません」	メッセージが表示された場合は、以下を確認してください。 ● LANケーブルが正しく接続されているか ● ISP設定メニューの設定が正しいか ●モデム、ONU、ルーターなどの設定は正しいか	40
	「接続が拒否されました」	メッセージが表示された場合は、以下を確認してください。 ● LANケーブルが正しく接続されているか ●モデム、ONU、ルーターの設定は正しいか	40
	「ネットワーク起動中です　しばらくお待ちください」	電源を入れた直後にブラウザを起動すると表示される場合があります。電源を入れた直後はネットワーク機能の初期化が実施されますが、初期化中はブラウザを起動することができません。しばらく待ってから再度ネットボタンを押しブラウザを起動してください。	ー
起動時の画面が変わってしまった	ホームページ設定を変更した	お買い上げ時のホームページ(Maxell Net ホーム)に戻すには、 URL「http://www.maxell.co.jp/vdr-r」を入力しホームページの画面を開いて、ブラウザメニューの「ホームページ設定」を行ってください。	121
ホームページが見えない	インターネットに接続できる環境になっていない	「LANインターフェースと接続する」を参考に、LANの接続を行ってください。 パソコンをお持ちの場合は、本機に接続されているLANケーブルをパソコンに接続し、インターネットに接続できるか確認してください。接続できる場合は、本機の接続設定を確認してください。	39
	アドレスを間違えている	ホームページのアドレスを文字入力した場合は、入力内容をご確認ください。	124
	プロキシの設定をしている	サイトによってはプロキシ経由でのアクセスを許可しないところもあります。ブラウザのプロキシ設定を解除してください。	129
	アドレスが変わっていた	インターネットのアドレスは管理者によって変更される場合があります。	ー
	画面が真っ白になってしまう。または、何分待っても画面が表示されない	ページの容量が大きい可能性があります。本機では、容量の大きいページは、表示できない場合があります。 読み込み中にタイムアウトが発生した可能性があります。 再度接続を試してみてください。	ー
アクトビラ初期登録ができない （アクトビラに初回接続ができない）	「アクトビラにようこそ」の画面から先に進めない	ブラウザメニューの「ポインター」設定が「ポインターON」になっている場合、アクトビラの初期登録ができません。 アクトビラ初期登録のときは「ポインター」設定を「ポインターOFF」にしてください。	132
	初期登録で郵便番号などの入力ができない	郵便番号入力ボックス上で「決定」キーを押すと、リモコンによる文字や数字の入力が可能になります。 入力方法の詳細は「文字を入力する」をご参照ください。	132
	時刻設定がされていない	時刻が設定されていないと、アクトビラに入ることができません。時刻設定をしてください。	189

故障かな？と思ったら（つづき）

インターネット（ブラウザ）のとき（つづき）

このようなときは…	よくある事例	ここをお調べください	参照ページ
開いたページの表示がおかしい	画面の一部が表示されない 文字の一部が表示されない	機器の制限により、表示できない箇所があります。また、ホームページの再読み込みで表示できる場合があります。	－
	画面が正しく表示されない	PC 向けに作られたサイトでは、画面が正しく表示できない場合があります。	－
	文字化けしている	ブラウザメニューの「エンコード」設定を変更した場合は、通常に設定を戻してご使用ください。	129
	画像が表示されない	ブラウザメニューの「詳細設定」の「画像」設定を変更した場合は、有効（チェックあり）に設定を戻してご使用ください。	130
	ホームページの音声・音楽が聞こえない	本機では、ホームページ上で再生される音声・音楽に対応しておりません。 アクトビラのページでボタンを押したときに出る操作音には対応しています。	－
	ホームページの動画が再生できない	本機では、ホームページ上で再生される動画（FlashPlayerなど）に対応しておりません。（アクトビラビデオは対応可能です）	－
	ホームページの動作がおかしい	ブラウザメニューの「詳細設定」の「JavaScript」設定を変更した場合は、有効（チェックあり）に設定を戻してご使用ください。	130
	ホームページのレイアウトがおかしい	ブラウザメニューの「詳細設定」の「CSS」設定を変更した場合は、有効（チェックあり）に設定を戻してご使用ください。	130
	フォーカスの移動場所がおかしい	PC 向けに作られたサイトでは、フォーカスの位置がずれる場合があります。	－
ページの表示ができない ページの表示がおかしい ページの表示が遅い	プロキシを使っている	ブラウザメニューの「プロキシ設定」の「プロキシサーバーを使用する」を有効（チェックあり）に設定している場合は、無効（チェックなし）に設定を戻してご使用ください。 「プロキシ設定」メニューは通常変更する必要はありません。	129 203
ページ上の操作が出来ない	入力ボックスに文字を入力することができない	入力ボックス上にて「決定」キー押すと、リモコンによる文字や数字の入力が可能になります。文字入力方法の詳細は「文字を入力する」をご参照ください。	115
	フォーカスを思ったところに移動できない 意図した画面上のボタンを選択できない	ブラウザメニューの「ポインター」を「ポインター ON」に変更すると、ポインター機能により意図した画面上のボタンを選択できます。	128
	ファイルのダウンロードができない	本機では、ファイルのダウンロードに対応しておりません。	－
	PDF（電子文書）が表示できない	本機では、PDF に対応しておりません。	－
次のページが表示されない	リンクを選択したが表示できない	ブラウザメニューの「詳細設定」の「ポップアップウィンドウ」にチェックをつけると、選択したページを表示できるようになる場合があります。 「ポップアップウィンドウ」を有効にすると、意図しないページが自動で開く場合があります。そのようなページでは「ポップアップウィンドウ」を有効にしないでください。	130
	アドレスが変わっていた	インターネットのアドレスは管理者によって変更される場合があります。	－
	画面が真っ白になってしまう。または、何分待っても画面が表示されない	ページの容量が大きい可能性があります。本機では、容量の大きいページは、表示できない場合があります。 読み込み中にタイムアウトが発生した可能性があります。再度接続を試してみてください。	－

インターネット（ブラウザ）のとき（つづき）

このようなときは…	よくある事例	ここをお調べください	参照ページ
通知メッセージが毎回表示される	「セキュリティで保護されたページに進みます 情報は暗号化されて送受信されます」と表示される	通知内の「次回からダイアログを表示しない」にチェックを入れてから、ＯＫを押してください。	–
	「セキュリティで保護されていないページに進みます 情報は暗号化されずに送信されます」と表示される	通知内の「次回からダイアログを表示しない」にチェックを入れてから、ＯＫを押してください。	–
	「タイムアウトエラーが発生しました」と表示される	ホームページの取得に失敗した可能性があります。ホームページの再読込みをしてください。	–
	「セキュリティ証明書の発行元が信頼できません 続けますか？」と表示される	時刻が正しく設定されているか確認してください。正しい時刻になっている場合、アクセス先の証明書が期限切れ、または証明書がありません。安全性の判断はご自身で行ってください。	189
お気に入りの登録ができない	お気に入り登録数の上限 (96 件) になってしまった	お気に入りを削除して、登録数を 96 件未満にしてください。	126
個人情報を消したい（ブラウザを工場出荷の状態に戻したい）	本機が記憶している情報を消したい （アクトビラ）	「設定の初期化」に従い、インターネットブラウザの初期化を実施してください。	191
映像コンテンツ全体の時間がおかしい	映像コンテンツ全体の時間が間違っている	映像コンテンツ全体の時間が間違っていることがありますが、そのまま視聴することは可能です。	–
画面サイズより大きな写真を見たい	写真全体を見ることができない	画面サイズより大きな写真の全体を見る場合は、画面右側に表示されるスクロールバーを使ってください。ただし、写真によっては正しく表示できない場合もあります。	–
インターネットのコンテンツ購入	インターネットでダウンロードコンテンツを購入する	インターネットでお買い物をする際には以下にご注意ください。 ●本機では動画や画像を保存（ダウンロード）することはできません。（アクトビラダウンロードは保存することができます） ●本機ではＥメール機能をサポートしていません。購入の際にメールアドレスの入力が必要な場合はご注意ください。	–
映像コンテンツ再生後ブラウザに戻らない	再生停止もしくは終了後、画面が真っ黒状態のままブラウザに戻らない	アクトビラビデオの再生停止および終了操作方法によっては、画面が真っ黒状態のままブラウザに戻らない場合があります。 その場合は、「戻る」ボタンを押すことによりブラウザ画面に戻ります。	134

故障かな？と思ったら（つづき）

AV ネットワーク：本機がサーバーのとき

このようなときは…	よくある事例	ここをお調べください	参照ページ
本機がサーバーとしてみつからない	本機のサーバー機能が動作していない	メニューでサーバー機能を動作させてください。	140
	サーバー機能「入 (WOL 入)」「入 (WOL 切)」の状態で、配信を含む全ての動作終了から５分以上経過しており、サーバーが停止している	スタンバイ中は動作しません。サーバー機能の設定を「入 (常時)」とするか、サーバー機能「入 (WOL 入)」「入 (WOL 切)」を選択し配信終了後サーバー機能が停止する５分以内にサーバーへアクセスしてください。	140
	本機に対してパソコンから PING を行ったが反応が返ってこない	セキュリティの観点から、本機は PING に応答しない仕様にしています。	−
	無線 LAN や PLC などを経由して接続している	無線 LAN や PLC などを経由して接続した場合、ノイズ (電子レンジや掃除機等) の影響や、他の伝送データの影響を受けていないか確認してください。ノイズの影響を受ける機器の詳細は、無線 LAN 又は PLC の取扱説明書をご覧ください。	−
	家庭内ネットワークの外（インターネット）からアクセスしようとした	AV ネットワーク機能はインターネット側からアクセスできません。家庭内ネットワークの範囲でご利用ください。	−
	ISP 設定中	ISP 設定中は、サーバー機能は停止します。	141
本機の録画番組がみつからない	本機の「公開先機器設定」は累計で１４台までしか公開先として許可しないため、それ以上のプレーヤーを認識しません。	設定メニューでサーバー機能の「公開先機器設定」の公開可能数を確認してください。MAC アドレスが 14 件全て登録されている場合は、不要なプレーヤーの MAC アドレスを削除し、再度、ご希望のプレーヤーからサーバーにアクセスしてください。	143
	サーバーの公開先機器設定にプレーヤー機器が登録されていない。	サーバーの公開先機器設定に、プレーヤー機器の MAC アドレスが登録されているか確認してください。	143
	サーバーの公開先機器設定にプレーヤー機器が登録されているが、公開のチェックが外れている。	サーバーの公開先機器設定内の、プレーヤー機器の MAC アドレスに公開のチェックがついているか確認してください。	143
	番組録画中	録画中の番組は、配信できません。	−
	録画直後	プレーヤーでもう一度サーバーにアクセスしなおし、リストを更新してください。	−

AV ネットワーク：本機がサーバーのとき（つづき）

このようなときは…	よくある事例	ここをお調べください	参照ページ
サムネイルの絵が出ない	プレーヤーによって、サムネイルに絵がある場合と、無い場合がある	ご利用のプレーヤーによって、サムネイルを表示するプレーヤーと表示しないプレーヤーがあります。また、サムネイルの読み込みに時間がかかる場合もあり、その場合は読み込みが終わるまでしばらくお待ちください。	–
録画番組を選択しても再生できない	再生機器が DTCP-IP に対応していない	本機で録画した番組は DTCP-IP で配信します。DTCP-IP に対応した再生機器をお使いください。	140
	【配信不可】と表示されている	本機の自動録画機能で録画したデジタル放送番組は、【配信不可】というタイトルが表示され再生できません。	140
	異常な状態となった録画番組	異常な状態となった録画番組は、再生できない場合があります。	–
	以下の①～③の動作が同時に行われている場合は、配信を停止します。 ① 2 番組同時録画、②録画番組の再生、③録画番組 / 写真削除 (またはカセット HDD の挿入)		140
	プレーヤー側が再生不可能なファイル形式	再生可能なファイル形式か確認してください。	–
再生がおかしい	コマ落ちする	本機の動作状態によっては、サーバーの配信処理が一時的に間に合わずに配信される映像がコマ落ちする場合があります。また、配信経路内のネットワークの状態によっても、同様にコマ落ちする場合があります。	140
	再生が突然終了する	サーバーでダビングが始まった場合、ネットワークの設定を再度行ったときなど、本体側の操作で配信を終了する場合があります。	141
WOL（Wake On LAN）で起動しない	MAC アドレスが間違っている	WOL 起動用のパソコンのソフトウェア等で指定する MAC アドレスに、本機の MAC アドレスが正しく指定されているか、ご確認ください。	140
	起動してからサーバー機能が動作するまでに時間がかかっている	起動してからサーバー機能が動作するまでしばらく時間がかかります。再度サーバーにアクセスしてください。	141

故障かな？と思ったら（つづき）

AV ネットワーク：本機で再生するとき

このようなときは…	よくある事例	ここをお調べください	参照ページ
AV ネットワークが起動できない	ISP 設定を変更した	本機でISP設定を変更した直後では、見る一覧画面の「AVネットワーク」はグレーアウトされ、AV ネットワークを利用できません。しばらく待ってからご利用ください。	145
サーバーがみつからない	LAN ケーブルが接続されていない	本機にLANケーブルを接続してください。また、サーバー機器側にもLANケーブルを接続してください。サーバー機器との接続には、ルーターやハブなどを介して利用することを推奨します。 ルーターやハブ、サーバー機器の LAN 接続方法に関しては、それぞれの機器の取扱説明書をご確認ください。	138
	サーバー側の設定で、サーバー機能を有効にしていない	サーバー機器によっては、サーバー機能を有効にするために設定を行う必要があります。サーバー機器の取扱説明書をご確認ください。	−
	DHCP サーバーが無い場合	DHCP サーバーが無い環境で、本機の IP アドレス取得方法を「DHCP」に設定している場合、サーバー機器の取得に時間がかかる場合があります。 しばらく待ってからご利用ください。	−
	IP アドレスが他のネットワーク機器と重複している	本機の IP アドレスが他のネットワーク機器と重複している場合、IP アドレスが重複しないように設定してください。 本機の IP アドレスは、「メニュー」の「各種設定」−「初期設定」−「通信設定」−「ISP 設定」メニューで確認できます。	185

AV ネットワーク：本機で再生するとき（つづき）

このようなときは…	よくある事例	ここをお調べください	参照ページ
サーバーがみつからない	サーバー側の設定で、本機に対するデータ配信を許可していない	サーバー機器によっては MAC アドレスや IP アドレスで配信先の機器（接続可能なプレーヤー機器）に制限を掛けている場合があります。サーバー機器の取扱説明書をご覧になり、本機への配信を許可してください。本機の MAC アドレスおよび IP アドレスは、「メニュー」の「各種設定」－「初期設定」－「通信設定」－「ISP 設定」メニューで確認できます。	185
	サーバー側の電源が入っていない	サーバー機器の電源が入っているかご確認ください。サーバー機器の取扱説明書をご覧になり、サーバー機能をご利用できる状態に設定してください。	−
	サーバー側機器のウィルス対策ソフトやセキュリティソフトが原因	パソコンをサーバーにした場合、パソコンのウィルス対策ソフトやセキュリティソフトの設定を確認してください。パソコンのウィルス対策ソフトやセキュリティソフトの設定に関しては、パソコンの取扱説明書、または、パソコンのウイルス対策ソフトやセキュリティソフトの取扱説明書やヘルプなどをご確認ください。	−
	サーバーに対して PING を行ったが反応が返ってこない	サーバー機器が PING 応答する機能があるかを確認してください。パソコンをサーバーにしている場合、パソコンのウィルス対策ソフトやセキュリティソフトの設定を確認してください。パソコンのウィルス対策ソフトやセキュリティソフトの設定に関しては、パソコンの取扱説明書、または、パソコンのウイルス対策ソフトやセキュリティソフトの取扱説明書やヘルプなどをご確認ください。	−
	サーバー機器が複数ある	サーバー機器が複数ある場合には、サーバーを表示するのに時間が掛かる場合があります。一度、AV ネットワークを終了後、再度 AV ネットワークを表示してください。それでも見つからない場合は、サーバー機器側の設定をご確認ください。サーバー機器の設定に関しては、サーバー機器の取扱説明書をご確認ください。 また、本機では同時に接続できるサーバー機器は 16 台までです。17 台目以降のサーバー機器は本機ではご利用頂けませんので、接続するサーバー機器を減らしてからご利用ください。	146
	無線 LAN や PLC などを経由して接続している	無線 LAN や PLC などを経由して接続した場合、ノイズなどの影響や、他のネットワーク負荷の影響を受けていないか確認してください。	−
	家庭内ネットワークの外（インターネット）からアクセスしようとした	AV ネットワーク機能はインターネット側からアクセスできません。家庭内ネットワークの範囲でご利用ください。	139

故障かな？と思ったら（つづき）

AV ネットワーク：本機で再生するとき（つづき）

このようなときは…	よくある事例	ここをお調べください	参照ページ
再生データが見つからない	サーバー側機器で配信するデータの指定が正しくない	サーバー機器の取扱説明書をご覧になり、本機への配信を許可してください。	144
	フォルダ階層が深い / フォルダのパス名称が長い	選択したフォルダ、ファイルがフォルダ階層の深い場所にある場合、表示や拡大などの操作が行えません。サーバー側を設定してフォルダ、ファイルの階層を深くない場所に設定してください。詳しくはサーバーの取扱説明書を確認してください。	146
	サーバー側機器の配信するデータを追加・削除・更新した	サーバー機器でファイルを追加したり、削除したり、更新したりした場合、本機の表示更新に時間がかかることや、更新されない場合があります。この場合、一旦 AV ネットワークを終了させ、再度 AV ネットワークを起動してください。 サーバー機器側での追加・削除・更新したファイルが多い場合には、サーバー機器の仕様により本機で表示されるまでに時間がかかる場合があります。サーバー機器の取扱説明書をご参照ください。	−
	サーバー側機器が対応していないデータを配信しようとしている	サーバー機器が配信できるファイル形式をサーバー機器の取扱説明書でご確認ください。	−
	フォルダ名がサーバーと違う	サーバー機器によっては配信するフォルダの名称をファイルのアルバム名称や独自の名称に変更するものがあります。詳しくはサーバー機器の取扱説明書をご確認ください。	−
	同一のフォルダ名で複数に分かれて表示される	サーバー機器によっては、同じフォルダ内にあるファイルが、複数の同一フォルダ名で分かれて表示される場合があります。 サーバー機器側の設定をご確認ください。詳しくはサーバー機器の取扱説明書をご確認ください。	−
	一覧の取得に時間が掛かる／一覧が取得できない	サーバー機器によっては、フォルダ内のファイルが多い場合などにアクセスに時間が掛かったり、一覧を取得できない場合があります。 サーバー側でフォルダ内のファイル数を減らすなどしてください。詳しくはサーバー機器の取扱説明書をご確認ください。	−
	ファイル名がサーバーと違う	サーバー機器によっては配信するファイル名称を曲のタイトルや独自の名称に変更するものがあります。詳しくはサーバー機器の取扱説明書をご確認ください。	−
	ファイルの拡張子がない	DLNA では規格上ファイルの拡張子を通知・表示する機能がありません。	−
	本機がサーバーとして公開しているフォルダやファイルが見つからない	本機でサーバー機器として公開しているフォルダやファイルなどは、本機の AV ネットワークの再生機能を利用して再生・表示することはできません。	−

AV ネットワーク：本機で再生するとき（つづき）

このようなときは…	よくある事例	ここをお調べください	参照ページ
既に無いはずの再生データが表示される	既にサーバー上では公開していないフォルダやファイルが表示される	サーバー機器によっては、公開・配信しているフォルダやファイルを削除してもそのフォルダやファイルを継続して公開や配信している場合があります。その場合には本機においても、既に無いはずのファイルやフォルダが表示される場合があります。サーバー機器側で公開や配信するフォルダやファイルの更新を行ってください。 詳しくはサーバー機器の取扱説明書をご確認ください。	ー
サムネイルがおかしい	サムネイルが表示されない	本機では静止画ファイルのみサムネイル表示できます。映像ファイルや音楽ファイル、フォルダなどはサムネイル表示出来ませんのでご注意ください。	ー
	写真のサムネイルがグレーになっている	本機で対応していない静止画ファイルはサムネイルがグレーに表示されます。本機が対応するファイルをサーバー機器側で配信するよう設定してください。サーバー機器への設定はサーバー機器の取扱説明書をご確認ください。	ー
	サムネイルに絵があるものと、グレーなものとがある	本機で対応している静止画ファイルはサムネイル表示の場合、サムネイルが表示できます。 サムネイル表示で絵が出ている静止画ファイルでも、ファイルにより本機で拡大表示やスライドショー再生が行えない場合があります。	144
再生ができない	本機で再生できないファイルを選択した	本機はサーバーが配信できるコンテンツをすべて一覧に表示しますので、本機で再生できないファイルも一覧に表示されます。 サーバー機器側で本機で再生可能なファイルのみを公開・配信すると便利です。サーバー機器での公開・配信方法は、サーバー機器の取扱説明書をご確認ください。	144
	本機で再生できるファイルを選択したのに再生しない	サーバー機器の状態（本機とは別の機器に既に配信を行っている場合や、ファイルの編集中、その他サーバー機器側での配信を停止するような処理を行っている場合など）によっては、本機で再生可能なファイルを再生しようとした場合においても再生が開始または再開されない場合があります。詳しくはサーバー機器の取扱説明書をご確認ください。	150
	著作権保護の掛かったファイルを選択した	著作権保護の掛かったファイルを再生する場合、サーバー機器が DTCP-IP 規格に対応している必要があります。お使いのサーバー機器が DTCP-IP 規格に対応しているかをサーバーの取扱説明書でご確認ください。	144
	ファイルの再生が開始されない	ファイルによっては再生までに時間が掛かる場合があります。また、サーバー側の状態やネットワークの状態によってはファイルの再生まで時間がかかる場合があります。	ー

故障かな？と思ったら（つづき）

AV ネットワーク：本機で再生するとき（つづき）

このようなときは…	よくある事例	ここをお調べください	参照ページ
再生がおかしい	映像がコマ落ちしたり、音楽が途切れる	地上デジタル放送などの高画質のファイルを再生する場合に映像が乱れたり、コマ落ちなどが発生して正常に再生できない場合があります。 有線 LAN を使用する場合でも、ネットワークに負荷がかかっている状態で使用すると、映像が乱れたり、コマ落ちが発生し、正常に再生できない場合があります。 また、高画質ファイル以外のファイルを再生する場合も、サーバー機器の他のアプリケーションの動作状況により正常に再生できない場合があります。その場合は、サーバー機器の他のアプリケーションの動作を終了してからご利用ください。	–
	早送り・早戻しができない	サーバー機器によっては、早送りや早戻しに対応していない場合があります。詳しくはサーバー機器の取扱説明書をご確認ください。 また、サーバー機器が対応している場合でもコンテンツによって早送りや早戻しが行えない場合があります。 本機では、映像ファイルのみ早送りや早戻しに対応しています。音楽ファイルの早送りや早戻しには対応していません。	156
	早送り・早戻し中に映像が止まったり、画像が乱れる	映像の早送りや早戻し中に通信状態などによっては早送り、早戻し中に映像が止まる場合や画像が乱れる場合があります。ネットワークの通信状態が混雑していない状態でご利用ください。 ネットワークの通信状態が混雑していない場合においてもサーバー機器や、ファイルによっては映像が止まる場合や画像が乱れる場合があります。	–
	背景画面が真黒で表示される	音楽ファイル再生中や音楽のフォルダ内全曲再生中などでは、「音楽再生画面設定」が「背景表示なし」に設定されていると背景画面が真黒で表示されます。 また、「音楽再生画面設定」を「テレビ映像を表示」にした場合でも、データ放送やデジタルラジオ放送などにおいては背景画面が真黒で表示されます。	157
	背景画面のテレビ映像の番組を変更できない	音楽ファイル再生中や音楽のフォルダ内全曲再生中などでは、「音楽再生画面設定」を「テレビ映像を表示」に設定すると、背景画面をテレビ映像で表示できます。この際のテレビ映像は最後に視聴していた番組（ch）となり、再生中に番組（ch）変更を行えません。	157
	写真が小さく表示される	静止画ファイルによっては拡大表示やスライドショー再生を行った際に小さく表示される場合があります。	–

AV ネットワーク：本機で再生するとき（つづき）

このようなときは…	よくある事例	ここをお調べください	参照ページ
再生がおかしい	スライドショー再生中に音が鳴らない	スライドショーの再生中に音を鳴らすには、音楽ファイル選択後、「メニュー」－「スライドショー曲設定」を行い、音楽ファイルを事前に登録する必要があります。 音声を登録している場合でも、「スライドショー曲設定」で「非再生」になっている場合には、音が鳴りませんので「再生」に設定してください。 また、「再生」に設定している場合でも、本機が対応しない音楽ファイルや、サーバー機器が接続されていない場合、サーバー機器が配信できない状態のときには音が鳴りませんのでご注意ください。	154
	再生・表示する順番がおかしい	音楽のフォルダ内全曲再生や、静止画拡大表示中での左右キーによる別の静止画表示の際にサーバー機器側で再生中のファイルを削除すると再生される曲の順番が変更される場合があります。サーバー機器側で再生中のファイルやフォルダの削除は行わないようにしてください。	−
	音の再生が停止されても再生画面が継続して表示される	音楽ファイルの再生や、音楽のフォルダ内全曲再生中に音の再生が停止しても、背景の映像のみ継続して表示される場合があります。 しばらく待つと AV ネットワークの一覧画面に戻りますので、しばらくお待ちください。	−
	静止画の回転ができない	スライドショー再生中には画像の回転機能はご利用いただけません。また、AV ネットワークの一覧画面表示中でのサムネイルの回転は行えませんのでご注意ください。	−
	一時停止していたら勝手に再生が再開された	本機では、映像や音楽再生中に一時停止を行った場合、約１分間経過すると自動的に再生を再開します。	156
再生が勝手に終了した	ネットワークやサーバー機器との接続が切断した	LAN ケーブルが抜けたり、ネットワーク機器の電源が OFF されたり、サーバー機器側での配信が停止された可能性があります。ネットワーク接続や各ネットワーク機器の電源、サーバー機器の状態をご確認ください。	−
	ネットワーク状態が混雑している場合	接続しているネットワークの通信状態が混雑している場合、サーバーとの通信が途切れて自動的に再生が停止する場合があります。ネットワークの通信状態が混雑していない状態でご利用ください。	−
	静止画ファイルの拡大表示中やスライドショー中、勝手に再生が終了した	本機では静止画ファイルを拡大表示している場合やスライドショー再生を行っている場合に、同一の静止画ファイルを３分間以上続けて表示すると、拡大表示やスライドショー再生を停止します。また、スライドショー再生中ではスライドショーの設定の「繰り返し」の設定を「しない」に設定している場合、フォルダ内の最後の静止画を表示したあと再生を停止します。	−

故障かな？と思ったら（つづき）

AV ネットワーク：本機で再生するとき（つづき）

このようなときは…	よくある事例	ここをお調べください	参照ページ
再生が勝手に終了した	再生が終了して、「ネットワーク状態変更中です　しばらくたってからやりなおしてください」と表示された	DHCP での IP アドレスの変更やリース期間の終了の際や、AutoIP と DHCP での IP アドレスなどの IP アドレスに変更がある場合には、ファイル再生中であっても再生を停止して IP アドレスの変更を行います。頻繁に発生する場合には、DHCP サーバー機器側で DHCP の IP アドレスのリース期間を長くするなどの設定を行ってください。DHCP の設定に関しては DHCP サーバー機器の取扱説明書をご確認ください。	ー
	一時停止、早戻し、早送り状態から通常再生に戻すと勝手に再生が終了した	映像や音楽ファイルの再生中に、ファイルの再生終了時間の近くで一時停止、早戻し、早送り状態から通常再生に戻すと再生中のファイルの再生を停止します。	ー
ファイルのムーブやダビングができない	サーバー機器が公開しているファイルのムーブやダビングができない	本機では、サーバー機器が公開しているフォルダやファイルなどを、本機の内蔵 HDD やカセット HDD、SD カードなどにムーブしたり、ダビングすることはできません。	ー
ファイルを保存できない	サーバー機器が公開しているファイルを本機に保存できない	本機では、サーバー機器が公開しているフォルダやファイルなどを本機に保存することはできません。	ー
詳細情報が取得できない	詳細説明を表示できない	詳細情報を表示できるのは映像、音楽だけです。静止画の詳細情報は表示できません。また、映像、音楽、静止画以外のファイルやフォルダ、サーバーなどに関しての詳細情報は表示できませんのでご注意ください。	157
	詳細説明を表示しても詳細情報がない	詳細情報の内容はサーバー側の仕様に依存します。サーバー機器側の機能として詳細情報を出さない場合があります。また、ファイルの種類によっても詳細情報を出さない場合があります。このような場合は詳細情報を表示できませんのでご注意ください。	157
画面表示が利用できない	画面表示が利用できない	静止画ファイルの拡大表示中やスライドショー中には画面表示機能はご利用いただけません。	157
表示される文字がおかしい	一覧などで表示される文字がおかしい または、表示されない	サーバー機器によっては、ファイル名やフォルダ名などが文字化けして表示される場合や、全く表示されない場合があります。 詳細説明で表示される情報も、文字化けして表示される場合や、全く表示されない場合があります。 このような場合は本機でファイルの再生や表示が行えない場合がありますのでご注意ください。	147

メッセージ表示一覧

本機ではデジタル放送のとき、メールで送られてくる情報とは別に、状況に合わせて「メッセージ」が表示されます。主なメッセージとその内容は下記の通りです。

全般について

メッセージ	内容または対処のしかた
B-CAS カードを正しく挿入してください	B-CAS カードが本体に正しく挿入されているか、「B-CAS カードの挿入」36 をご覧になり確認してください。
放送チャンネルではないため、視聴できません コード：E200	このチャンネル（番組）は、本機では視聴することができません。
降雨対応放送を受信中 コード：E201	雨などの影響で衛星からの電波が弱くなり、降雨対応放送に切り換わりました。天候が回復すれば自動的に元の放送に戻ります。
受信レベルが低下しています （コード：E201） 受信レベル：＊＊ （正常に受信するための目安は 45 以上です） アンテナ線が正しく接続されているか確認してください	・一時的に電波が弱くなっている。 ・アンテナの調整が正しくできているか、アンテナ線は正しく接続されているか、「BS/CS アンテナの接続」35 と「CH 合せ (BS)」または「CH 合せ (CS)」181 をご覧になり確認してください。
アンテナ接続や天候などの影響によりご覧になれません （コード：E202） 受信レベル：＊＊ （正常に受信するための目安は 45 以上です） アンテナ線が正しく接続されているか確認してください	・アンテナの調整が正しくできているか、アンテナ線は正しく接続されているか、「BS/CS アンテナの接続」35 と「CH 合せ (BS)」または「CH 合せ (CS)」181 をご覧になり確認してください。 ・放送局の整備などで電波が停止していることもあります。 ・雷雨や豪雨のような気象条件により、受信できなくなることがあります。天候が回復すれば自動的に元の放送に戻ります。
現在、この放送は休止しています コード：E203	選局したチャンネルでは、現在、番組を放送していません。他のチャンネルをご覧ください。
このチャンネルはありません コード：E204	選局したチャンネルでは、放送が行われていません。
チャンネル登録されていません	選局したチャンネルでは、放送が行われていません。
コンバーター電源の保護が働いています （コード：E209） アンテナ線とアンテナが異常ないか確認ください コンバーター電源の設定が「連動」になっている場合は「切」にしてください	アンテナのコンバーター電源がショートしています。「BS/CS アンテナの接続」35 をご覧になり、アンテナやアンテナ線に問題がないか確認してください。 ［青］を押すと「メニュー」－「コンバーター電源」設定を表示することができます。
このチャンネルはご覧になれません コード：E210	本機の対応していないサービスを選局しました。他のチャンネルを選局してください。
この B-CAS カードは読み取れません もう 1 度挿入しなおすか 正しい B-CAS カードを挿入してください コード：EC01	B-CAS カード以外の IC カードが挿入されている場合や、カードの表裏が逆に挿入されている場合などで、B-CAS カードを正しく読み取れていません。 B-CAS カードをもう一度挿入しなおすか、正しく挿入してください。
このチャンネルはご契約されていません ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへ ご連絡ください コード：＊＊＊＊	ご契約しているチャンネルかお確かめのうえ、ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへご連絡ください。
契約期限が切れています ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへ ご連絡ください コード：＊＊＊＊	ご覧のチャンネルの契約内容をお確かめのうえ、ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへご連絡ください。
このチャンネルはご覧になれません ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへ ご連絡ください コード：＊＊＊＊	ご契約しているチャンネルかお確かめのうえ、ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへご連絡ください。
B-CAS カードの交換が必要です ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへ ご連絡ください コード：＊＊＊＊	B-CAS カードに不具合が発生していることがあります。ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへご連絡ください。
この B-CAS カードは使用できません ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへ ご連絡ください コード：＊＊＊＊	B-CAS カードに不具合が発生していることがあります。ご覧のチャンネルのカスタマーセンターへご連絡ください。
まもなく電源が切れます	無操作電源オフ 161 が設定されているため、メッセージが表示されてから約 1 分後に電源がスタンバイになります。
前回低消費電力機能により電源を切りました	前回、無操作電源オフ 161 または無信号電源オフ 161 により、電源がスタンバイになった後、最初の電源オン時に表示されます。

＊＊＊＊には英数字が表示されます。

メッセージ表示一覧（つづき）

HDD/ カセット HDD(iV) 操作のとき

メッセージ	内容または対処のしかた
HDD（またはカセット HDD）容量がいっぱいです	HDD（またはカセット HDD）の空き容量がなくなっています。不要な録画済み番組を消去してください。
HDD（またはカセット HDD）容量がいっぱいです 録画を停止しました	録画中に HDD（またはカセット HDD）の空き容量がなくなりました。不要な録画済み番組を消去してください。
HDD（またはカセット HDD）容量が少なくなっています	HDD（またはカセット HDD）の空き容量が残り少なくなっています。不要な録画済み番組を消去してください。
録画時間が 24 時間を越えましたので録画を停止しました	連続 24 時間以上録画しようとした。1 回の録画時間は 23 時間 59 分までにしてください。
HDD（またはカセット HDD）容量が足りません	不要な録画済み番組を消去して、HDD（またはカセット HDD）容量を確保してください。
録画中は操作できません	録画中に一時停止操作をしたときなどに表示されます。録画中は一時停止操作はできません。
再生中は操作できません	再生中に選局操作などをした。再生中は選局操作はできません。
ダビング中です	ダビング中はその操作はできません。
移動中です 停止はできません	移動処理中はその操作はできません。
ダビングを中止しました	ダビング処理中止の操作により、ダビング処理を中止した。ダビング処理を再開するときは、ダビングの手順 102 にもとづいて、再度、ダビング操作をおこなってください。
移動を中止しました	移動処理中止の操作により、移動処理を中止した。
番組数が最大になりました 番組を削除してください	録画済み番組数が上限（999）になりました。不要な録画済み番組を消去してください。 73、110
番組がコピーガードされています 録画できません	コピーガードがかかっている番組を録画しようとした 。コピーガードのかかっている番組は録画できません。
HDD（またはカセット HDD）の準備中です しばらくお待ちください	HDD（またはカセット HDD）の立ち上げ中に HDD（またはカセット HDD）をアクセスする操作をした。 しばらく待ってから操作を行ってください。
HDD（またはカセット HDD）の初期化中です しばらくお待ちください	HDD（またはカセット HDD）の初期化を行った。 メッセージが消えてから操作してください。
HDD（またはカセット HDD）にアクセスできません（1）/（2）	録画・再生または録画番組操作時などで HDD（またはカセット HDD）にアクセスできなかった場合に表示されます 。 AC 電源プラグを抜き、スタンバイ / 受像ランプが消灯してから電源を入れて、もう一度同じ操作をしてください。繰り返し表示される場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。
HDD（またはカセット HDD）にアクセスできません（3）	他のカセット HDD 対応機器で使用されたカセット HDD が正常に終了されなかった場合に表示されます。 カセット HDD 対応機器で正常に終了してからご使用ください。
HDD（またはカセット HDD）にアクセスできません 再生を停止しました	再生中に HDD（またはカセット HDD）にアクセスできなくなった場合に表示されます 。 AC 電源プラグを抜き、スタンバイ / 受像ランプが消灯してから電源を入れて、もう一度同じ操作をしてください。繰り返し表示される場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。
HDD（またはカセット HDD）にアクセスできません 録画を停止しました	録画中に HDD（またはカセット HDD）にアクセスできなくなった場合に表示されます 。 AC 電源プラグを抜き、スタンバイ / 受像ランプが消灯してから電源を入れて、もう一度同じ操作をしてください。繰り返し表示される場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。
HDD（またはカセット HDD）の初期化ができません	HDD（またはカセット HDD）の初期化に失敗しました。 AC 電源プラグを抜き、スタンバイ / 受像ランプが消灯してから電源を入れてください。その後、再度 HDD（またはカセット HDD）初期化 190 を行ってください。
カセット HDD が挿入されていません	カセット HDD を入れないで録画しようとした場合などに表示されます。 カセット HDD をスロットに入れてください。
挿入されたカセット HDD を認識しました	カセット HDD をスロットに入れたとき表示されます。
カセット HDD が初期化されていないため録画できません	未フォーマットのカセット HDD に録画しようとした場合に表示されます。 メニュー「初期設定」－「ディスク設定」190 で初期化を行ってください。
このディスクはセキュア対応カセット HDD ではないのでこの番組は録画できません	セキュア非対応カセット HDD にコピーワンスやダビング 10 のデジタル放送番組を録画しようとした場合などに表示されます。コピーワンス番組の録画を行う場合はセキュア対応カセット HDD「iVDR-S」をご使用ください。
まもなく予約録画を開始いたします カセット HDD が挿入されていないので HDD に録画します	カセット HDD を入れないで、カセット HDD に録画予約をした場合などに表示されます。カセット HDD をスロットに入れてください。

ブラウザ操作のとき

通信テスト実行中

メッセージ	内容または対処のしかた
接続に失敗しました LAN ケーブルの接続を再確認してください （コード：H010）	LAN ケーブルが正しく接続されているか確認してください。
接続に失敗しました （コード：H011）	いったん、電源プラグを抜き、スタンバイ / 受像ランプが消灯してから電源を入れて、もう一度同じ操作をしてください。繰り返し表示される場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。
IP アドレスまたはサブネットマスクが不正です LAN 設定を確認してください （コード：H020）	IP アドレス / サブネットマスクが異常もしくは割りあてられていません。ISP 設定メニューにて IP アドレス / サブネットマスクの設定を確認してください。185
デフォルトゲートウェイが不正です LAN 設定を確認してください (コード：H021)	IP アドレス / サブネットマスクが異常もしくは割りあてられていません。ISP 設定メニューにてデフォルトゲートウェイの設定を確認してください。185
IP アドレスまたはサブネットマスクが不正です LAN 設定を確認してください （コード：H022）	IP アドレス / サブネットマスクが異常もしくは割りあてられていません。ISP 設定メニューにて DNS の設定を確認してください。185
サーバーの接続に失敗しました （コード：H030）	ルーター、回線終端装置、光ファイバー（FTTH）回線の接続などの確認をしてください。
IP アドレスが重複しています LAN 設定を確認してください （コード：H040）	他の機器で使われている IP アドレスが設定されています。ISP 設定メニューにて IP アドレスを重複しない設定に変更してください。185
通信テストを開始できませんでした （コード：H050）	いったん、電源プラグを抜き、スタンバイ / 受像ランプが消灯してから電源を入れて、もう一度テストを実行してください。繰り返し表示される場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。
リンクローカルアドレスが割り当てられています インターネットには接続できません （コード：H060）	インターネットに接続するには IP アドレス / サブネットマスクの設定を変更してください。DLNA 機器との接続は可能です。
サーバーとの通信に失敗しました (コード：H070)	しばらくたってから再度実行してください。

メッセージ表示一覧（つづき）

ブラウザ操作のとき（つづき）

ブラウザ操作中

代表的なエラーを記載しています。

メッセージ	内容または対処のしかた
接続に失敗しました LAN ケーブルの接続を再確認してください （コード：V010）	● LAN ケーブルが正しく接続されているか確認してください。 ●本機とルーターの主電源を一度切り、数分待ってから入れ直してください。 ●カテゴリー 5 または 6 の LAN ケーブルをお使いになっているか確認してください。
接続に失敗しました （コード：V011）	●いったん、電源プラグを抜き、スタンバイ / 受像ランプが消灯してから電源を入れて、もう一度同じ操作をしてください。繰り返し表示される場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。 ●本機とルーターの主電源を一度切り、数分待ってから入れ直してください。 ●カテゴリー 5 または 6 の LAN ケーブルをお使いになっているか確認してください。
ネットワーク状態変更中です しばらくたってからやりなおしてください （コード：V013）	●しばらくたってから、もう一度同じ操作をしてください。それでも、症状が改善されない場合は、ルーターの接続や DHCP 機器の設定を確認してください。 ●本機とルーターの主電源を一度切り、数分待ってから入れ直してください。 ●カテゴリー 5 または 6 の LAN ケーブルをお使いになっているか確認してください。
IP アドレスが重複しています LAN 設定を確認してください （コード：V040）	●他の機器で使われている IP アドレスが設定されています。ISP 設定メニューにて IP アドレスを重複しない設定に変更してください。185 ●本機とルーターの主電源を一度切り、数分待ってから入れ直してください。 ●カテゴリー 5 または 6 の LAN ケーブルをお使いになっているか確認してください。
ホストまたはプロキシに接続できません	● ISP 設定メニュー中の各設定が正しいか確認してください。185 ● LAN ケーブルが正しく接続されているか確認してください。 ●接続先の URL が正しいか確認してください。
URL が正しくありません	
接続が拒否されました	
プロキシを解決できません	
ホストを解決できません	

ブラウザ操作のとき（つづき）

ブラウザ操作中（つづき）

<table>
<tr><th>メッセージ</th><th>内容または対処のしかた</th></tr>
<tr><td>SSL ／ SSH 認証でエラーが発生しました</td><td rowspan="4">●セキュリティ設定により毎回メッセージが出る場合があります。セキュリティ設定を確認してください。131
●しばらくたってから、もう一度同じ操作をしてください。それでも、症状が改善されない場合は、ページ側の原因により、このページを表示できない可能性があります。</td></tr>
<tr><td>SSL エンジンが見つかりません</td></tr>
<tr><td>SSL エンジンが設定できません</td></tr>
<tr><td>SSL の接続の終了に失敗しました</td></tr>
<tr><td rowspan="2">タイムアウトエラーが発生しました</td><td>接続先の URL が正しいか確認してください。</td></tr>
<tr><td>ISP 設定メニュー中の各設定が正しいか確認してください。185</td></tr>
<tr><td>サーバーにログインできません</td><td>しばらくたってから、もう一度同じ操作をしてください。それでも、症状が改善されない場合は、ページ側の原因により、このページを表示できない可能性があります。</td></tr>
<tr><td>ページが見つかりません</td><td>ページが見つからなかった場合に表示されます。
接続先の URL が正しいか確認してください。
それでも、症状が改善されない場合は、ページ側の原因により、このページを表示できない可能性があります。</td></tr>
<tr><td>エラーが発生しました</td><td>ブラウザ内でなんらかのエラーが発生しました。もう一度同じ操作をしてください。繰り返し表示される場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。</td></tr>
<tr><td>メモリ不足です
強制的に復帰しました</td><td rowspan="2">「ネット」ボタンを押しブラウザを終了し、もう一度「ネット」ボタン押しブラウザを再起動してください。それでも、症状が改善されない場合は、このページを表示できない可能性があります。
なお、「メモリ不足です。強制的に復帰しました。」メッセージが出た後に、ホームページ (スタートページ) に接続します。</td></tr>
<tr><td>メモリ不足のため、ページの一部を正しく表示できない可能性があります</td></tr>
<tr><td>CA 証明書が無効です</td><td>時刻が正しく設定されているかご確認ください。
証明書認証時にサーバー証明書を検証できない場合に表示されます。</td></tr>
<tr><td>セキュリティ証明書の発行元が信頼できません。続けますか？</td><td>時刻が正しく設定されているかご確認ください。
証明書認証時に発行元のルート CA 証明書がない場合に表示されます。</td></tr>
<tr><td>CA 証明書の読み込みでエラーが発生しました</td><td>時刻が正しく設定されているかご確認ください。
なんらかのエラーが証明書認証時に発生した場合に表示されます。</td></tr>
</table>

メッセージ表示一覧（つづき）

ブラウザ操作のとき（つづき）

映像コンテンツ再生中

メッセージ	内容または対処のしかた
接続に失敗しました LAN ケーブルの接続を再確認してください （コード：V010）	● LAN ケーブルが正しく接続されているか確認してください。 なお、本メッセージ出力後に LAN ケーブルを接続しても、映像コンテンツの再生は始まりません。再生する場合は、ネットボタンを押しブラウザを終了後、再度ネットボタンを押しブラウザを起動しなおす必要があります。 ●本機とルーターの主電源を一度切り、数分待ってから入れ直してください。 ●カテゴリー 5 または 6 の LAN ケーブルをお使いになっているか確認してください。
接続に失敗しました （コード：V011）	●いったん、電源プラグを抜き、スタンバイ / 受像ランプが消灯してから電源を入れて、もう一度同じ操作をしてください。繰り返し表示される場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。 ●本機とルーターの主電源を一度切り、数分待ってから入れ直してください。 ●カテゴリー 5 または 6 の LAN ケーブルをお使いになっているか確認してください。
ネットワーク状態変更中です しばらくたってからやりなおしてください （コード：V013）	●しばらくたってから、もう一度同じ操作をしてください。それでも、症状が改善されない場合は、ルーターの接続や DHCP 機器の設定を確認してください。 ●本機とルーターの主電源を一度切り、数分待ってから入れ直してください。 ●カテゴリー 5 または 6 の LAN ケーブルをお使いになっているか確認してください。
IP アドレスが重複しています LAN 設定を確認してください （コード：V040）	●他の機器で使われている IP アドレスが設定されています。IP アドレスを重複しない設定に変更してください。 ●本機とルーターの主電源を一度切り、数分待ってから入れ直してください。 ●カテゴリー 5 または 6 の LAN ケーブルをお使いになっているか確認してください。
サーバーとの通信に失敗しました （コード：V110）	サーバーとの通信が切断されました。しばらく待って再度実行してください。
サーバーの検出に失敗しました （コード：V120）	DNS（ドメインネームサーバー）による配信サーバーの名前解決に失敗しました。しばらく待って再度実行してください。
サーバーとの通信に失敗しました （コード：V130）	サーバーからエラー応答がありました。しばらく待って再度実行してください。
サーバーとの通信に失敗しました （コード：V140）	サーバーから映像が配信されませんでした。しばらく待って再度実行してください。
サーバーとの通信に失敗しました （コード：V210）	映像を再生するために必要な鍵の取得に失敗しました。しばらく待って再度実行してください。 また、時刻が正しく設定されているかご確認ください。
サーバーとの通信に失敗しました （コード：V220）	
サーバーとの通信に失敗しました （コード：V230）	映像を再生するために必要な鍵の取得先サーバーの署名認証に失敗しました。しばらく待って再度実行してください。
サーバーとの通信に失敗しました （コード：V310）	映像を再生するために必要なデータの取得に失敗しました。しばらく待って再度実行してください。
システムエラーが発生しました （コード：V410）	システムエラーが検出されました。しばらく待って再度実行してください。
システムエラーが発生しました （コード：V420）	
システムエラーが発生しました （コード：V430）	
システムエラーが発生しました （コード：V440）	

AV ネットワーク操作のとき

AV ネットワーク再生

メッセージ	内容または対処のしかた
ネットワークに接続できません	LAN ケーブルが正しく接続されているか確認してください。
システムエラー ネットワークに接続できません	いったん、電源プラグを抜き、スタンバイ / 受像ランプが消灯してから電源を入れて、もう一度同じ操作をしてください。繰り返し表示される場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。
認証できません	
ネットワーク状態変更中です しばらくたってからやりなおしてください	しばらくたってから、もう一度同じ操作をしてください。それでも、症状が改善されない場合は、ルーターの接続や DHCP 機器の設定を確認してください。
IP アドレスが他の機器と重複しています ネットワークに接続できません	他の機器で使われている IP アドレスが設定されています。IP アドレスを重複しない設定に変更してください。
サーバーが見つかりません	サーバーを接続しているか確認してください。サーバー側での本機の登録が必要な場合があります。サーバー側の設定の確認を行ってください。詳しくはサーバーの取扱説明書をご確認ください。
	サーバーやルーターの電源が入っていることを確認してください。
	ネットワーク機器の設定が正しくされているか確認してください。
	すべてのサーバー機器との動作、機能を保証するものではありません。
フォルダ、および、ファイルが見つかりません	サーバーに公開コンテンツが無い、または、選択した階層にコンテンツがありません。サーバーにコンテンツを格納する、または、コンテンツの格納されている階層を選択してください。
	ネットワーク機器の設定が正しくされているか確認してください。
	すべてのサーバー機器との動作、機能を保証するものではありません。
階層が深いため操作できません	選択したフォルダ、コンテンツがフォルダ階層の深い場所にある場合、表示・拡大などの操作が行えません。サーバー側を設定してフォルダ、コンテンツの階層を低く設定してください。詳しくはサーバーの取扱説明書を確認してください。
再生できません 本ファイルをご利用頂けません	本機では選択したファイルは再生・表示できません。選択したファイルが本機が対応しているファイル形式であるかどうか確認してください。本機が対応しているファイル形式であった場合でも一部再生できない場合があります。サーバーが配信しているファイルやファイル形式などの詳細は、サーバーの取扱説明書をご確認ください。すべてのファイルの再生を保証するものではありません。 突然、本メッセージが頻繁に発生し、再生ができなくなった場合などは、いったん、本機の AC 電源プラグを抜き、スタンバイ / 受像ランプが消灯してから電源を入れて、もう一度同じ操作をしてください。 サーバー機器によっては、サーバー機器側で電源オフ後、再度電源オンする必要がある場合もあります。サーバー機器側の電源オフ、電源オンに関してはサーバー機器側の取扱説明書をご確認ください。
	著作権保護されたファイルを再生する場合、サーバーが DTCP-IP 機能に対応しているかどうか確認してください。
再生できません サーバーからの応答がありません	サーバーがファイルを配信できない状態です。選択したファイルが、サーバーから配信可能かご確認ください。また、サーバーからの同時配信数の制限によって配信できないこともあります。詳しくはサーバーの取扱説明書をご確認ください。
再生できません ファイルは著作権保護されています	本機では選択したファイルは再生・表示できません。本ファイルは著作権が保護されています。

メッセージ表示一覧（つづき）

AV ネットワーク操作のとき（つづき）

AV ネットワークサーバー

下記のメッセージは、AV ネットワーク設定画面 140 で確認できます。

メッセージ	内容または対処のしかた
接続に失敗しました LAN ケーブルの接続を再確認してください （コード：S010）	LAN ケーブルが正しく接続されているか確認してください。
接続に失敗しました 電源を切って入れ直してください （コード：S011）	いったん、電源プラグを抜き、スタンバイ / 受像ランプが消灯してから電源を入れて、もう一度同じ操作をしてください。繰り返し表示される場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。
認証できません （コード：S012）	
ネットワーク状態変更中です しばらくたってからやりなおしてください （コード：S013）	しばらくたってから、もう一度同じ操作をしてください。それでも、症状が改善されない場合は、ルーターの接続や DHCP 機器の設定を確認してください。
IP アドレスが重複しています LAN 設定を確認してください （コード：S040）	他の機器で使われている IP アドレスが設定されています。IP アドレスを重複しない設定に変更してください。
一文字目を英字で入力してください （コード：S101）	サーバー名は、一文字目を英字で設定してください。数字や英字以外の記号を一文字目に使用することはできません。

その他

デジタル放送について……224

受信契約について……225

■ B-CAS カードによる限定受信システム（CAS）のしくみ……225
■ BS デジタル放送の有料放送視聴の手続きについて……226
■ 110 度 CS デジタル放送の有料放送視聴の手続きについて……227

用語解説……228

メニュー階層……230

Quick Reference……232

■ Remote Control Buttons and Functions……232
■ Basic Operations……233

仕　様……234

外形寸法について……235

ソフトウエアのライセンス情報……236

保証とアフターサービス（必ずご覧ください）……244

お客様ご相談センター……245

お問い合わせ診断シート……246

索　引……247

デジタル放送について

**デジタル放送には、BS デジタル放送、110 度 CS デジタル放送および地上デジタル放送があります。
BS デジタル放送および 110 度 CS デジタル放送は、それぞれ東経 110 度に位置する放送衛星および通信衛星を利用したデジタル放送です。本機では、110 度 CS 対応 BS デジタルアンテナを使用することで、両方の放送を受信することができます。また、地上デジタル放送は、UHF 帯域の電波を使って放送されますので、デジタル放送のチャンネルに対応した UHF アンテナを使用することにより、受信することができます。**

デジタルハイビジョン放送 ……………………………………………………………………

デジタルハイビジョンの放送フォーマットは走査線 1125 本（有効 1080 本）飛び越し走査の 1080i と走査線 750 本（有効 720 本）順次走査の 720p 放送の 2 種類があり、細部まできれいに表現され、臨場感豊かな映像を楽しめます。また、現行のテレビ放送とほぼ同等の画質のデジタル標準テレビ放送もあります。

多チャンネル放送 ……………………………………………………………………………

デジタル信号圧縮技術により、従来のアナログ放送と比較して多チャンネル放送が行えます。デジタルハイビジョン放送やデジタル標準テレビ放送の多チャンネル化のほかに、独立データ放送やデジタルラジオ放送も行われます。

データ放送 ……………………………………………………………………………………

文字や静止画によって必要な情報を選んで画面に表示させることができる新しい放送です。テレビ放送やラジオ放送の番組に連動したデータ放送と、独立したデータ放送の 2 種類のデータ放送があります。データ放送では、電話回線を使用した視聴者参加番組やショッピング、バンキングなどの双方向サービスもあります。(インターネット網への接続が必要な場合もあります)

サラウンド・ステレオ ………………………………………………………………………

音声信号圧縮技術 MPEG-2 AAC 方式の採用により、最大 5.1 チャンネルのサラウンド音声の番組も放送され、臨場感ある音声をお楽しみいただけます。ただし、5.1 チャンネルのサラウンド音声をお楽しみいただくには AAC 方式の光デジタル音声入力に対応したオーディオ機器を接続する必要があります。
[5.1 チャンネル：5 チャンネルステレオ + 低域強調チャンネル]

電子番組ガイド（EPG：Electronic Program Guide） ……………………………………

デジタル放送では、それぞれの放送に対して約 1 週間分の番組情報が送られることがあります。電子番組ガイドを利用し、画面上にそれぞれのデジタル放送の番組表を表示させ、番組表から番組を選んで詳細情報を表示させたり、視聴や録画したい番組を事前に予約したりすることができます。

BS デジタル放送について

BS デジタル放送は、東経 110 度に位置する放送衛星を利用したデジタル放送です。デジタルハイビジョン放送が中心であり、無料放送が多いのも特長です。（一部有料放送もあります）
基本的に放送事業者ごとの放送となるため、視聴契約や登録が必要な場合は放送事業者ごとに申し込みが必要です。

110 度 CS デジタル放送について

110 度 CS デジタル放送は、東経 110 度に位置する通信衛星を利用したデジタル放送です。BS デジタル放送とは異なり、デジタル標準テレビ放送が中心であり、映画、スポーツ、エンターテイメントなど有料専門チャンネルが多いのが特長です。（一部無料放送もあります）

地上デジタル放送について

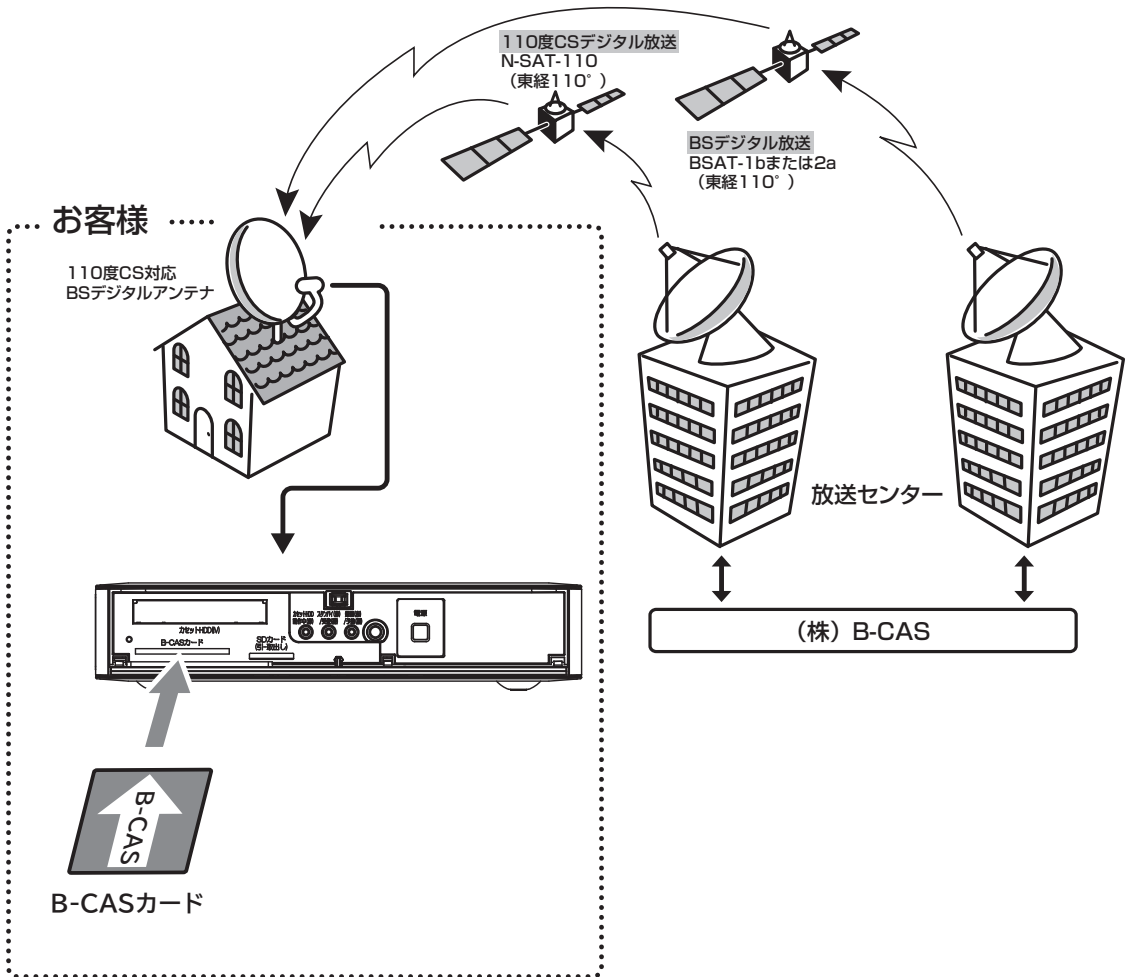
2003 年 12 月から順次、放送を開始している地上波の UHF 帯を使用したデジタル放送です。デジタルハイビジョン放送に加えて、データ放送や双方向データサービスなどがあります。地上アナログ放送に比べてゴーストなどの影響を受けにくいのも特長です。(有料放送はありません。)

お知らせ

- 110 度 CS デジタル放送は、従来の CS デジタル放送　スカイパーフェク TV!(スカパー !)（東経 128 度、124 度の JCSAT-3、JCSAT-4 を利用）とは異なる放送です。従来のスカイパーフェク TV!(スカパー !) 放送を受信するには、専用デジタルチューナーが必要です。本機では受信できません。
- 本機に同梱しております「ファーストステップガイド」内の各放送事業者への申し込み書は、差出有効期限が過ぎたものでもお客様にご迷惑をお掛けすることなく郵送されますので、そのままご投函ください。

受信契約について

B-CAS カードによる限定受信システム（CAS）のしくみ

BS デジタル放送および 110 度 CS デジタル放送では、限定受信システム（CAS）により本機に付属の B-CAS カードを挿入しておくと、有料放送の契約情報が B-CAS カードに記憶され、お客様がご契約された有料放送をご覧いただくことができます。

デジタル放送を視聴する場合には、必ず B-CAS カードを挿入してください。
B-CAS カードは、有料放送の契約や放送局からのメッセージの管理等のほか、著作権保護の為のコピー制御にも利用されています。

お知らせ

- B-CAS カードの取り扱いの詳細については、カードの台紙に記載されている説明をご覧ください。
- B-CAS カードについてのお問い合わせ先
  B-CAS カスタマーセンター　**TEL : 0570 - 000 - 250**
  受付時間：10：00 ～ 20：00（年中無休）
  http://www.b-cas.co.jp

はじめに
接続する
テレビを楽しむ
番組を録画・予約する
録画番組・写真などを楽しむ
インターネットサービスを楽しむ
AVネットワークを楽しむ
お好みや使用状態に合せて設定する
個別に設定したいとき
困ったときは
その他

受信契約について（つづき）

BS デジタル放送の有料放送視聴の手続きについて

●WOWOW、スター・チャンネルなどの BS デジタル放送の有料放送サービスを受信するためには、B-CAS カード（赤カード）の登録のほかに、個別の受信契約が必要となります。
●有料放送を視聴するには、お客様の視聴したい番組を放送している放送局へ加入申し込みをして契約する必要があります。本機に同梱されている加入契約書に必要事項をご記入のうえ、ポストに投函してください。
●詳しくは、それぞれの有料放送を行う放送局のカスタマーセンターへお問い合わせください。
●お問い合わせの際は、電話番号はお間違えのないようにお願いいたします。

2011 年 12 月現在の BS デジタル放送局（ＮＨＫと有料放送局）の電話番号、ホームページアドレスおよびチャンネル番号は、次のようになっております。

BS 放送局	お問い合わせ電話番号／ホームページアドレス	BS 放送局	お問い合わせ電話番号／ホームページアドレス
NHK BS1 NHK BS プレミアム （101、103ch）	0120 − 151515 （受信契約専用フリーダイヤル） 受付時間　9:00 ～ 22:00（月～金） 9:00 ～ 20:00（土・日・祝日） http://www.nhk.or.jp/jushinryo/	WOWOW （191、192、193ch）	0120 − 580807（フリーダイヤル） 受付時間　9:00 ～ 20:00（年中無休） http://www.wowow.co.jp/
NHK 衛星放送受信契約をされていない方は、NHK と衛星放送受信契約が必要です。		WOWOWはテレビ放送のみの視聴申し込みが必要な放送です。 独立データ放送（791ch）は無料放送です。	
スター・チャンネル （200、201、202ch）	0570 − 013 − 111 受付時間　10:00 ～ 18:00（年中無休） PHS、IP 電話のお客様は 045-339-0399 http://www.star-ch.jp/		
スター・チャンネルはテレビ放送のみの視聴申し込みが必要な放送です。 独立データ放送（800ch）は無料放送です。			

お知らせ

● NHK では、BS デジタル放送のメッセージ機能を利用して受信確認を行っています。すでに NHK と衛星放送受信契約されていても、本機に同梱されている「B-CAS カードユーザー登録はがき」をお送りいただけない場合、または、はがきを送っても下部の「はい」に○がついていない場合は、B-CAS カードを挿入して 30 日経過後、NHK − BS デジタル放送のチャンネルに合わせると、画面左下にＮＨＫへのご連絡をお願いするメッセージが表示されます。このメッセージは、画面に表示される NHK のフリーダイヤルにお電話いただき、B-CAS カード番号（赤カード）、住所、お名前、電話番号などをお伝えいただければ、表示されなくなります。
●一部のデータ放送など、無料放送でもユーザー登録が必要な場合があります。詳しくは、それぞれの放送局へお問い合わせください。

110度CSデジタル放送の有料放送視聴の手続きについて

● 110度CSデジタル放送の有料放送サービスを受信するためには、BSデジタル放送と異なり、個別チャンネルの放送事業者毎ではなく、「スカパー！e2(旧e2 by スカパー！)」が、放送チャンネル受信契約の代行を行うこととなります。
● 110度CSデジタル放送では、チャンネル毎の受信契約のほかに、個別に契約申込されるよりも視聴料金がお得なパック契約が用意される場合があります。
●詳しくは、カスタマーセンターへお問い合わせください。
●お問い合わせの際は、電話番号はお間違えのないようにお願いいたします。

2011年12月現在の110度CSデジタル放送のカスタマーセンター電話番号とホームページアドレスは次のようになっております。

110度CSデジタル放送	お問い合わせ電話番号／ホームページアドレス
スカパー！e2カスタマーセンター	**0570－08－1212** PHS,IP電話のお客様は **045-276-7777** 受付時間　10:00～20:00（年中無休） http://www.e2sptv.jp/

用語解説

ビスタサイズ

映像ソフト画面の横と縦の比が、16：9になっているものをこのように呼びます。一般的には画像の中に字幕が入っている映画などの画像サイズです。

デジタルハイビジョン放送

2000年12月に本放送を開始したBSデジタル放送で行われる高精細度ハイビジョン放送です。110°CSデジタル放送や地上デジタル放送でもデジタルハイビジョン放送を楽しむことができます。

480i，480p
1080p，1080i，720p

放送される映像信号の走査線数、有効走査線数と走査方式の略称です。

1080p ：走査線数1125本（有効走査線数1080本）、順次走査方式（プログレッシブ）
1080i ：走査線数1125本（有効走査線数1080本）、飛び越し走査方式（インターレース）
720p ：走査線数750本（有効走査線数720本）、順次走査方式（プログレッシブ）
480p ：走査線数525本（有効走査線数480本）、順次走査方式（プログレッシブ）
480i ：走査線数525本（有効走査線数480本）、飛び越し走査方式（インターレース）

これらの中で、1080p,1080iと720pをデジタルハイビジョン放送と呼びます。また、別の呼称として次のように表示することがあります。

・HD（High Definition）
・SD（Standard Definition）

アスペクト比

テレビ画面（または映像信号）の横と縦の比をいいます。通常テレビは4:3、ワイドテレビ（ハイビジョンテレビ）は16:9です。

インターレース

飛び越し走査方式のことで、従来のテレビ放送（NTSC標準方式）で採用している走査方式です。走査線を1本おきに飛び越して表示し、2枚で1画面（フレーム）を見せる方式です。

プログレッシブ

順次走査方式のことで、上から順に走査して表示する方式です。飛び越し走査方式に比べて、画面のチラツキ感の少ないきれいな映像を見ることができます。

HDMI

「High Definition Multimedia Interface」の略で、1本のケーブルで映像・音声・制御信号をあわせて伝送できるインターフェースです。
パソコンとディスプレイの接続に使われるデジタルインターフェースの「DVI(Digital Visual Interface)」をベースに、AV機器向けに発展させた規格です。

アクトビラ

アクトビラ（acTVila）は、インターネットのブロードバンド接続を利用して、対応するデジタルテレビ向けに動画コンテンツや情報を有料配信するサービスです。

アドレス（URL）

インターネットのページを指定するための文字列です。

お気に入り

一度表示したインターネットのページアドレス（URL）を記憶する機能で、お気に入りに登録すると、次回から簡単に呼び出すことができます。

回線終端装置

異なる回線（光ファイバーとインターネット用のLANケーブル）の信号を変換し、光ファイバーでインターネットに接続するための装置です。

サーバー証明書

通信相手のサーバーが本物であることを証明するための電子証明書です。通常は、信頼できる第三者機関（認証局）から発行されます。

サブネットマスク

機器がアクセスするIPアドレスそれぞれについて、ご家庭内のネットワークなどの小さなネットワークの中と外を識別したり、絞り込むために使用する数字です。

セキュリティ

ネットワーク上で安全を確保するための方法や仕組みのことです。

デジタル証明書

ネットワーク上でデータの暗号化や認証を行うときに、ブラウザとサーバー間でお互いが信頼できることを証明するためのデータのことです。

デフォルトゲートウェイアドレス

ご家庭内のネットワークなど小さなネットワークからインターネットにアクセスする場合の出口機器をゲートウェイと呼び、そのアドレスを指します。一般的にはルーターがゲートウェイになっています。

全角・半角

文字の大きさを表します。漢字や、ひらがな、カタカナは全角で、英数字は半角と全角の２種類の大きさがあります。

ハブ

複数のネットワーク機器を接続するための機器です。

プライマリ DNS/ セカンダリ DNS

DNS はドメインネームサーバーの略で、インターネットのアドレス文字列を IP アドレスに変換する機能を持ったサーバーです。本機にはプライマリ、セカンダリの２つのアドレスを登録できます。DHCP をご使用の場合自動的に設定されますが、手動で設定することもできます。

ブラウザ

インターネットのページを表示するソフトウェアです。本機では、リモコンのネットボタンで起動します。

ブロードバンド

高速なインターネットアクセスができる接続環境のことを言います。

ブロードバンドモデム

高速なインターネットアクセスを行うために、宅内の LAN のデータを宅外の回線用のデータに変換する機器です。ルーターの機能を持っている機器もあります。

ブロードバンドルーター

高速なインターネットアクセスを行うために、宅内の複数台の機器をインターネット側に接続する機能を持った機器です。一般的に宅内からインターネットへのアクセスを制限したり、インターネットから宅内のネットワーク機器に対するアクセスを制限する機能を持っています。

プロバイダー

データ通信において、データをインターネットに接続するサービスを行う会社です。

ポータルサイト

インターネットの入り口となる Web サイトのことで、ネットボタンを押すと日立マクセルのポータルサイトが表示されます。

リンクローカルアドレス

IP アドレスが設定されてない状態で、DHCP サーバーも参照できない場合に、自動的に IP アドレスを割り振る機能のことです。AutoIP と呼ばれることもあります。

ルート証明書

認証局自身が、自らを証明するために発行したデジタル証明書です。Web ブラウザには、いくつかの認証局の証明書が組み込まれており、「サーバー証明書」が信頼できることを確認します。

メニュー階層

メニュー画面からいろいろな機能が選択できます。
各機能のくわしい説明は、📖内のページをご覧ください。

●リモコンの戻るボタンを押すと、ひとつ前の画面に戻ります。

メニュー
- 予約一覧 81 85
- ダビング中止 103 108
- ダウンロード状態 136

見る一覧画面（各録画番組選択時）
- 画面デザイン 91
- リスト表示/サムネイル表示 91
- 番組説明 61
- 削除ロック設定/解除 109
- ダビング 102
- プレイリスト/録画番組 92
- 自動削除番組を表示しない 91
- フォルダ登録 111
- 一括削除 110
- 予約設定 91
- 各種編集
  - サムネイル設定 96
  - タイトル名変更 100
  - チャプター設定 98
  - 分割 96

見る一覧画面（各フォルダ選択時）
- 画面デザイン 91
- リスト表示/サムネイル表示 91
- 削除ロック設定/解除 109
- ダビング 102
- プレイリスト/録画番組 92
- 自動削除番組を表示しない 91
- フォルダ追加 113
- フォルダ削除 113
- フォルダ名変更 112

見る一覧画面（カセットHDD選択時）
- 画面デザイン 91
- カセットHDD名称編集 114

再生時
- タイムナビ 94
- ダビング中止 103 108

写真・ビデオ一覧画面（HDD - 各写真選択時）
- 画面デザイン 91
- スライドショー 106
- 削除ロック設定/解除 109
- タイトル順表示/時間順表示 105
- フォルダ登録 111
- 複数選択削除 110

写真・ビデオ一覧画面（HDD - 各フォルダ選択時）
- 画面デザイン 91
- フォルダ追加 113
- フォルダ削除 113
- フォルダ名変更 112

写真・ビデオ一覧画面（SDカード - 各写真選択時）
- 画面デザイン 91
- スライドショー 106
- ダビング 108

番組表
- 標準/チャンネル別表示 60
- マルチ表示 60
- テレビ/データ/ラジオ 60
- ジャンル色分け 60
- 画面デザイン 60
- ガイドエリア表示 60

各種設定
音声設定
ドルビーDRC 160
光デジタル音声出力 160
光デジタル音声遅延 160
接続設定
ワイドTV接続 54
映像出力サイズ設定 54
HDMI出力設定 54
CECリンク制御 54
初期設定
受信設定
かんたんセットアップ 47
郵便番号 174
受信設定（地上デジタル）
CH合せ（地域名）
地域名 175
CATV受信 175
初期スキャン 175
再スキャン 175
チャンネル 175
受信レベル（表示のみ）175
CH合せ（マニュアル）
放送局名（表示のみ）178
ボタン番号 178
チャンネル 178
3桁番号 178
受信レベル（表示のみ）178
CHスキップ設定 179
受信周波数変更 180
アッテネーター 180
受信設定（BS・CS）
CH合せ（BS）
CH合せ（CS）
ボタン番号 181
トランスポンダー 181
チャンネル番号 181
受信レベル（表示のみ）181
CHスキップ設定（BS）182
CHスキップ設定（CS）182
受信設定変更 182
コンバーター電源 183
ボタン番号 181
トランスポンダー 181
チャンネル番号 181
受信レベル（表示のみ）181
ソフトウェア更新 184
通信設定
ISP設定
IPアドレス取得 185
IPアドレス 185
サブネットマスク 185
デフォルトゲートウェイアドレス 185
DNSサーバー取得 185
DNSプライマリ 186
DNSセカンダリ 186
MACアドレス（表示のみ）186
LAN設定
PING先IPアドレス 187
PINGテスト開始 187
通信テスト 188
AVネットワーク設定
サーバー機能 140
サーバー名設定 142
公開先機器設定 143
MACアドレス（表示のみ）140
IPアドレス（表示のみ）140
サーバーの状態（表示のみ）140
機能設定
情報表示
番組タイトル表示 168
未読お知らせ表示 168
アップダウン選局 168
高速起動 170
緊急放送対応 169
低消費電力
無信号電源オフ 161
無操作電源オフ 161
放送時間変更対応 168
番組表取得 168
リモコン設定
LEDリモコン反応 168
リモコンコード設定 168 171
ディスク設定
オートチャプター登録 190
リジューム設定 190
リピート設定 190
ライブラリ登録 190
ディスク省電力 190
内蔵HDD初期化 190
カセットHDD初期化 190
時刻設定
日付 189
時刻 189
スタート 189
現在時刻表示 189
制限設定
暗証番号 167
インターネット接続制限 167
視聴制限 167
視聴可能年齢 167
設定の初期化
データ放送 191
お知らせ 191
受信設定 191
インターネットブラウザ 191
各種情報
お知らせ・ボード 70
カード情報 70

Quick Reference

Remote Control Buttons and Functions

Basic Operations

❶ Turn on the iVDR recorder.
Turn off the iVDR recorder.

❷ Select a broadcast.

地デジ：terrestrial digital

❸ Select a channel.

❹ Control the TV volume.

Press to select audio mode.

主 → 副 → 主 / 副
(Japanese) (Original) (Japanese+Original)

Press to select TV video input.

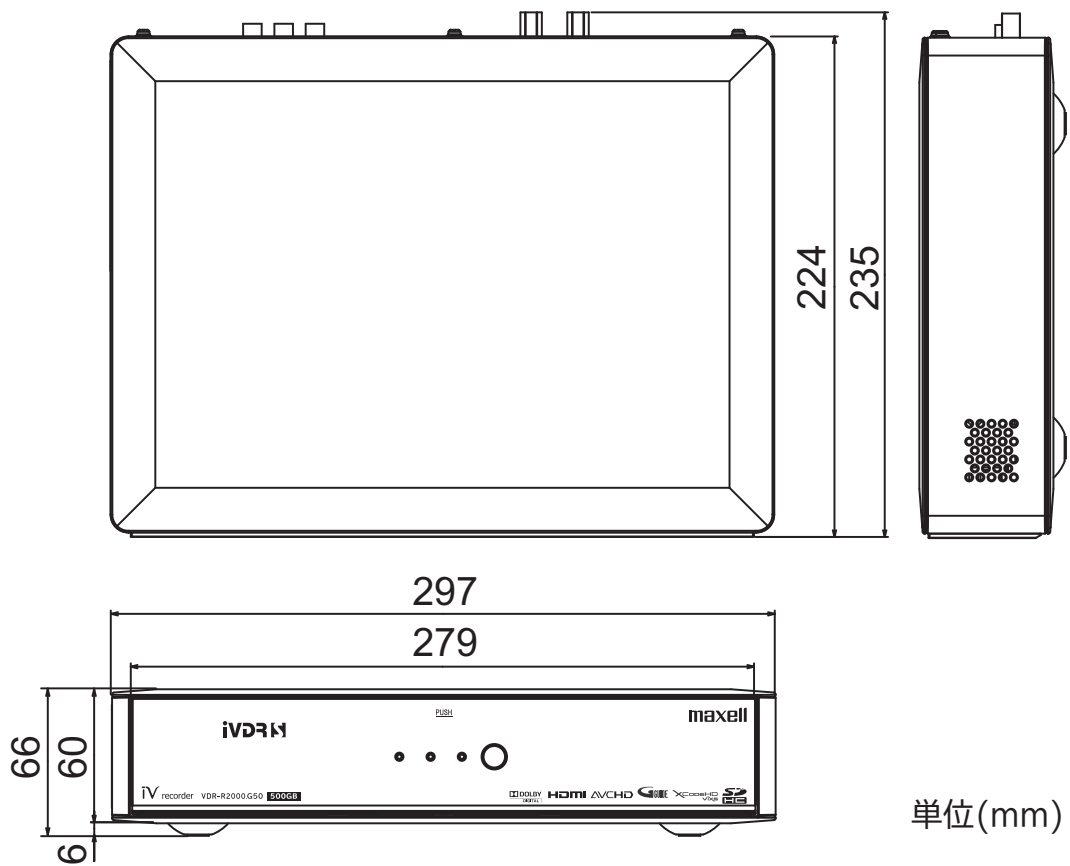
仕　様

形　　名	VDR-R2000.G50 / VDR-R2000ND1PW / VDR-R2000	
電　　源	AC100V 50/60Hz 共用	
動作保証温度	5 ～ 40℃	
消費電力	26W	
	待機時約 0.3W(高速起動が設定されているとき、ダウンロードや番組情報を受信しているときなどは、約 21W)	
受信チャンネル	BS デジタル、110 度 CS デジタル、 地上デジタル (CS パススルー対応、ワンセグ放送除く)	
端　　子	映像出力端子 ……………………1 個 音声出力端子 (右)(左) …………1 個 S1/S2 映像出力端子 ……………1 個 HDMI 出力端子 ……………………1 個 光デジタル音声出力端子 …………1 個	地上デジタル入力端子 ……………1 個 BS/CS-IF 入力端子 ………………1 個 LAN 端子（10BASE-T/100BASE-TX）…1 個 SD メモリーカード挿入口 ………1 個 (SDHC メモリーカード対応)
外形寸法	幅 297 ×高さ 66 ×奥行 224(突起部含む場合は 235)（mm）	
質　　量	2.3kg	
付属品	リモコン送信機 ………………… 1 個 単 4 形乾電池 …………………… 2 個 HDMI ケーブル ………………… 1 個 (VDR-R2000.G50 / VDR-R2000ND1PWのみ) 映像・音声コード ……………… 1 個 (VDR-R2000 のみ)	取扱説明書 ……………………… 1 冊 他詳細は 4 を参照してください。

●本仕様は改良のため、予告なく変更することがあります。
●この機器を使用できるのは日本国内のみで、外国では放送方式、電源電圧が異なりますので使用できません。
This iVDR recorder set is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.
●本製品は、Rovi Corporation が保有する米国特許およびその他の知的財産権で保護された著作権保護技術を採用しています。分解や改造することは禁止されています。
●日本国外で本品を使用して有料放送サービスを享受することは、有料放送契約上禁止されています。
(It is strictry prohibited, as outlined in the subscription contract, for any party to receive the services of scrambled broadcasting through use of this tuner in any country other than Japan and its geographic territory as defined by international Law.)
●本製品は「JIS C 61000-3-2 適合品」です。

JIS C 61000-3-2 適合品とは、日本工業規格「電磁両立性－第 3-2 部：限度値－高調波電流発生限度値 (1 相当たりの入力電流が 20A 以下の機器)」に基づき、商用電力系統の高調波環境目標レベルに適合して設計・製造した製品です。

外形寸法について

VDR-R2000.G50 / VDR-R2000ND1PW / VDR-R2000

単位(mm)

ソフトウェアのライセンス情報

VDR-R2000.G50 / VDR-R2000ND1PW / VDR-R2000 ソフトウェアのライセンス情報

本機に組み込まれているソフトウェアは、複数の独立したソフトウェアモジュールで構成され、個々のソフトウェアモジュールは、それぞれに第三者の著作権が存在します。
本機には、第三者が開発または作成したソフトウェアモジュールも含んでいますが、これらのソフトウェア及びそれに付帯したドキュメント等には、第三者の所有権および知的財産権が存在します。これらについては、著作権法その他の法律により保護されています。

また、本機は、米国Free Software Foundation, Inc. が定めたGNU GENERAL PUBLIC LICENSE Version 2 及びGNU LESSER GENERAL PUBLIC LICENSE Version 2.1（以下「ソフトウェア使用許諾契約書」といいます）に基づきフリーソフトウェアとして使用許諾されるソフトウェアモジュールを使用しています。
これらのソフトウェアには、実行形式のソフトウェアモジュールを配布する条件として、そのソフトウェアモジュールのソースコードの入手を可能にすることを求められております。これらソフトウェアのソースコードの入手方法については、以下のホームページをご覧ください。

ホームページアドレス
http://support.maxell.co.jp/consumer_contact/detail.php?goods=ivrecorder

フリーソフトウェアの内容等についてのご質問にはお答えできませんので、あらかじめご了承ください。
当該ソフトウェアモジュールの使用条件等の詳細につきましては、後に記載する各ソフトウェア使用許諾契約書（別紙）をお読みください（当社以外の第三者による規定であるため、原文（英文）を掲載いたします)。

当該ソフトウェアモジュールについては、現状のままでの提供であり、また、適用法令の範囲内で一切保証（明示するもの、しないものを問いません）をしないものとします。また、当社および第三者は、当該ソフトウェアモジュール及びその使用に関して生じたいかなる損害（データの消失、正確さの喪失、他のプログラムとのインタフェースの不適合化等も含まれます）についても、適用法令の範囲内で一切責任を負わず、費用負担をいたしません。

対象ソフトウェアモジュール	関連ソフトウェア使用許諾契約書
Linux Kernel busybox vblade ALSA driver DirectFB driver	GNU GENERAL PUBLIC LICENSE Version 2
glibc ALSA lib DirectFB lib ShivaVG WebCore JavaScriptCore Cairo	GNU LESSER GENERAL PUBLIC LICENSE Version 2.1

GNU GENERAL PUBLIC LICENSE Version 2, June 1991

Preamble

The licenses for most software are designed to take away your freedom to share and change it. By contrast, the GNU General Public License is intended to guarantee your freedom to share and change free software--to make sure the software is free for all its users. This General Public License applies to most of the Free Software Foundation's software and to any other program whose authors commit to using it. (Some other Free Software Foundation software is covered by the GNU Library General Public License instead.) You can apply it to your programs, too.

When we speak of free software, we are referring to freedom, not price. Our General Public Licenses are designed to make sure that you have the freedom to distribute copies of free software (and charge for this service if you wish), that you receive source code or can get it if you want it, that you can change the software or use pieces of it in new free programs; and that you know you can do these things.

To protect your rights, we need to make restrictions that forbid
anyone to deny you these rights or to ask you to surrender the rights. These restrictions translate to certain responsibilities for you if you distribute copies of the software, or if you modify it.

For example, if you distribute copies of such a program, whether gratis or for a fee, you must give the recipients all the rights that you have. You must make sure that they, too, receive or can get the source code. And you must show them these terms so they know their rights.

We protect your rights with two steps: (1) copyright the software, and (2) offer you this license which gives you legal permission to copy, distribute and/or modify the software.

Also, for each author's protection and ours, we want to make certain that everyone understands that there is no warranty for this free software. If the software is modified by someone else and passed on, we want its recipients to know that what they have is not the original, so that any problems introduced by others will not reflect on the original authors' reputations.

Finally, any free program is threatened constantly by software patents. We wish to avoid the danger that redistributors of a free program will individually obtain patent licenses, in effect making the program proprietary. To prevent this, we have made it clear that any patent must be licensed for everyone's free use or not licensed at all.

The precise terms and conditions for copying, distribution and modification follow.

**GNU GENERAL PUBLIC LICENSE
TERMS AND CONDITIONS FOR COPYING,
DISTRIBUTION AND MODIFICATION**

0. This License applies to any program or other work which contains a notice placed by the copyright holder saying it may be distributed under the terms of this General Public License. The "Program", below, refers to any such program or work, and a "work based on the Program" means either the Program or any derivative work under copyright law: that is to say, a work containing the Program or a portion of it, either verbatim or with modifications and/or translated into another language. (Hereinafter, translation is included without limitation in the term "modification".) Each licensee is addressed as "you".
Activities other than copying, distribution and modification are not covered by this License; they are outside its scope. The act of running the Program is not restricted, and the output from the Program is covered only if its contents constitute a work based on the Program (independent of having been made by running the Program). Whether that is true depends on what the Program does.

1. You may copy and distribute verbatim copies of the Program's source code as you receive it, in any medium, provided that you conspicuously and appropriately publish on each copy an appropriate copyright notice and disclaimer of warranty; keep intact all the notices that refer to this License and to the absence of any warranty; and give any other recipients of the Program a copy of this License along with the Program.

You may charge a fee for the physical act of transferring a copy, and you may at your option offer warranty protection in exchange for a fee.

2. You may modify your copy or copies of the Program or any portion of it, thus forming a work based on the Program, and copy and distribute such modifications or work under the terms of Section 1 above, provided that you also meet all of these conditions:

a) You must cause the modified files to carry prominent notices stating that you changed the files and the date of any change.

b) You must cause any work that you distribute or publish, that in whole or in part contains or is derived from the Program or any part thereof, to be licensed as a whole at no charge to all third parties under the terms of this License.

c) If the modified program normally reads commands interactively when run, you must cause it, when started running for such interactive use in the most ordinary way, to print or display an announcement including an appropriate copyright notice and a notice that there is no warranty (or else, saying that you provide a warranty) and that users may redistribute the program under these conditions, and telling the user how to view a copy of this License. (Exception: if the Program itself is interactive but does not normally print such an announcement, your work based on the Program is not required to print an announcement.)

VDR-R2000.G50 / VDR-R2000ND1PW / VDR-R2000
フリーソフトウェアモジュールに関するソフトウェア使用許諾契約書原文 (英文)

These requirements apply to the modified work as a whole. If identifiable sections of that work are not derived from the Program, and can be reasonably considered independent and separate works in themselves, then this License, and its terms, do not apply to those sections when you distribute them as separate works. But when you distribute the same sections as part of a whole which is a work based on the Program, the distribution of the whole must be on the terms of this License, whose permissions for other licensees extend to the entire whole, and thus to each and every part regardless of who wrote it.

Thus, it is not the intent of this section to claim rights or contest your rights to work written entirely by you; rather, the intent is to exercise the right to control the distribution of derivative or collective works based on the Program.
In addition, mere aggregation of another work not based on the Program with the Program (or with a work based on the Program) on a volume of a storage or distribution medium does not bring the other work under the scope of this License.

3. You may copy and distribute the Program (or a work based on it, under Section 2) in object code or executable form under the terms of Sections 1 and 2 above provided that you also do one of the following:

a) Accompany it with the complete corresponding machine-readable source code, which must be distributed under the terms of Sections 1 and 2 above on a medium customarily used for software interchange; or,

b) Accompany it with a written offer, valid for at least three years, to give any third party, for a charge no more than your cost of physically performing source distribution, a complete machine-readable copy of the corresponding source code, to be distributed under the terms of Sections 1 and 2 above on a medium customarily used for software interchange; or,

c) Accompany it with the information you received as to the offer to distribute corresponding source code. (This alternative is allowed only for noncommercial distribution and only if you received the program in object code or executable form with such an offer, in accord with Subsection b above.)

The source code for a work means the preferred form of the work for making modifications to it. For an executable work, complete source code means all the source code for all modules it contains, plus any associated interface definition files, plus the scripts used to control compilation and installation of the executable. However, as a special exception, the source code distributed need not include anything that is normally distributed (in either source or binary form) with the major components (compiler, kernel, and so on) of the operating system on which the executable runs, unless that component itself accompanies the executable.

If distribution of executable or object code is made by offering access to copy from a designated place, then offering equivalent access to copy the source code from the same place counts as distribution of the source code, even though third parties are not compelled to copy the source along with the object code.

4. You may not copy, modify, sublicense, or distribute the Program except as expressly provided under this License. Any attempt otherwise to copy, modify, sublicense or distribute the Program is void, and will automatically terminate your rights under this License. However, parties who have received copies, or rights, from you under this License will not have their licenses terminated so long as such parties remain in full compliance.

5. You are not required to accept this License, since you have not signed it. However, nothing else grants you permission to modify or distribute the Program or its derivative works. These actions are prohibited by law if you do not accept this License. Therefore, by modifying or distributing the Program (or any work based on the Program), you indicate your acceptance of this License to do so, and all its terms and conditions for copying, distributing or modifying the Program or works based on it.

6. Each time you redistribute the Program (or any work based on the Program), the recipient automatically receives a license from the original licensor to copy, distribute or modify the Program subject to these terms and conditions. You may not impose any further restrictions on the recipients' exercise of the rights granted herein. You are not responsible for enforcing compliance by third parties to this License.
7. If, as a consequence of a court judgment or allegation of patent infringement or for any other reason (not limited to patent issues), conditions are imposed on you (whether by court order, agreement or otherwise) that contradict the conditions of this License, they do not excuse you from the conditions of this License. If you cannot distribute so as to satisfy simultaneously your obligations under this License and any other pertinent obligations, then as a consequence you may not distribute the Program at all.

For example, if a patent license would not permit royalty-free redistribution of the Program by all those who receive copies directly or indirectly through you, then the only way you could satisfy both it and this License would be torefrain entirely from distribution of the Program. If any portion of this section is held invalid or unenforceable underany particular circumstance, the balance of the section is intended toapply and the section as a whole is intended to apply in othercircumstances.

It is not the purpose of this section to induce you to infringe any patents or other property right claims or to contest validity of any such claims; this section has the sole purpose of protecting the integrity of the free software distribution system, which is implemented by public license practices. Many people have made generous contributions to the wide range of software distributed through that system in reliance on consistent application of that system; it is up to the author/donor to decide if he or she is willing to distribute software through any other system and a licensee cannot impose that choice.

This section is intended to make thoroughly clear what is believed to be a consequence of the rest of this License.

8. If the distribution and/or use of the Program is restricted in certain countries either by patents or by copyrighted interfaces, the original copyright holder who places the Program under this License may add an explicit geographical distribution limitation excluding those countries, so that distribution is permitted only in or among countries not thus excluded. In such case, this License incorporates the limitation as if written in the body of this License.

9. The Free Software Foundation may publish revised and/or new versions of the General Public License from time to time. Such new versions will be similar in spirit to the present version, but may differ in detail to address new problems or concerns.

Each version is given a distinguishing version number. If the Program specifies a version number of this License which applies to it and "any later version", you have the option of following the terms and conditions either of that version or of any later version published by the Free Software Foundation. If the Program does not specify a version number of this License, you may choose any version ever published by the Free Software Foundation.

10. If you wish to incorporate parts of the Program into other free programs whose distribution conditions are different, write to the author to ask for permission. For software which is copyrighted by the Free Software Foundation, write to the Free Software Foundation; we sometimes make exceptions for this. Our decision will be guided by the two goals of preserving the free status of all derivatives of our free software and of promoting the sharing and reuse of software generally.

NO WARRANTY

11. BECAUSE THE PROGRAM IS LICENSED FREE OF CHARGE, THERE IS NO WARRANTY FOR THE PROGRAM, TO THE EXTENT PERMITTED BY APPLICABLE LAW. EXCEPT WHEN OTHERWISE STATED IN WRITING THE COPYRIGHT HOLDERS AND/OR OTHER PARTIES PROVIDE THE PROGRAM "AS IS" WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EITHER EXPRESSED OR IMPLIED, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. THE ENTIRE RISK AS TO THE QUALITY AND PERFORMANCE OF THE PROGRAM IS WITH YOU. SHOULD THE PROGRAM PROVE DEFECTIVE, YOU ASSUME THE COST OF ALL NECESSARY SERVICING, REPAIR OR CORRECTION.

12. IN NO EVENT UNLESS REQUIRED BY APPLICABLE LAW OR AGREED TO IN WRITING WILL ANY COPYRIGHT HOLDER, OR ANY OTHER PARTY WHO MAY MODIFY AND/OR REDISTRIBUTE THE PROGRAM AS PERMITTED ABOVE, BE LIABLE TO YOU FOR DAMAGES, INCLUDING ANY GENERAL, SPECIAL, INCIDENTAL OR CONSEQUENTIAL DAMAGES ARISING OUT OF THE USE OR INABILITY TO USE THE PROGRAM (INCLUDING BUT NOT LIMITED TO LOSS OF DATA OR DATA BEING RENDERED INACCURATE OR LOSSES SUSTAINED BY YOU OR THIRD PARTIES OR A FAILURE OF THE PROGRAM TO OPERATE WITH ANY OTHER PROGRAMS), EVEN IF SUCH HOLDER OR OTHER PARTY HAS BEEN ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGES.

END OF TERMS AND CONDITIONS

How to Apply These Terms to Your New Programs

If you develop a new program, and you want it to be of the greatest possible use to the public, the best way to achieve this is to make it free software which everyone can redistribute and change under these terms.

To do so, attach the following notices to the program. It is safest to attach them to the start of each source file to most effectively convey the exclusion of warranty; and each file should have at least the "copyright" line and a pointer to where the full notice is found.

<one line to give the program's name and a brief idea of what it does.>
Copyright © <year> <name of author>

This program is free software; you can redistribute it and/or modify it under the terms of the GNU General Public License as published by the Free Software Foundation; either version 2 of the License, or (at your option) any later version.
This program is distributed in the hope that it will be useful, but WITHOUT ANY WARRANTY; without even the implied warranty of MERCHANTABILITY or FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. See the GNU General Public License for more details.
You should have received a copy of the GNU General Public License along with this program; if not, write to the Free Software Foundation, Inc., 51 Franklin St, Fifth Floor, Boston, MA 02110-1301 USA

Also add information on how to contact you by electronic and paper mail.

If the program is interactive, make it output a short notice like this when it starts in an interactive mode:

Gnomovision version 69, Copyright © year name of author Gnomovision comes with ABSOLUTELY NO WARRANTY; for details type `show w'. This is free software, and you are welcome to redistribute it under certain conditions; type `show c' for details.

The hypothetical commands `show w' and `show c' should show the appropriate parts of the General Public License. Of course, the commands you use may be called something other than `show w' and `show c'; they could even be mouse-clicks or menu items--whatever suits your program.
You should also get your employer (if you work as a programmer) or your school, if any, to sign a "copyright disclaimer" for the program, if necessary. Here is a sample; alter the names:

Yoyodyne, Inc., hereby disclaims all copyright interest in the program `Gnomovision' (which makes passes at compilers) written by James Hacker.

<signature of Ty Coon>, 1 April 1989
Ty Coon, President of Vice

This General Public License does not permit incorporating your program into proprietary programs. If your program is a subroutine library, you may consider it more useful to permit linking proprietary applications with the library. If this is what you want to do, use the GNU Library General Public License instead of this License.

VDR-R2000.G50 / VDR-R2000ND1PW / VDR-R2000
フリーソフトウェアモジュールに関するソフトウェア使用許諾契約書原文 (英文)

GNU LESSER GENERAL PUBLIC LICENSE Version 2.1, February 1999

[This is the first released version of the Lesser GPL. It also counts as the successor of the GNU Library Public License, version 2, hence the version number 2.1.]

Preamble

The licenses for most software are designed to take away your freedom to share and change it. By contrast, the GNU General Public Licenses are intended to guarantee your freedom to share and change free software--to make sure the software is free for all its users.

This license, the Lesser General Public License, applies to some specially designated software packages--typically libraries--of the Free Software Foundation and other authors who decide to use it. You can use it too, but we suggest you first think carefully about whether this license or the ordinary General Public License is the better strategy to use in any particular case, based on the explanations below.

When we speak of free software, we are referring to freedom of use, not price. Our General Public Licenses are designed to make sure that you have the freedom to distribute copies of free software (and charge for this service if you wish); that you receive source code or can get it if you want it; that you can change the software and use pieces of it in new free programs; and that you are informed that you can do these things.

To protect your rights, we need to make restrictions that forbid distributors to deny you these rights or to ask you to surrender these rights. These restrictions translate to certain responsibilities for you if you distribute copies of the library or if you modify it.

For example, if you distribute copies of the library, whether gratis or for a fee, you must give the recipients all the rights that we gave you. You must make sure that they, too, receive or can get the source code. If you link other code with the library, you must provide complete object files to the recipients, so that they can relink them with the library after making changes to the library and recompiling it. And you must show them these terms so they know their rights.

We protect your rights with a two-step method: (1) we copyright the library, and (2) we offer you this license, which gives you legal permission to copy, distribute and/or modify the library.

To protect each distributor, we want to make it very clear that there is no warranty for the free library. Also, if the library is modified by someone else and passed on, the recipients should know that what they have is not the original version, so that the original author's reputation will not be affected by problems that might be introduced by others.

Finally, software patents pose a constant threat to the existence of any free program. We wish to make sure that a company cannot effectively restrict the users of a free program by obtaining a restrictive license from a patent holder. Therefore, we insist that any patent license obtained for a version of the library must be consistent with the full freedom of use specified in this license.

Most GNU software, including some libraries, is covered by the ordinary GNU General Public License. This license, the GNU Lesser General Public License, applies to certain designated libraries, and is quite different from the ordinary General Public License. We use this license for certain libraries in order to permit linking those libraries into non-free programs.

When a program is linked with a library, whether statically or using a shared library, the combination of the two is legally speaking a combined work, a derivative of the original library. The ordinary General Public License therefore permits such linking only if the entire combination fits its criteria of freedom. The Lesser General Public License permits more lax criteria for linking other code with the library.

We call this license the "Lesser" General Public License because it does Less to protect the user's freedom than the ordinary General Public License. It also provides other free software developers Less of an advantage over competing non-free programs. These disadvantages are the reason we use the ordinary General Public License for many libraries. However, the Lesser license provides advantages in certain special circumstances.

For example, on rare occasions, there may be a special need to encourage the widest possible use of a certain library, so that it becomes a de-facto standard. To achieve this, non-free programs must be allowed to use the library. A more frequent case is that a free library does the same job as widely used non-free libraries. In this case, there is little to gain by limiting the free library to free software only, so we use the Lesser General Public License.

In other cases, permission to use a particular library in non-free programs enables a greater number of people to use a large body of free software. For example, permission to use the GNU C Library in non-free programs enables many more people to use the whole GNU operating system, as well as its variant, the GNU/Linux operating system.

Although the Lesser General Public License is Less protective of the users' freedom, it does ensure that the user of a program that is linked with the Library has the freedom and the wherewithal to run that program using a modified version of the Library.

The precise terms and conditions for copying, distribution and modification follow. Pay close attention to the difference between a "work based on the library" and a "work that uses the library". The former contains code derived from the library, whereas the latter must be combined with the library in order to run.

**GNU LESSER GENERAL PUBLIC LICENSE
TERMS AND CONDITIONS FOR COPYING,
DISTRIBUTION AND MODIFICATION**

0. This License Agreement applies to any software library or other program which contains a notice placed by the copyright holder or other authorized party saying it may be distributed under the terms of this Lesser General Public License (also called "this License"). Each licensee is addressed as "you".

A "library" means a collection of software functions and/or data prepared so as to be conveniently linked with application programs (which use some of those functions and data) to form executables.

The "Library", below, refers to any such software library or work which has been distributed under these terms. A "work based on the Library" means either the Library or any derivative work under copyright law: that is to say, a work containing the Library or a portion of it, either verbatim or with modifications and/or translated straightforwardly into another language. (Hereinafter, translation is included without limitation in the term "modification".)

"Source code" for a work means the preferred form of the work for making modifications to it. For a library, complete source code means all the source code for all modules it contains, plus any associated interface definition files, plus the scripts used to control compilation and installation of the library.

Activities other than copying, distribution and modification are not covered by this License; they are outside its scope. The act of running a program using the Library is not restricted, and output from such a program is covered only if its contents constitute a work based on the Library (independent of the use of the Library in a tool for writing it). Whether that is true depends on what the Library does and what the program that uses the Library does.

1. You may copy and distribute verbatim copies of the Library's complete source code as you receive it, in any medium, provided that you conspicuously and appropriately publish on each copy an appropriate copyright notice and disclaimer of warranty; keep intact all the notices that refer to this License and to the absence of any warranty; and distribute a copy of this License along with the Library.

You may charge a fee for the physical act of transferring a copy, and you may at your option offer warranty protection in exchange for a fee.

2. You may modify your copy or copies of the Library or any portion of it, thus forming a work based on the Library, and copy and distribute such modifications or work under the terms of Section 1 above, provided that you also meet all of these conditions:

a) The modified work must itself be a software library.

b) You must cause the files modified to carry prominent notices stating that you changed the files and the date of any change.

c) You must cause the whole of the work to be licensed at no charge to all third parties under the terms of this License.

d) If a facility in the modified Library refers to a function or a table of data to be supplied by an application program that uses the facility, other than as an argument passed when the facility is invoked, then you must make a good faith effort to ensure that, in the event an application does not supply such function or table, the facility still operates, and performs whatever part of its purpose remains meaningful. (For example, a function in a library to compute square roots has a purpose that is entirely well-defined independent of the application. Therefore, Subsection 2d requires that any application-supplied function or table used by this function must be optional: if the application does not supply it, the square root function must still compute square roots.)

These requirements apply to the modified work as a whole. If dentifiable sections of that work are not derived from the Library, and can be reasonably considered independent and separate works in themselves, then this License, and its terms, do not apply to those sections when you distribute them as separate works. But when you distribute the same sections as part of a whole which is a work based on the Library, the distribution of the whole must be on the terms of this License, whose permissions for other licensees extend to the entire whole, and thus to each and every part regardless of who wrote it.

Thus, it is not the intent of this section to claim rights or contest your rights to work written entirely by you; rather, the intent is to exercise the right to control the distribution of derivative or collective works based on the Library.

In addition, mere aggregation of another work not based on the Library with the Library (or with a work based on the Library) on a volume of a storage or distribution medium does not bring the other work under the scope of this License.

3. You may opt to apply the terms of the ordinary GNU General Public License instead of this License to a given copy of the Library. To do this, you must alter all the notices that refer to this License, so that they refer to the ordinary GNU General Public License, version 2, instead of to this License. (If a newer version than version 2 of the ordinary GNU General Public License has appeared, then you can specify that version instead if you wish.) Do not make any other change in these notices.

Once this change is made in a given copy, it is irreversible for that copy, so the ordinary GNU General Public License applies to all subsequent copies and derivative works made from that copy.

This option is useful when you wish to copy part of the code of the Library into a program that is not a library.

4. You may copy and distribute the Library (or a portion or derivative of it, under Section 2) in object code or executable form under the terms of Sections 1 and 2 above provided that you accompany it with the complete corresponding machine-readable source code, which must be distributed under the terms of Sections 1 and 2 above on a medium customarily used for software interchange.

If distribution of object code is made by offering access to copy from a designated place, then offering equivalent access to copy the source code from the same place satisfies the requirement to distribute the source code, even though third parties are not compelled to copy the source along with the object code.

5. A program that contains no derivative of any portion of the Library, but is designed to work with the Library by being compiled or linked with it, is called a "work that uses the Library". Such a work, in isolation, is not a derivative work of the Library, and therefore falls outside the scope of this License.

However, linking a "work that uses the Library" with the Library creates an executable that is a derivative of the Library (because it contains portions of the Library), rather than a "work that uses the library". The executable is therefore covered by this License. Section 6 states terms for distribution of such executables.

When a "work that uses the Library" uses material from a header file that is part of the Library, the object code for the work may be a derivative work of the Library even though the source code is not. Whether this is true is especially significant if the work can be linked without the Library, or if the work is itself a library. The threshold for this to be true is not precisely defined by law.

If such an object file uses only numerical parameters, data structure layouts and accessors, and small macros and small inline functions (ten lines or less in length), then the use of the object file is unrestricted, regardless of whether it is legally a derivative work. (Executables containing this object code plus portions of the Library will still fall under Section 6.)

VDR-R2000.G50 / VDR-R2000ND1PW / VDR-R2000
フリーソフトウェアモジュールに関するソフトウェア使用許諾契約書原文 (英文)

Otherwise, if the work is a derivative of the Library, you may distribute the object code for the work under the terms of Section 6. Any executables containing that work also fall under Section 6, whether or not they are linked directly with the Library itself.

6. As an exception to the Sections above, you may also combine or link a "work that uses the Library" with the Library to produce a work containing portions of the Library, and distribute that work under terms of your choice, provided that the terms permit modification of the work for the customer's own use and reverse engineering for debugging such modifications.
You must give prominent notice with each copy of the work that the Library is used in it and that the Library and its use are covered by this License. You must supply a copy of this License. If the work during execution displays copyright notices, you must include the copyright notice for the Library among them, as well as a reference directing the user to the copy of this License. Also, you must do one of these things:

a) Accompany the work with the complete corresponding machine-readable source code for the Library including whatever changes were used in the work (which must be distributed under Sections 1 and 2 above); and, if the work is an executable linked with the Library, with the complete machine-readable "work that uses the Library", as object code and/or source code, so that the user can modify the Library and then relink to produce a modified executable containing the modified Library. (It is understood that the user who changes the contents of definitions files in the Library will not necessarily be able to recompile the application to use the modified definitions.)

b) Use a suitable shared library mechanism for linking with the Library. A suitable mechanism is one that (1) uses at run time a copy of the library already present on the user's computer system, rather than copying library functions into the executable, and (2) will operate properly with a modified version of the library, if the user installs one, as long as the modified version is interface-compatible with the version that the work was made with.

c) Accompany the work with a written offer, valid for at least three years, to give the same user the materials specified in Subsection 6a, above, for a charge no more than the cost of performing this distribution.

d) If distribution of the work is made by offering access to copy from a designated place, offer equivalent access to copy the above specified materials from the same place.

e) Verify that the user has already received a copy of these materials or that you have already sent this user a copy.

For an executable, the required form of the "work that uses the Library" must include any data and utility programs needed for reproducing the executable from it. However, as a special exception, the materials to be distributed need not include anything that is normally distributed (in either source or binary form) with the major components (compiler, kernel, and so on) of the operating system on which the executable runs, unless that component itself accompanies the executable.

It may happen that this requirement contradicts the license restrictions of other proprietary libraries that do not normally accompany the operating system. Such a contradiction means you cannot use both them and the Library together in an executable that you distribute.

7. You may place library facilities that are a work based on the Library side-by-side in a single library together with other library facilities not covered by this License, and distribute such a combined library, provided that the separate distribution of the work based on the Library and of the other library facilities is otherwise permitted, and provided that you do these two things:

a) Accompany the combined library with a copy of the same work based on the Library, uncombined with any other library facilities. This must be distributed under the terms of the Sections above.

b) Give prominent notice with the combined library of the fact that part of it is a work based on the Library, and explaining where to find the accompanying uncombined form of the same work.

8. You may not copy, modify, sublicense, link with, or distribute the Library except as expressly provided under this License. Any attempt otherwise to copy, modify, sublicense, link with, or distribute the Library is void, and will automatically terminate your rights under this License. However, parties who have received copies, or rights, from you under this License will not have their licenses terminated so long as such parties remain in full compliance.

9. You are not required to accept this License, since you have not signed it. However, nothing else grants you permission to modify or distribute the Library or its derivative works. These actions are prohibited by law if you do not accept this License. Therefore, by modifying or distributing the Library (or any work based on the Library), you indicate your acceptance of this License to do so, and all its terms and conditions for copying, distributing or modifying the Library or works based on it.

10. Each time you redistribute the Library (or any work based on the Library), the recipient automatically receives a license from the original licensor to copy, distribute, link with or modify the Library subject to these terms and conditions. You may not impose any further restrictions on the recipients' exercise of the rights granted herein. You are not responsible for enforcing compliance by third parties with this License.

11. If, as a consequence of a court judgment or allegation of patent infringement or for any other reason (not limited to patent issues), conditions are imposed on you (whether by court order, agreement or otherwise) that contradict the conditions of this License, they do not excuse you from the conditions of this License. If you cannot distribute so as to satisfy simultaneously your obligations under this License and any other pertinent obligations, then as a consequence you may not distribute the Library at all. For example, if a patent license would not permit royalty-free redistribution of the Library by all those who receive copies directly or indirectly through you, then the only way you could satisfy both it and this License would be to refrain entirely from distribution of the Library.

If any portion of this section is held invalid or unenforceable under any particular circumstance, the balance of the section is intended to apply, and the section as a whole is intended to apply in other circumstances.

It is not the purpose of this section to induce you to infringe any patents or other property right claims or to contest validity of any such claims; this section has the sole purpose of protecting the integrity of the free software distribution system which is implemented by public license practices. Many people have made generous contributions to the wide range of software distributed through that system in reliance on consistent application of that system; it is up to the author/donor to decide if he or she is willing to distribute software through any other system and a licensee cannot impose that choice.

This section is intended to make thoroughly clear what is believed to be a consequence of the rest of this License.

12. If the distribution and/or use of the Library is restricted in certain countries either by patents or by copyrighted interfaces, the original copyright holder who places the Library under this License may add an explicit geographical distribution limitation excluding those countries, so that distribution is permitted only in or among countries not thus excluded. In such case, this License incorporates the limitation as if written in the body of this License.

13. The Free Software Foundation may publish revised and/or new versions of the Lesser General Public License from time to time. Such new versions will be similar in spirit to the present version, but may differ in detail to address new problems or concerns. Each version is given a distinguishing version number. If the Library specifies a version number of this License which applies to it and "any later version", you have the option of following the terms and conditions either of that version or of any later version published by the Free Software Foundation. If the Library does not specify a license version number, you may choose any version ever published by the Free Software Foundation.

14. If you wish to incorporate parts of the Library into other free programs whose distribution conditions are incompatible with these, write to the author to ask for permission. For software which is copyrighted by the Free Software Foundation, write to the Free Software Foundation; we sometimes make exceptions for this. Our decision will be guided by the two goals of preserving the free status of all derivatives of our free software and of promoting the sharing and reuse of software generally.

NO WARRANTY

15. BECAUSE THE LIBRARY IS LICENSED FREE OF CHARGE, THERE IS NO WARRANTY FOR THE LIBRARY, TO THE EXTENT PERMITTED BY APPLICABLE LAW. EXCEPT WHEN OTHERWISE STATED IN WRITING THE COPYRIGHT HOLDERS AND/OR OTHER PARTIES PROVIDE THE LIBRARY "AS IS" WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EITHER EXPRESSED OR IMPLIED, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. THE ENTIRE RISK AS TO THE QUALITY AND PERFORMANCE OF THE LIBRARY IS WITH YOU. SHOULD THE LIBRARY PROVE DEFECTIVE, YOU ASSUME THE COST OF ALL NECESSARY SERVICING, REPAIR OR CORRECTION.

16. IN NO EVENT UNLESS REQUIRED BY APPLICABLE LAW OR AGREED TO IN WRITING WILL ANY COPYRIGHT HOLDER, OR ANY OTHER PARTY WHO MAY MODIFY AND/OR REDISTRIBUTE THE LIBRARY AS PERMITTED ABOVE, BE LIABLE TO YOU FOR DAMAGES, INCLUDING ANY GENERAL, SPECIAL, INCIDENTAL OR CONSEQUENTIAL DAMAGES ARISING OUT OF THE USE OR INABILITY TO USE THE LIBRARY (INCLUDING BUT NOT LIMITED TO LOSS OF DATA OR DATA BEING RENDERED INACCURATE OR LOSSES SUSTAINED BY YOU OR THIRD PARTIES OR A FAILURE OF THE LIBRARY TO OPERATE WITH ANY OTHER SOFTWARE), EVEN IF SUCH HOLDER OR OTHER PARTY HAS BEEN ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGES.

END OF TERMS AND CONDITIONS

How to Apply These Terms to Your New Libraries

If you develop a new library, and you want it to be of the greatest possible use to the public, we recommend making it free software that everyone can redistribute and change. You can do so by permitting redistribution under these terms (or, alternatively, under the terms of the ordinary General Public License).

To apply these terms, attach the following notices to the library. It is safest to attach them to the start of each source file to most effectively convey the exclusion of warranty; and each file should have at least the "copyright" line and a pointer to where the full notice is found.

<one line to give the library's name and a brief idea of what it does.>
Copyright © <year> <name of author>

This library is free software; you can redistribute it and/or modify it under the terms of the GNU Lesser General Public License as published by the Free Software Foundation; either version 2.1 of the License, or (at your option) any later version.

This library is distributed in the hope that it will be useful, but WITHOUT ANY WARRANTY; without even the implied warranty of MERCHANTABILITY or FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. See the GNU Lesser General Public License for more details.

You should have received a copy of the GNU Lesser General Public License along with this library; if not, write to the Free Software Foundation, Inc., 51 Franklin St, Fifth Floor, Boston, MA 02110-1301 USA

Also add information on how to contact you by electronic and paper mail.

You should also get your employer (if you work as a programmer) or your school, if any, to sign a "copyright disclaimer" for the library, if necessary. Here is a sample; alter the names: Yoyodyne, Inc., hereby disclaims all copyright interest in the library `Frob' (a library for tweaking knobs) written by James Random Hacker.

<signature of Ty Coon>, 1 April 1990
Ty Coon, President of Vice

That's all there is to it!

アフターサービスについて（必ずご覧ください。）

保証書について

●この商品には、取扱説明書の裏表紙に保証書がついています。
●保証書は必ず「お買い上げ年月日、販売店名、販売店印」などの記入をご確認のうえ内容をよくお読みになって、レシートを保証書に貼付け、大切に保管してください。
●保証期間は、お買い上げ日より 1 年間です。

修理サービスについて

ご使用中に本機の調子が悪くなったときは「困ったときは」193〜222に従って調べていただき、なお異常のあるときは、内部機構をさわらずに、電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご相談ください。

●保証期間中の修理は
保証書の規定に従い、当社にて修理させていただきます。製品に保証書を添えてお買い上げの販売店へお持ちいただくか、当社「お客様ご相談センター」へお問い合わせください。
●保証期間経過後の修理は
修理により機能が維持できる場合は、お客さまのご要望により有料修理いたします。
●あらかじめご了承いただきたいこと
・「修理のとき一部代替部品を使わせていただくこと」
・「修理が困難な場合には修理せず同等品と交換させていただくこと」
があります。

カセット HDD(iV) の修理について

カセット HDD の故障時は、カセット HDD の取扱説明書をご覧いただき、当社「お客様ご相談センター」245 にお問い合わせください。

補修用性能部品の保有期間について

iVDR レコーダーの補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後 8 年です。
●補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

アフターサービスについてご不明の場合は

お買い上げの販売店か、当社「お客様ご相談センター」245 にお問い合わせください。
●転居される場合は
ご転居によりお買い上げの販売店のアフターサービスが受けられなくなる場合には、事前に販売店にご相談ください。
●ご贈答の場合は
当社「お客様ご相談センター」245 にお問い合わせください。

必ずお読みください

●本機の使用中、本機やカセット HDD の不具合による録画の失敗および録画内容 (データ) の損失を防ぐために**録画前には必ず試し録画をしてください。**
●本機やカセット HDD 使用中の不具合による録画内容 (データ) 損失や録画機会損失などの補償、また本機が使えなかったことによる付随的損害の補償については、その責任を負いかねますのでご容赦ください。
●調査・修理の際にはデータ消去します。この場合の補償についても、その責任を負いかねますのでご容赦ください。

長年ご使用の iVDR レコーダーの点検をぜひ！

熱、湿気、ほこりなどの影響や、使用の度合いにより商品が劣化し、故障したり、時には安全性を損なって事故につながることもあります。

このような症状はありませんか

●電源コードが傷んでいる。
●変なにおいがしたり、煙が出たりする。
●内部に水や異物が入った。
●正常に動作しなくなった。

ご使用中止

故障や事故防止のため、電源プラグをコンセントから抜き、必ず販売店に点検をご依頼ください。なお、点検・修理に要する費用は、販売店にご相談ください。

お客様ご相談センター

■まずはお買い上げの販売店へ…

本製品の修理のご依頼やご相談は、お買い上げの販売店へお申し出ください。
転居や贈答品でお困りの場合は、下記のお客様ご相談センターにお問い合わせください。

日立マクセル株式会社 〒102-8521 東京都千代田区飯田橋 2-18-2 http://www.maxell.co.jp	お客様ご相談センター TEL.(03)5213-3525 FAX.(03)3515-8261

お客様ご相談センターにおけるお客さまの個人情報のお取扱いについて

お客様ご相談センターでお受けした、お客さまのお名前、ご住所、お電話番号などの個人情報は適切に管理いたします。
また、お客さまの同意がない限り、業務委託の場合および法令に基づき必要と判断される場合を除き第三者への開示は行いません。
なお、お客さまが当社にお電話でご相談、ご連絡いただいた場合にはお客さまのお申し出を正確に把握し、適切に対応するために、通話内容を録音させていただいております。
次のページに「お問い合わせ診断シート」があります。お問い合わせの前にご確認ください。
個人情報のお取り扱いについての詳細はホームページ http://www.maxell.co.jp をご覧ください。

＜利用目的＞

●お客様ご相談センターでお受けした個人情報は、商品・サービスに関わるご相談・お問い合せおよび修理の対応のみを目的として用います。なお、この目的のために日立マクセル株式会社および関係会社で上記個人情報を利用する場合があります。

＜業務委託の場合＞

●上記目的の範囲内で対応業務を委託する場合、委託先に対しては当社と同等の個人情報保護を行わせると共に、適切な管理・監督をいたします。

お問い合わせ診断シート

本機の故障・不具合などのお問い合わせの際には、以下の情報が役に立ちます。
このシートにご記入の上、お客様ご相談センターへお問い合わせください。

●確認の基本事項	
(1) 機種名（形名）	□ VDR-R2000.G50　□ VDR-R2000ND1PW　□ VDR-R2000
(2) カード情報	70 ページの「カード情報を見る」の操作で 表示される画面の下の 16 ケタ数字を確認してください。 ______－______/______－______ 各種情報 カード情報 カード識別　：xxxx カードＩＤ　：xxxx-xxxx-xxxx-xxxx グループＩＤ： xxxx-xxxx / xxxx-xxxx カードテスト 決定 実行　戻る 終了 16 ケタの数字
(3) 受信環境	□① 自宅のアンテナ　□② 共聴アンテナ（共同受信）　□③ CATV（ケーブルテレビ）
(4) ブースターの有無	□① 使用している　□② 使用していない　□③ 不明
(5) 受信放送	□① 地上デジタル放送　□② BS デジタル放送　□③ CS デジタル放送
●電源が入らない / 切れる	
(6) 本体ランプの状態	□① 緑色　□② 赤色　□③ 消灯　□④ その他〔　　　　　〕
(7) メニュー表示は	□① 表示する　□② 表示しない
(8) リモコンでオンしたときに本体内部からカチッという音が聞こえるか	□① 聞こえる　□② 聞こえない
(9) 発生頻度	□① 常時　□② 2 ～ 3 回に 1 回の割合　□③ 稀に　□④ その他〔　　　　　〕
●映像が映らない	
(10) 映らない映像は	□① 地上デジタル放送　□② BS デジタル放送　□③ CS デジタル放送
(11) 映らないチャンネルは	□① 特定の放送のチャンネル全部　□② 特定のチャンネルのみ
(12) チャンネル表示など、何か画面に表示は出ていますか	□① 出ない　□② 出ている（表示内容：　　　　　）
(13) 症状発生までの受信状況	□① 視聴できた　□② 初めて視聴したら映らなかった
(14) 映らない放送（チャンネル）の受信レベルは	受信レベル数値（　　　）　175 ページの「地域名によるチャンネルの合わせかた」の操作で確認してください。
(15) B-CAS カードは	□① 入っている　□② 入っていない　※一度、B-CAS カードを抜き差しして映るようになるか確認してください。
●録画ができない	
(16) 録画放送	□① 地上デジタル放送　□② BS デジタル放送　□③ CS デジタル放送
(17) 録画方法	□①直接録画　□② 予約録画（　番組表　・　マニュアル　）
(18) 録画番組	□①特定の番組　□② 全て ↓ 月 / 日　開始時間　～　記録時間　放送　チャンネル　録画モード ___/___　___：___　____分　___　_____　_____
(19) 録画指定場所	□内蔵 HDD　ディスク残量：　%（リモコンの残量ボタンを押す（72 ページ記載）） □カセット HDD　ディスク残量：　%（リモコンの残量ボタンを押す（72 ページ記載））
(20) 実行結果（予約時のみ）	□① 実行　□② 取消　□③ 失敗　□④ 削除（86 ページ記載）
(21) 発生頻度	□① 常時　□② ____回に 1 回の割合　□③ 稀に　□④ その他〔　　　　　〕
●ダビングができない	
(22) ダビングしたい番組	□①地上デジタル放送　□② BS デジタル放送　□③ CS デジタル放送 録画モード〔　　　　　〕
(23) ダビングの方向は	どこから　□① 内蔵 HDD　□② カセット HDD どこへ　□① 内蔵 HDD　□② カセット HDD　□③ AV ネットワーク機器
(24) ダビングモード	□① そのままダビング　□②モード変換〔　□ TSE　□ TSX4　□ TSX8　□ TSX24　□全て　〕 □③不要部分削除
(25) 発生頻度	□① 常時　□② ____回に 1 回の割合　□③ 稀に　□④ その他〔　　　　　〕
(26) ダビングできないタイミングは	□①指定した番組を選択できない □②ダビング途中でメッセージが出て停止する □③フリーズして動かない＜何分程度の時点？＞ □④ダビング後、映像が黒画面のままの再生 □⑤その他〔　　　　　〕
●再生できない	
(27) 内容	□①「録画番組」画面が表示しない　□②録画番組を選択しても再生しない　□③操作できない（フリーズ） □④ブロックノイズが出る　□⑤その他〔　　　　　〕
(28) 再生する映像	□内蔵 HDD　詳細症状は？：□録画番組画面が開かない　□黒画面のまま　□すぐに放送画面に戻る □カセット HDD　番組数は？　：□複数の番組が再生できない　□特定の番組が再生できない〔番組名　　　〕
(29) 発生頻度	□① 常時　□② ____回に 1 回の割合　□③ 稀に　□④ その他〔　　　　　〕
●その他の症状	
(30) 詳細内容（症状を詳しく書いてください）	
(31) 発生頻度	□① 常時　□② ____回に 1 回の割合　□③ 稀に　□④ その他〔　　　　　〕

索　引

英数字

AAC ……160
ADSL …… 39, 40
AV ネットワーク ……138
AV ネットワーク画面 ……146
AV ネットワーク再生機能 ……144
AVCHD ……107
B-CAS カード …… 36
CATV …… 34, 42, 175
CEC リンク制御 …… 54
CH 合せ（地域名）……175
CH 合せ（マニュアル）……178
CH スキップ設定 ……179, 182
DLNA ……139
F 形接栓 …… 34
G ガイド …… 59, 62
HDMI 出力設定 …… 54
HDMI 端子 …… 37
IP アドレス ……185
ISP 設定 ……185
iVDR …… 50
LAN インターフェース …… 39
LED リモコン反応 ……168
MAC アドレス ……143
PCM ……160
SD/SDHC メモリーカード …… 52
U/V/BS 混合器 …… 33
UHF アンテナ …… 33
URL ……124
ⓓ連動データ …… 58

あいうえお

アクトビラ ……120, 132
アクトビラ ビデオ ……120, 132
アクトビラ ビデオ・フル ……120, 132
アクトビラ ビデオ ダウンロード ……136
アクトビラ ベーシック ……120
アッテネーター ……180
アドレス ……124
暗証番号 ……167
アンテナの接続 …… 33
いいとこジャンプ（オートチャプター機能）…… 93
一時停止 …… 95
一発録画予約 …… 79
インターネット ……120
裏番組 …… 58
衛星周波数 ……182
映像コンテンツ ……134
映像出力サイズ設定 …… 54
映像の再生 ……151, 156
オートチャプター機能 …… 93
オートチャプター登録 ……190
お買い上げ時のプリセット設定 …… 57
追いかけ再生 …… 94
お知らせ・ボード …… 70
おすすめ番組一覧 …… 63
おすすめ履歴の初期化 ……163
音楽の再生 ……151, 156
お気に入り ……126
音声切換 …… 69
音声設定 ……160

かきくけこ

ガイドエリア表示 …… 60
カード情報 …… 70
各種設定 …… 26
カセット HDD …… 50
カセット HDD 初期化 ……190
画面デザイン …… 91
画面表示 …… 68
かんたんセットアップ …… 47
キーワード入力／編集 ……165
緊急警報放送 ……169
クイックタイマー録画 …… 74
現在時刻表示 ……189
検索 ……128
検索条件削除 ……166
検索範囲設定 ……166
検索方法設定 ……165
公開先機器設定 ……143
更新録画 …… 84
高速起動 ……170
コマ送り …… 95
コンバーター電源 ……183

さしすせそ

サーチ …… 95
サーバー ……138, 140
サーバー機能 ……140
サーバー名設定 ……142
再生 …… 91, 92
さがす …… 62
削除ロック ……109
サブネットマスク ……185
サムネイル設定 …… 96
サムネイル表示 …… 91, 149
残量 …… 72
時刻表示 ……189
視聴可能年齢 ……167
視聴制限設定 ……167
視聴制限の解除 ……167
実行結果 …… 86
自動録画 …… 89
自動録画設定 …… 80
自動削除しない …… 91
字幕設定 …… 69
写真を見る ……105
ジャンル色分け …… 60
ジャンル選択 ……164
受信契約 ……225
受信周波数変更 ……180
受信設定（BS・CS）……181
受信設定（地上デジタル）……175
受信設定変更 ……182
受信レベル ……175, 181
出演者選択 ……164
信号切換 …… 67

索　引（つづき）

数字キー方式……116
据え付け……30
スタンバイ / 受像ランプ……57
ステレオ放送……69
スライドショー……106, 152
スロー再生……95
制限設定……167
セキュリティ設定……131
設定の初期化……191
ソフトウェア更新……184
ソフトキーボード……115, 117

たちつてと

代行予約録画……84
タイトル……126
タイトル編集……165
タイトル名変更……100
タイムナビ……94
ダビング……102, 108
ダブル録画……74
地域番号一覧（地上デジタル放送）……176
地上デジタル入力……33
チャプター設定……98
チャプタースキップ……95
チャンネル番号入力……56
チャンネル別表示……60
チャンネルを選ぶ……56
注目番組一覧……63
通信設定……185
通信テスト……188
停止……75, 91, 94
テレビ音量……32, 56
テレビ入力切換……32
データ放送……58
ディスク省電力……190
デジタル放送……224
デフォルトゲートウェイアドレス……185
電子番組表（G ガイド）……59
同軸ケーブル……34
ドルビー DRC……160

なにぬねの

内蔵 HDD 初期化……190
二重音声……69
入力履歴……124

はひふへほ

番組検索（さがす）……62
番組タイトル表示……168
番組説明……61
番組表……59
番組表取得……168
番組分割……96
番組予約……76
光デジタル音声出力……160
光デジタル音声遅延……160
光デジタル音声入力端子付きオーディオ機器……44
表示詳細設定……130
フォルダ……111, 112, 113
フォルダ内全削除……110
複数選択削除……110
付属品……4
ブラウザ……121
ブラウザメニュー……123
プレイリスト……92, 100
プレーヤー……138, 143
ブロードバンドルーター……39
ブロードバンド環境……39
プロバイダー……39
ポインター……128
ホームネットワーク……138
ホームページ……121
放送時間変更対応……168
保証とアフターサービス……244
本編自動サーチ……93

まみむめも

マニュアル予約……81
マルチ表示……60
未読お知らせ表示……168
見る一覧……91
無信号電源オフ……161
無操作電源オフ……161
メニュー……24
文字入力……115
文字サイズ……60, 86, 91

やゆよ

郵便番号……174
ゆっくり再生……95
予約一覧……81, 85
予約実行……84
予約録画停止……79, 84

らりるれろ

ライブラリ……92
ライブラリ登録……190
リジューム設定……190
リスト表示……91, 149
リピート設定……190
リモコン……3, 31
リモコンコード設定……168, 171
ルーター……39
レコーダー 1……74, 77, 82
レコーダー 2……74, 77, 82
録画……72
録画時間……72
録画番組……88
録画番組の削除……110
録画モード / 残量……72
録画予約……76

わ

ワイド TV 接続……54
ワケ録……88

maxell

保証書

この保証書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。

品　　名	iVDR レコーダー	品　　番	VDR-R2000.G50 / VDR-R2000ND1PW / VDR-R2000
保証対象	本体	保証期間	(お買い上げ日より) 1 年間

★お買い上げ日	年　　月　　日
★お客様お名前	
★ご住所	〒 (　　　　)
★電話番号	(　　　　)
★取扱販売店様 店名・販売店印 住所・電話番号	印

★印欄に記入のないときは無効となりますので必ずご確認ください。

お買上げの日から上記保証期間中に、取扱説明書、本体ラベルその他の注意書きに従った正常な使用状態で故障した場合には、本書記載内容にもとづき、当社にて無料修理いたしますので、お買い上げの販売店または当社「お客様ご相談センター」にお問い合わせください。

1．保証期間でも次のような場合には有料修理となります。
 イ．使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障または損傷。
 ロ．お買い上げ後の取付場所の移動、落下、引っ越し、輸送等による故障または損傷。
 ハ．火災・地震・水害・落雷・その他の天災地変ならびに公害、塩害、ガス害(硫化ガスなど)や異常電圧、その他の外部要因による故障または損傷。
 ニ．取扱説明書に記載されている使用条件以外で使用したときの故障または損傷。
 ホ．本書の提示がない場合。
 ヘ．本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名、販売店印の記入がない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
 ト．消耗部品の交換・仕様変更など。
2．保証期間内でも商品を修理窓口へ送付されたときの送料はお客様の負担となります。
3．ご転居の場合は事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
4．ご贈答品等で本書に記入してあるお買い上げの販売店に修理をご依頼になれない場合には、「お客様ご相談センター」にお問い合わせください。
5．本書は日本国内においてのみ有効です。Effective only in Japan.
6．本書は再発行いたしませんので紛失しないように大切に保管してください。

●修理メモおよびレシート貼付け位置

●この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって保証書を発行している者 (保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買上げの販売店または「お客様ご相談センター」にお問い合わせください。

日立マクセル株式会社 〒 102-8521 東京都千代田区飯田橋 2-18-2

Printed in Japan (F)

QR81584　T03Q1105154